大野市総合計画
アンケート調査結果報告書

令和元年9月

大野市

内容

市民アンケートの集計結果 1
調査の概要 3
（1）調査の目的 3
（2）調査の方法 3
（3）調査期間 3
（4）回収率 3
（5）掲載数値について 3
（6）クロス集計表について 3
問 1　性別 4
問 2　年齢 5
問 3　家族構成 6
問 4　職業 7
問 5　勤務先の所在地 8
問 6　居住地区 9
問 7　大野市のイメージ 10
問 8　今後の居住意向 12
問 8-2　大野市外に住みたい理由 13
問9　満足度と重要度 14
（1）社会基盤についての満足度と重要度 14
（2）生活環境についての満足度と重要度 16
（3）防災・防犯についての満足度と重要度 18
（4）子ども子育て支援についての満足度と重要度 20
（5）高齢者が健康で暮らすための支援についての満足度と重要度 22
（6）障害のある人への支援についての満足度と重要度 24
（7）健康づくりについての満足度と重要度 26
（8）商工業の振興についての満足度と重要度 28
（9）農林水産業の振興についての満足度と重要度 30
（10）観光の振興についての満足度と重要度 32
（11）教育についての満足度と重要度 34
（12）文化の保存や継承についての満足度と重要度 36
（13）スポーツの振興についての満足度と重要度 38
（14）地域づくりについての満足度と重要度 40
（15）行政改革についての満足度と重要度 42
（16）人口減少対策についての満足度と重要度 44
項目ごとの重要度ランキング（上位3位まで抜粋） 46
過去の調査における項目ごとの必要度ランキング（上位3位まで抜粋） 47
問 10　必要な取り組み 48
問 11　キャッチコピーの認知度 50
問 12　御清水をはじめとする「水」が大野市の誇り・象徴だと思いますか 51
問13　将来に向けたまちづくりに関する意見 52
大野市のキーワード 52
（1）道路、交通、情報などの社会基盤について 52
（2）生活環境について 53

（3）防災・防犯について 54
（4）子どもを産み、育てるための支援について 54
（5）高齢者が健康で暮らすための支援について 54
（6）障害のある人への支援について 55
（7）健康づくり・医療体制について 55
（8）商工業の振興について 55
（9）農林水産業の振興について 56
（10）観光の振興について 56
（11）教育について 57
（12）文化の保存や継承、振興について 58
（13）スポーツの振興について 58
（14）地域づくりについて 58
（15）行財政改革について 58
（16）人口減少対策について 59
（17）その他 60
中高生アンケートの集計結果 61
調査の概要 63
（1）調査の目的 63
（2）調査の方法 63
（3）調査期間 63
（4）回収率 63
（5）掲載数値について 63
（6）クロス集計表について 63
問1　学年 64
問2　性別 64
問3　居住地区 65
問4　高校や大学などを卒業後、大野に住みたいと思いますか 66
問5　卒業後、大野市外に住みたい理由 67
問6　将来住んでみたいと思うまち 68
問7　将来どのような仕事をしたいと思いますか 70
問8　大野市の自慢できるもの 72
問9　まちをよくするためにできること、参加したいと思うこと 73
問10　将来に向けたまちづくりに関する意見 75
大野市のキーワード 75
（1）道路、交通、情報などの社会基盤について 76
（2）生活環境について 76
（3）防災・防犯について 76
（4）子どもを産み、育てるための支援について 76
（5）高齢者が健康で暮らすための支援について 76
（7）健康づくり・医療体制について 76
（8）商工業の振興について 77
（10）観光の振興について 77
（11）教育について 77
（12）文化の保存や継承、振興について 77
（13）スポーツの振興について 77

（14）地域づくりについて 78
（15）行財政改革について 78
（16）人口減少対策について 78
（17）その他 78
大野市にゆかりのある方へのアンケートの集計結果 79
調査の概要 81
（1）調査の目的 81
（2）調査の方法 81
（3）調査期間 81
（4）回収率 81
（5）掲載数値について 81
（6）クロス集計表について 81
問1　性別 82
問2　年齢 82
問3　職業 83
問4　居住地 83
問5　大野市へ訪れたことがありますか 84
問5－2　大野市へ訪れた主な理由 84
問5－3　訪れて感じたこと 85
問6　大野市の情報をどのように調べていますか 85
問7　大野市のよいところ 86
問8　大野市らしいと思う場所 86
問9　大野市内で改善すべきところ 87
大野市のキーワード 88
（1）道路、交通、情報などの社会基盤について 88
（2）生活環境について 89
（4）子どもを産み、育てるための支援について 89
（5）高齢者が健康で暮らすための支援について 89
（6）障害のある人への支援について 89
（8）商工業の振興について 89
（9）農林水産業の振興について 89
（10）観光の振興について 90
（12）文化の保存や継承、振興について 91
（14）地域づくりについて 91
（15）行財政改革について 91
（16）人口減少対策について 91
（17）その他 92

市民アンケートの集計結果

調査の概要

（１）調査の目的

本アンケート調査は、市民の意識やまちづくりに対する意向などを把握し、新たな大野市総合計画策定に関する計画課題と施策展望などについて検討するための基礎資料として、実施するものです。

（２）調査の方法

市内に居住する18歳以上の市民から、無作為にサンプリング対象として抽出し、郵送による配布・回収によりアンケート調査を実施しました。

（３）調査期間

アンケートの配布・回収　　令和元年　７月１９日～　８月　５日

（４）回収率

配布数	回収数	回収率
１，０００	327	３２．７％

（５）掲載数値について

１）構成比（％）の合計は、個々のデータに対して、小数点第２位を四捨五入しています。そのため、合計が100％にならない場合があります。

２）「無回答」は、回答していないものを表しています。

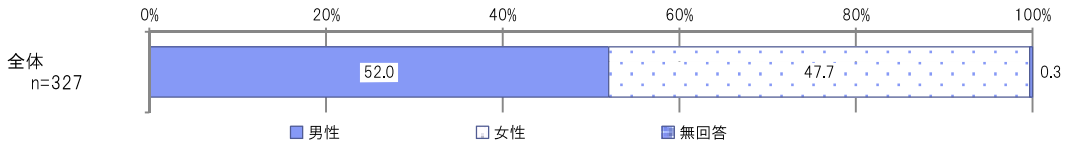
３）その他の意見や自由回答についての掲載は、同じ意見や回答は一つにとりまとめて整理してあります。

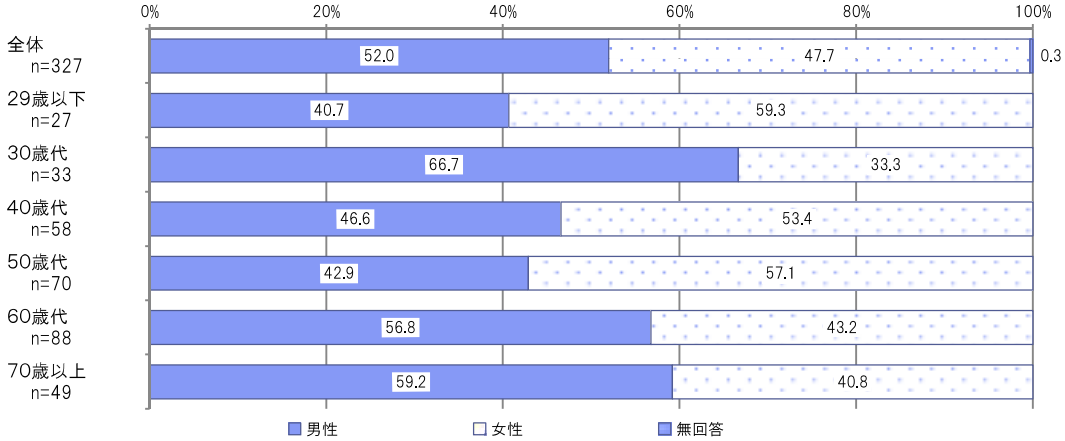
（６）クロス集計表について

クロス集計とは、２つ以上のデータ（回答）を掛け合わせ（クロスさせ）て、その傾向をみるための集計方法です。例えば「性別」と「年齢」をクロス集計することによって、30歳代の男性回答者は何人でどのくらいの構成比なのかといった結果を知ることができます。

問１　性別

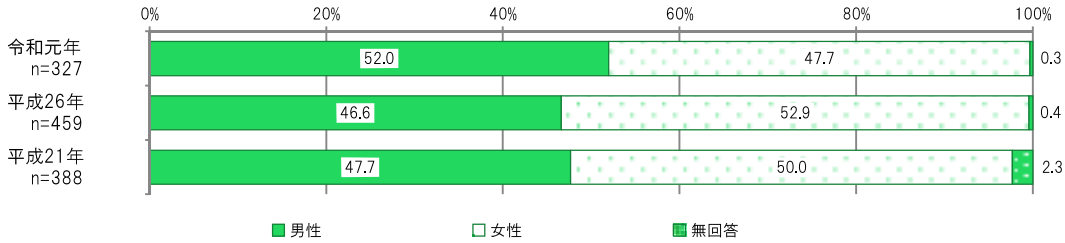
「男性」が 52.0%、「女性」が 47.7%となっている。





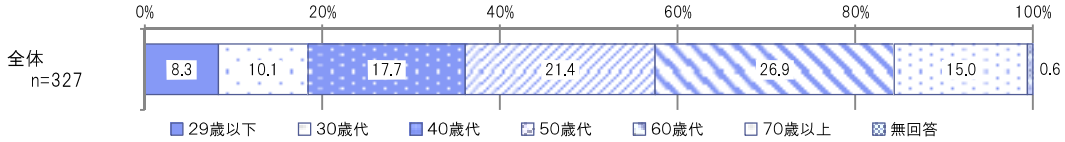
（上段：実数、下段：%）

		回答者数	問1 性別		
			男性	女性	無回答
全体		327 100.0	170 52.0	156 47.7	1 0.3
年齢別	29歳以下	27 100.0	11 40.7	16 59.3	－ －
	30歳代	33 100.0	22 66.7	11 33.3	－ －
	40歳代	58 100.0	27 46.6	31 53.4	－ －
	50歳代	70 100.0	30 42.9	40 57.1	－ －
	60歳代	88 100.0	50 56.8	38 43.2	－ －
	70歳以上	49 100.0	29 59.2	20 40.8	－ －



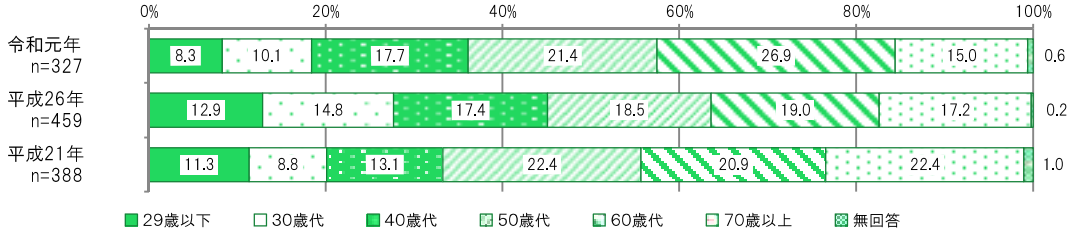
問２　年齢

「６０歳代」が 26.9%と最も多く、次いで「５０歳代」（21.4%）、「４０歳代」（17.7%）、「７０歳以上」（15.0%）、「３０歳代」（10.1%）、「２９歳以下」（8.3%）の順となっている。



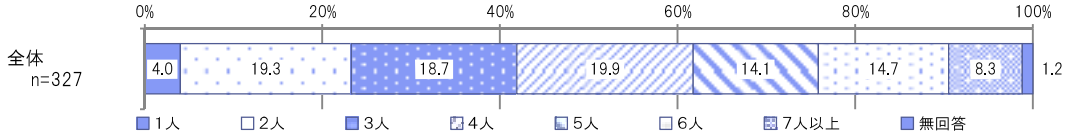
（上段:実数、下段:%）

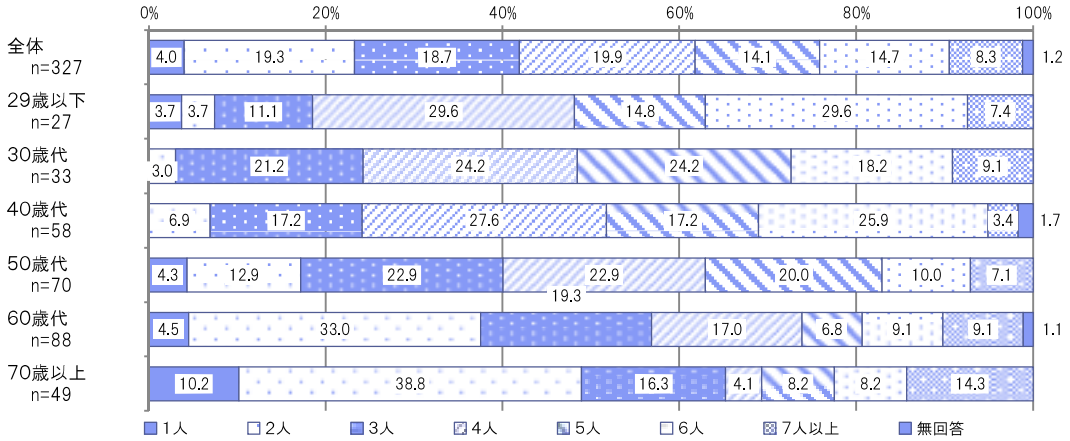
	回答者数	問2 年齢						
		29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
全体	327 100.0	27 8.3	33 10.1	58 17.7	70 21.4	88 26.9	49 15.0	2 0.6



問３　家族構成

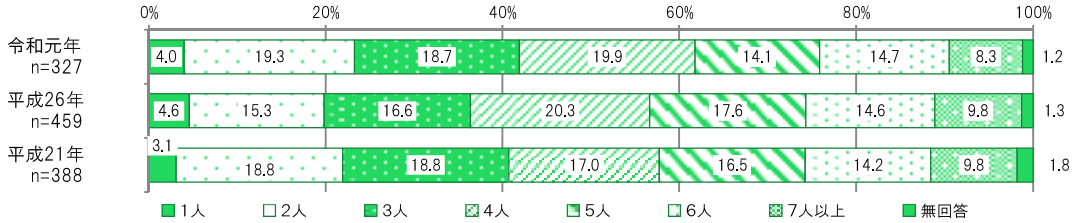
「４人」が 19.9%と最も多く、次いで「２人」（19.3%）、「３人」（18.7%）、「６人」（14.7%）、「５人」（14.1%）、「７人以上」（8.3%）、「１人」（4.0%）の順となっている。





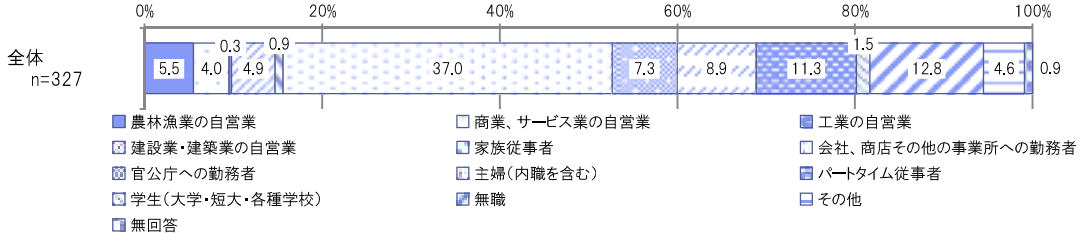
（上段：実数、下段：%）

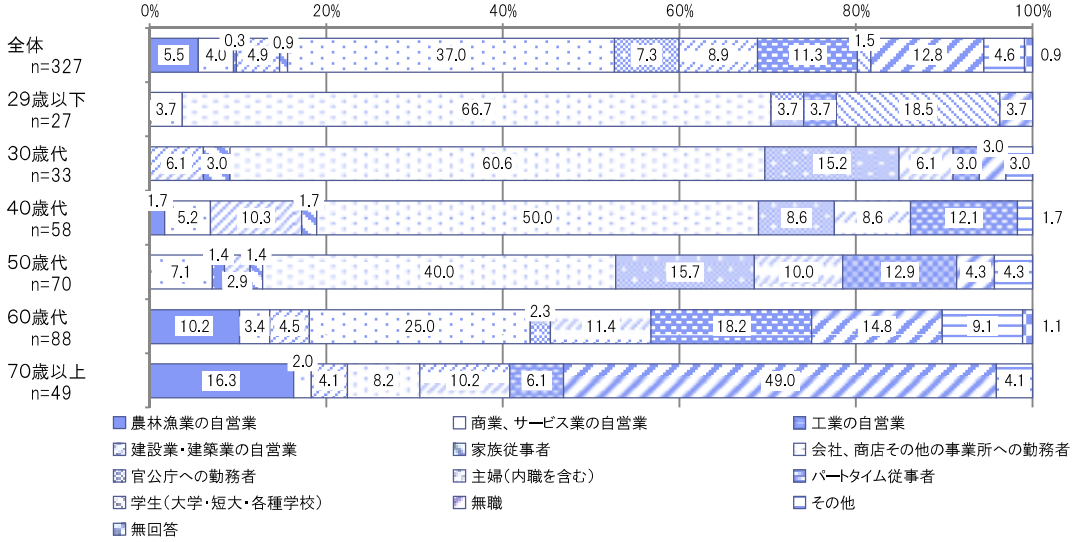
		回答者数	問3 家族構成							
			1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	無回答
全体		327	13	63	61	65	46	48	27	4
		100.0	4.0	19.3	18.7	19.9	14.1	14.7	8.3	1.2
年齢別	29歳以下	27	1	1	3	8	4	8	2	－
		100.0	3.7	3.7	11.1	29.6	14.8	29.6	7.4	－
	30歳代	33	－	1	7	8	8	6	3	－
		100.0	－	3.0	21.2	24.2	24.2	18.2	9.1	－
	40歳代	58	－	4	10	16	10	15	2	1
		100.0	－	6.9	17.2	27.6	17.2	25.9	3.4	1.7
	50歳代	70	3	9	16	16	14	7	5	－
		100.0	4.3	12.9	22.9	22.9	20.0	10.0	7.1	－
	60歳代	88	4	29	17	15	6	8	8	1
		100.0	4.5	33.0	19.3	17.0	6.8	9.1	9.1	1.1
	70歳以上	49	5	19	8	2	4	4	7	－
		100.0	10.2	38.8	16.3	4.1	8.2	8.2	14.3	－



問４　職業

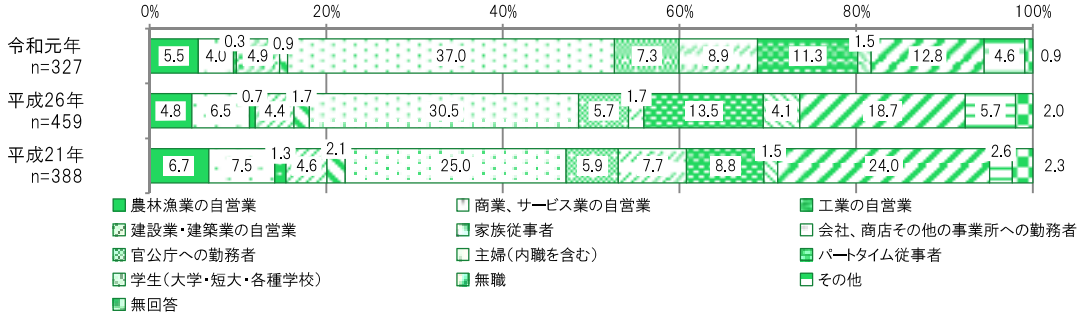
「会社、商店その他の事業所への勤務者」が 37.0%と最も多く、次いで「無職」（12.8%）、「パートタイム従事者」（11.3%）、「主婦（内職を含む）」（8.9%）、「官公庁への勤務者」（7.3%）、「農林漁業の自営業」（5.5%）の順となっている。





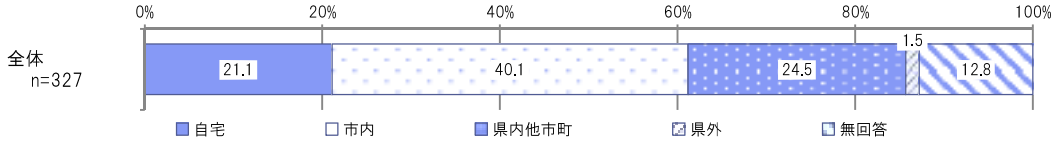
（上段：実数、下段：%）

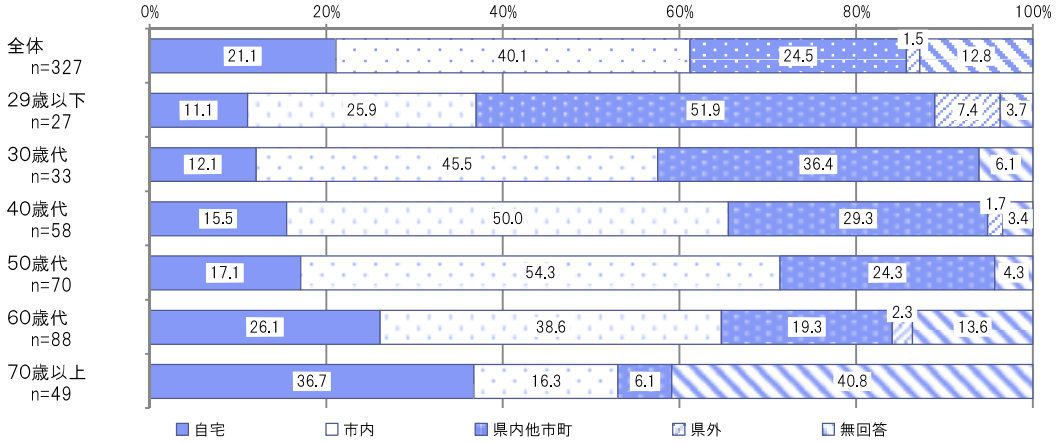
		回答者数	問4 職業												
			農林漁業の自営業	商業、サービス業の自営業	工業の自営業	建設業・建築業の自営業	家族従事者	会社、商店その他の事業所への勤務者	官公庁への勤務者	主婦（内職を含む）	パートタイム従事者	学生（大学・短大・各種学校）	無職	その他	無回答
全体		327	18	13	1	16	3	121	24	29	37	5	42	15	3
		100.0	5.5	4.0	0.3	4.9	0.9	37.0	7.3	8.9	11.3	1.5	12.8	4.6	0.9
年齢別	29歳以下	27	－	1	－	－	－	18	1	－	1	5	1	－	－
		100.0	－	3.7	－	－	－	66.7	3.7	－	3.7	18.5	3.7	－	－
	30歳代	33	－	－	－	2	1	20	5	2	1	－	1	1	－
		100.0	－	－	－	6.1	3.0	60.6	15.2	6.1	3.0	－	3.0	3.0	－
	40歳代	58	1	3	－	6	1	29	5	5	7	－	－	1	－
		100.0	1.7	5.2	－	10.3	1.7	50.0	8.6	8.6	12.1	－	－	1.7	－
	50歳代	70	－	5	1	2	1	28	11	7	9	－	3	3	－
		100.0	－	7.1	1.4	2.9	1.4	40.0	15.7	10.0	12.9	－	4.3	4.3	－
	60歳代	88	9	3	－	4	－	22	2	10	16	－	13	8	1
		100.0	10.2	3.4	－	4.5	－	25.0	2.3	11.4	18.2	－	14.8	9.1	1.1
	70歳以上	49	8	1	－	2	－	4	－	5	3	－	24	2	－
		100.0	16.3	2.0	－	4.1	－	8.2	－	10.2	6.1	－	49.0	4.1	－



問５　勤務先の所在地

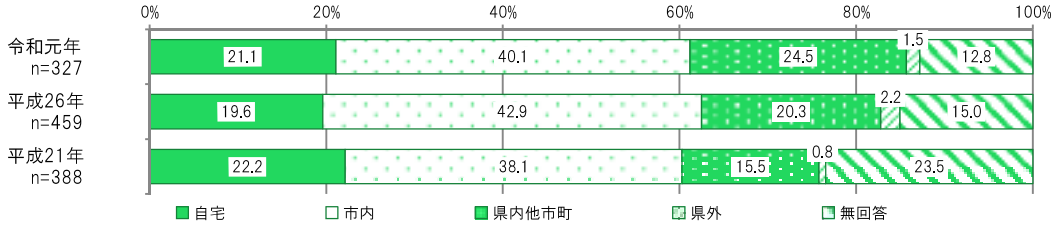
「市内」が40.1%と最も多く、次いで「県内他市町」（24.5%）、「自宅」（21.1%）、「県外」（1.5%）の順となっている。





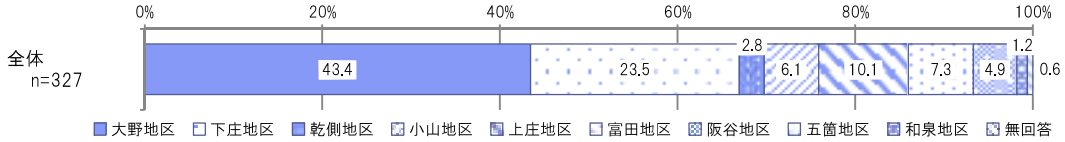
（上段:実数、下段:%）

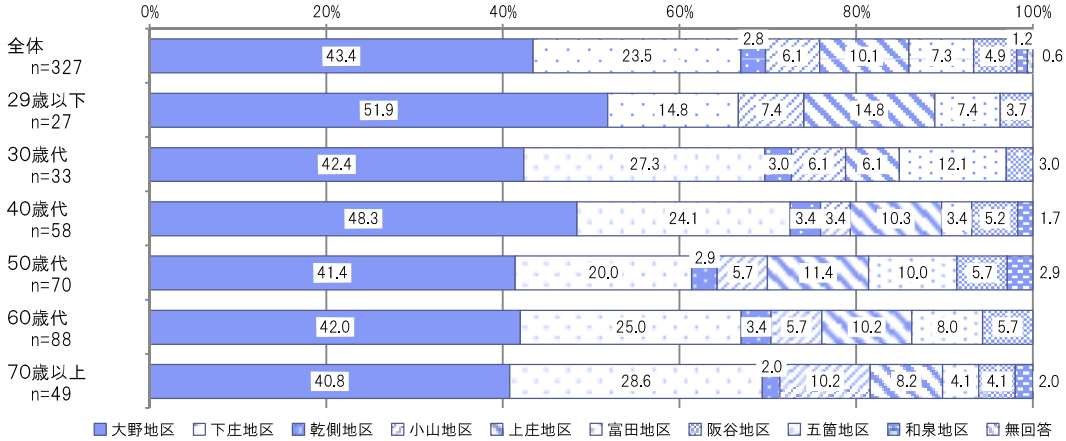
		回答者数	問5 勤務先の所在地				
			自宅	市内	県内他市町	県外	無回答
全体		327	69	131	80	5	42
		100.0	21.1	40.1	24.5	1.5	12.8
年齢別	29歳以下	27	3	7	14	2	1
		100.0	11.1	25.9	51.9	7.4	3.7
	30歳代	33	4	15	12	-	2
		100.0	12.1	45.5	36.4	-	6.1
	40歳代	58	9	29	17	1	2
		100.0	15.5	50.0	29.3	1.7	3.4
	50歳代	70	12	38	17	-	3
		100.0	17.1	54.3	24.3	-	4.3
	60歳代	88	23	34	17	2	12
		100.0	26.1	38.6	19.3	2.3	13.6
	70歳以上	49	18	8	3	-	20
		100.0	36.7	16.3	6.1	-	40.8



問６　居住地区

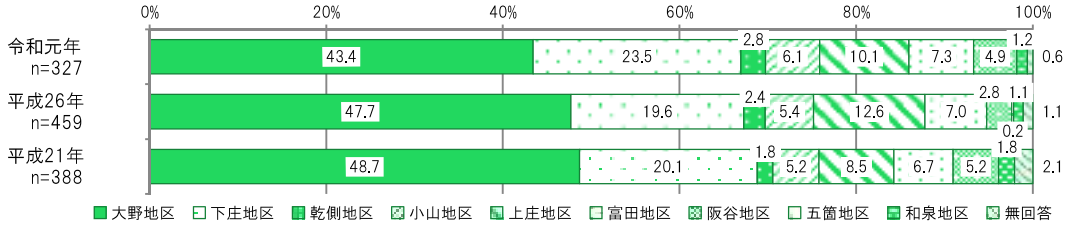
「大野地区」が 43.4%と最も多く、次いで「下庄地区」（23.5%）、「上庄地区」（10.1%）、「富田地区」（7.3%）、「小山地区」（6.1%）の順となっている。





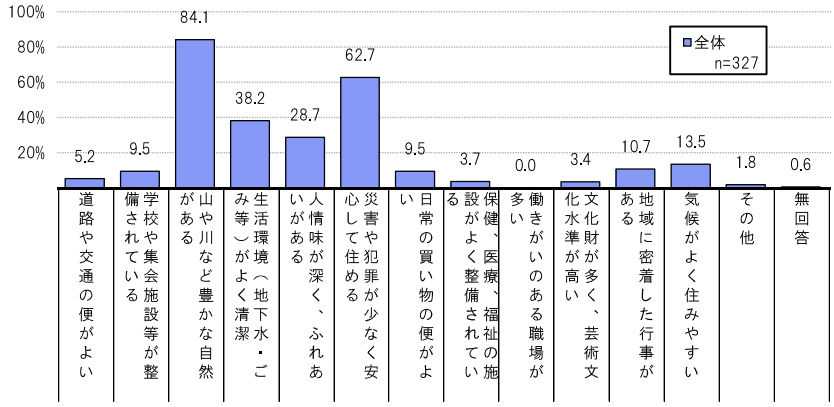
（上段：実数、下段：%）

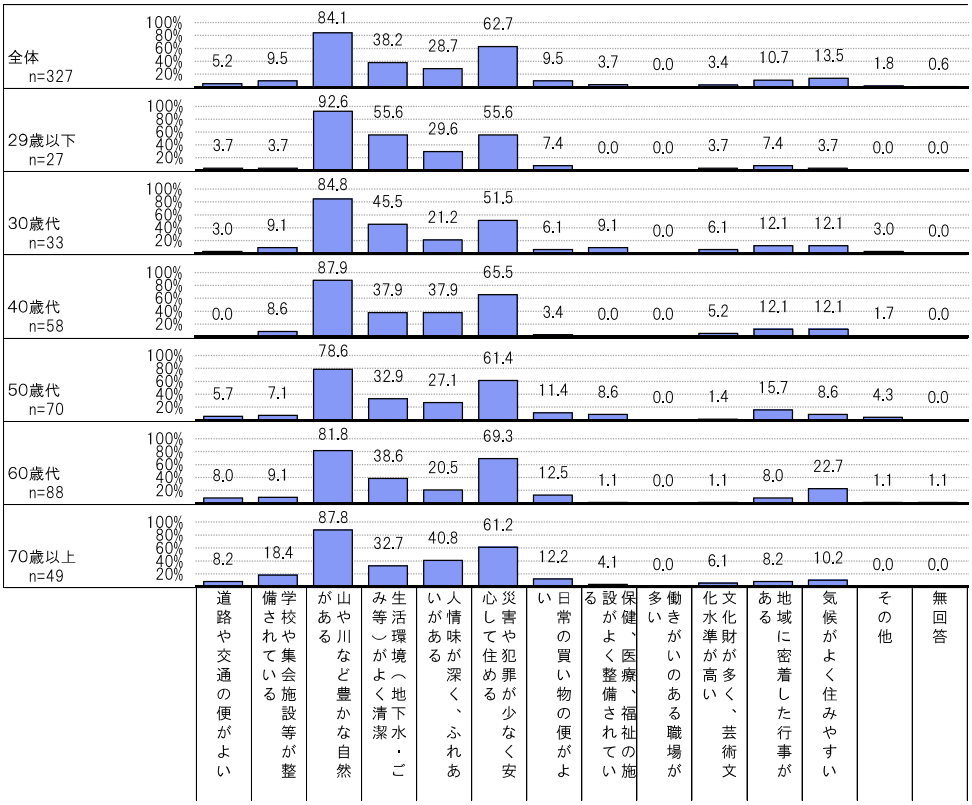
		回答者数	問6 居住地区									
			大野地区	下庄地区	乾側地区	小山地区	上庄地区	富田地区	阪谷地区	五箇地区	和泉地区	無回答
全体		327	142	77	9	20	33	24	16	－	4	2
		100.0	43.4	23.5	2.8	6.1	10.1	7.3	4.9	－	1.2	0.6
年齢別	29歳以下	27	14	4	－	2	4	2	1	－	－	－
		100.0	51.9	14.8	－	7.4	14.8	7.4	3.7	－	－	－
	30歳代	33	14	9	1	2	2	4	1	－	－	－
		100.0	42.4	27.3	3.0	6.1	6.1	12.1	3.0	－	－	－
	40歳代	58	28	14	2	2	6	2	3	－	1	－
		100.0	48.3	24.1	3.4	3.4	10.3	3.4	5.2	－	1.7	－
	50歳代	70	29	14	2	4	8	7	4	－	2	－
		100.0	41.4	20.0	2.9	5.7	11.4	10.0	5.7	－	2.9	－
	60歳代	88	37	22	3	5	9	7	5	－	－	－
		100.0	42.0	25.0	3.4	5.7	10.2	8.0	5.7	－	－	－
	70歳以上	49	20	14	1	5	4	2	2	－	1	－
		100.0	40.8	28.6	2.0	10.2	8.2	4.1	4.1	－	2.0	－



問７　大野市のイメージ

「山や川など豊かな自然がある」が 84.1％と最も多く、次いで「災害や犯罪が少なく安心して住める」（62.7％）、「生活環境（地下水・ごみ等）がよく清潔」（38.2％）、「人情味が深く、ふれあいがある」（28.7％）、「気候がよく住みやすい」（13.5％）、「地域に密着した行事がある」（10.7％）の順となっている。



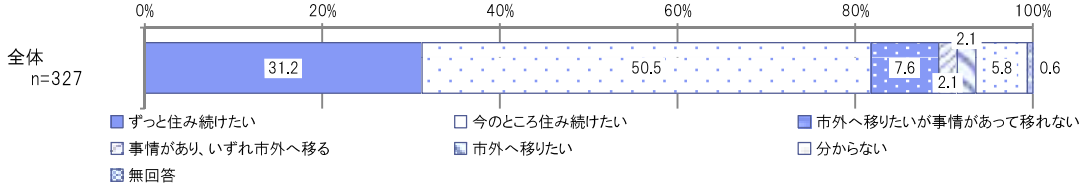


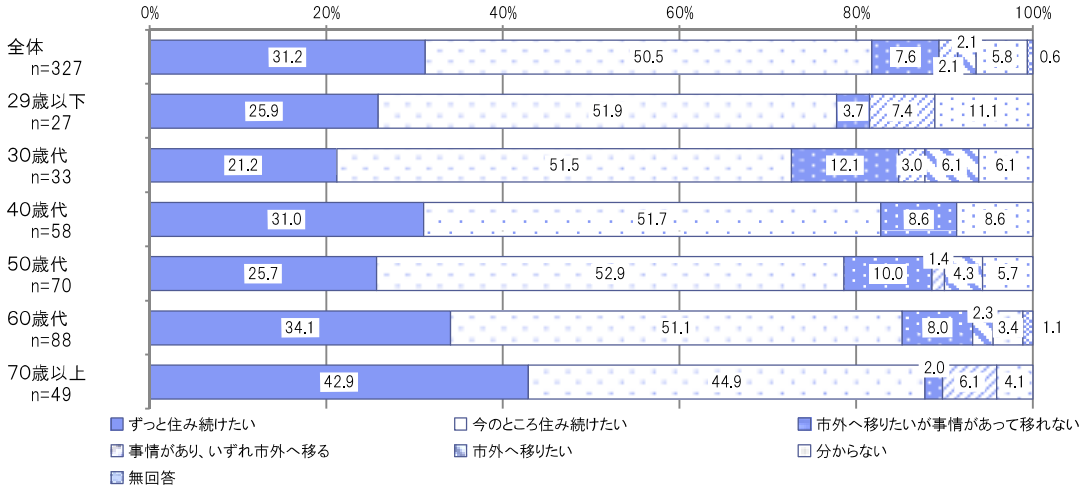
（上段：実数、下段：%）

		回答者数	問7 大野市のイメージ													
			道路や交通の便がよい	学校や集会施設等が整備されている	山や川など豊かな自然がある	生活環境（地下水・ごみ等）がよく清潔	人情味が深く、ふれあいがある	災害や犯罪が少なく安心して住める	日常の買い物の便がよい	保健、医療、福祉の施設がよく整備されている	働きがいのある職場が多い	文化財が多く、芸術文化水準が高い	地域に密着した行事がある	気候がよく住みやすい	その他	無回答
全体		327	17	31	275	125	94	205	31	12	－	11	35	44	6	2
		100.0	5.2	9.5	84.1	38.2	28.7	62.7	9.5	3.7	－	3.4	10.7	13.5	1.8	0.6
年齢別	29歳以下	27	1	1	25	15	8	15	2	－	－	1	2	1	－	－
		100.0	3.7	3.7	92.6	55.6	29.6	55.6	7.4	－	－	3.7	7.4	3.7	－	－
	30歳代	33	1	3	28	15	7	17	2	3	－	2	4	4	1	－
		100.0	3.0	9.1	84.8	45.5	21.2	51.5	6.1	9.1	－	6.1	12.1	12.1	3.0	－
	40歳代	58	－	5	51	22	22	38	2	－	－	3	7	7	1	－
		100.0	－	8.6	87.9	37.9	37.9	65.5	3.4	－	－	5.2	12.1	12.1	1.7	－
	50歳代	70	4	5	55	23	19	43	8	6	－	1	11	6	3	－
		100.0	5.7	7.1	78.6	32.9	27.1	61.4	11.4	8.6	－	1.4	15.7	8.6	4.3	－
	60歳代	88	7	8	72	34	18	61	11	1	－	1	7	20	1	1
		100.0	8.0	9.1	81.8	38.6	20.5	69.3	12.5	1.1	－	1.1	8.0	22.7	1.1	1.1
	70歳以上	49	4	9	43	16	20	30	6	2	－	3	4	5	－	－
		100.0	8.2	18.4	87.8	32.7	40.8	61.2	12.2	4.1	－	6.1	8.2	10.2	－	－

問８　今後の居住意向

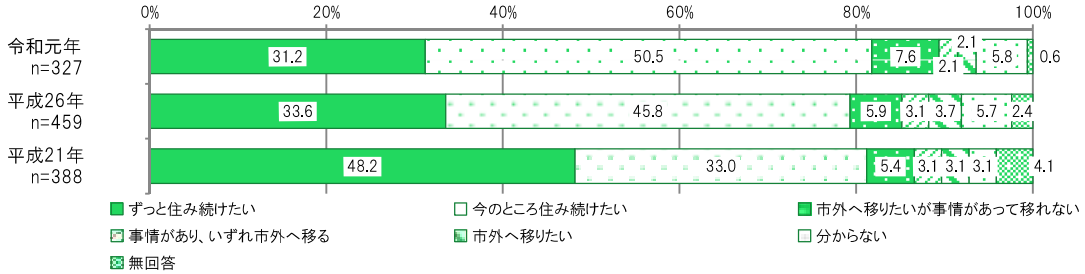
「今のところ住み続けたい」が 50.5%と最も多く、次いで「ずっと住み続けたい」（31.2%）、「市外へ移りたいが事情があって移れない」（7.6%）の順となっている。





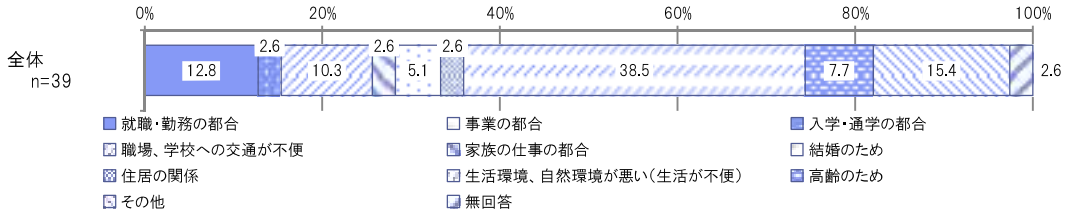
（上段:実数、下段:%）

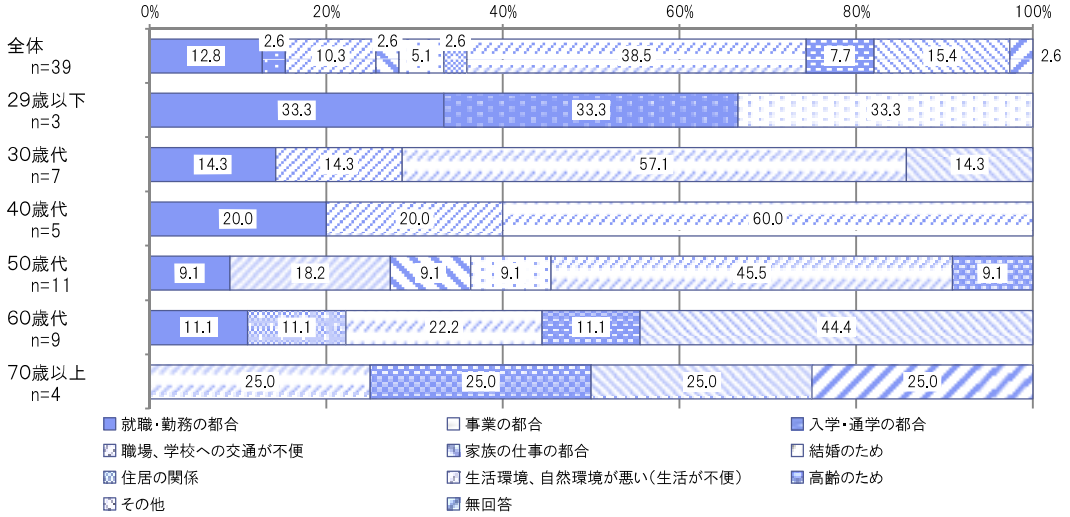
		回答者数	問8 今後の居住意向						
			ずっと住み続けたい	今のところ住み続けたい	市外へ移りたいが事情があって移れない	事情があり、いずれ市外へ移る	市外へ移りたい	分からない	無回答
全体		327	102	165	25	7	7	19	2
		100.0	31.2	50.5	7.6	2.1	2.1	5.8	0.6
年齢別	29歳以下	27	7	14	1	2	－	3	－
		100.0	25.9	51.9	3.7	7.4	－	11.1	－
	30歳代	33	7	17	4	1	2	2	－
		100.0	21.2	51.5	12.1	3.0	6.1	6.1	－
	40歳代	58	18	30	5	－	－	5	－
		100.0	31.0	51.7	8.6	－	－	8.6	－
	50歳代	70	18	37	7	1	3	4	－
		100.0	25.7	52.9	10.0	1.4	4.3	5.7	－
	60歳代	88	30	45	7	－	2	3	1
		100.0	34.1	51.1	8.0	－	2.3	3.4	1.1
	70歳以上	49	21	22	1	3	－	2	－
		100.0	42.9	44.9	2.0	6.1	－	4.1	－



問 8-2　大野市外に住みたい理由

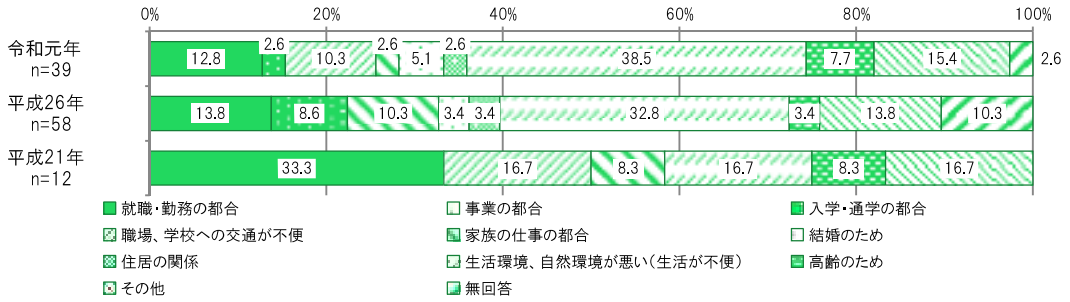
「生活環境、自然環境が悪い（生活が不便）」が 38.5%と最も多く、次いで「就職・勤務の都合」（12.8%）、「職場、学校への交通が不便」（10.3%）の順となっている。





（上段:実数、下段:%）

		回答者数	問8-2 大野市外に住みたい理由										
			就職・勤務の都合	事業の都合	入学・通学の都合	職場、学校への交通が不便	家族の仕事の都合	結婚のため	住居の関係	生活環境、自然環境が悪い（生活が不便）	高齢のため	その他	無回答
全体		39	5	-	1	4	1	2	1	15	3	6	1
		100.0	12.8	-	2.6	10.3	2.6	5.1	2.6	38.5	7.7	15.4	2.6
年齢別	29歳以下	3	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
		100.0	33.3	-	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-	-
	30歳代	7	1	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-
		100.0	14.3	-	-	14.3	-	-	-	57.1	-	14.3	-
	40歳代	5	1	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-
		100.0	20.0	-	-	20.0	-	-	-	60.0	-	-	-
	50歳代	11	1	-	-	2	1	1	-	5	1	-	-
		100.0	9.1	-	-	18.2	9.1	9.1	-	45.5	9.1	-	-
	60歳代	9	1	-	-	-	-	-	1	2	1	4	-
		100.0	11.1	-	-	-	-	-	11.1	22.2	11.1	44.4	-
	70歳以上	4	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1
		100.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0

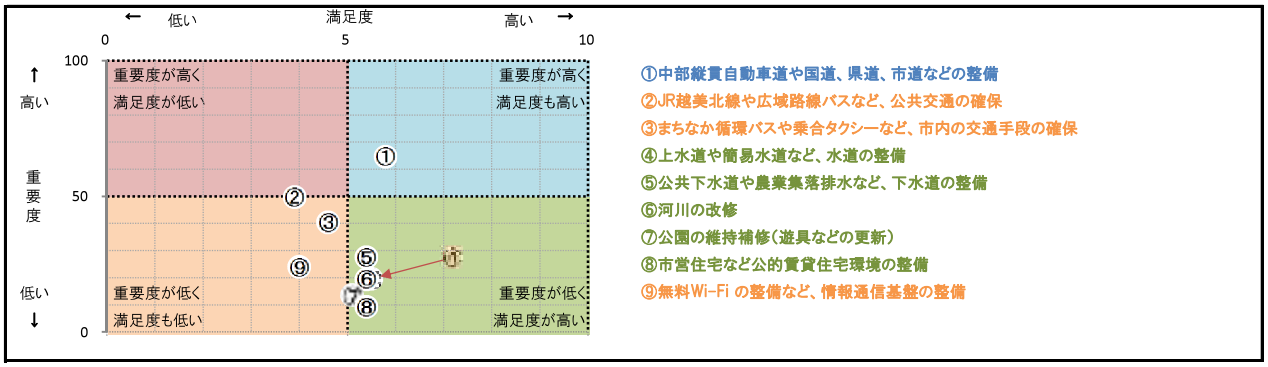


問９　満足度と重要度

（１）社会基盤についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度も高い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は５項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は３項目となっている。

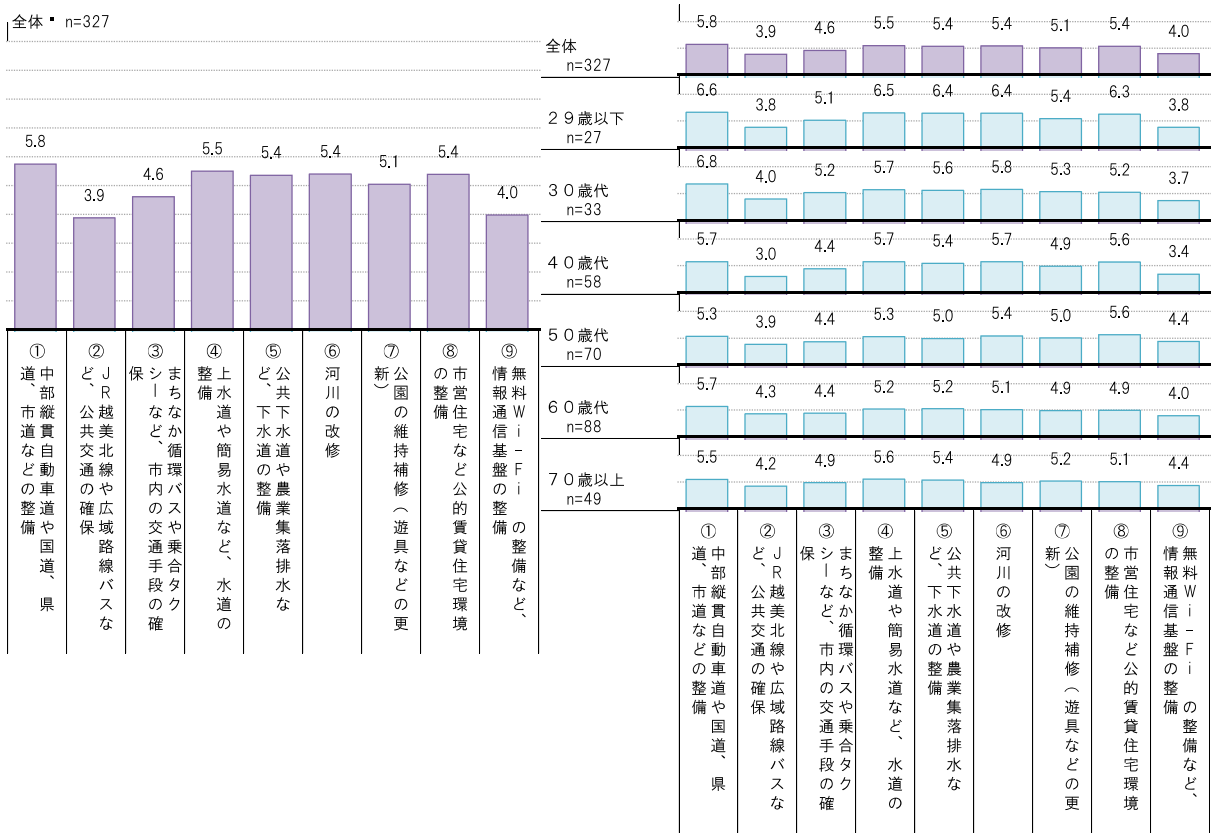
（1）社会基盤についての満足度と重要度の関係性



満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

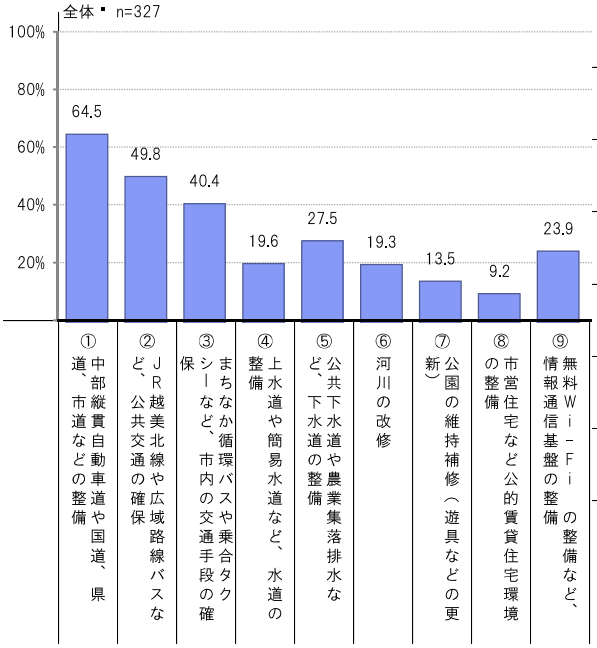
満足度では、「①中部縦貫自動車道や国道、県道、市道などの整備」が 5.8 点と最も高く、次いで「④上水道や簡易水道など、水道の整備」（5.5 点）、「⑤公共下水道や農業集落排水など、下水道の整備」「⑥河川の改修」「⑧市営住宅など公的賃貸住宅環境の整備」（5.4 点）、「⑦公園の維持補修（遊具などの更新）」（5.1 点）の順となっている。

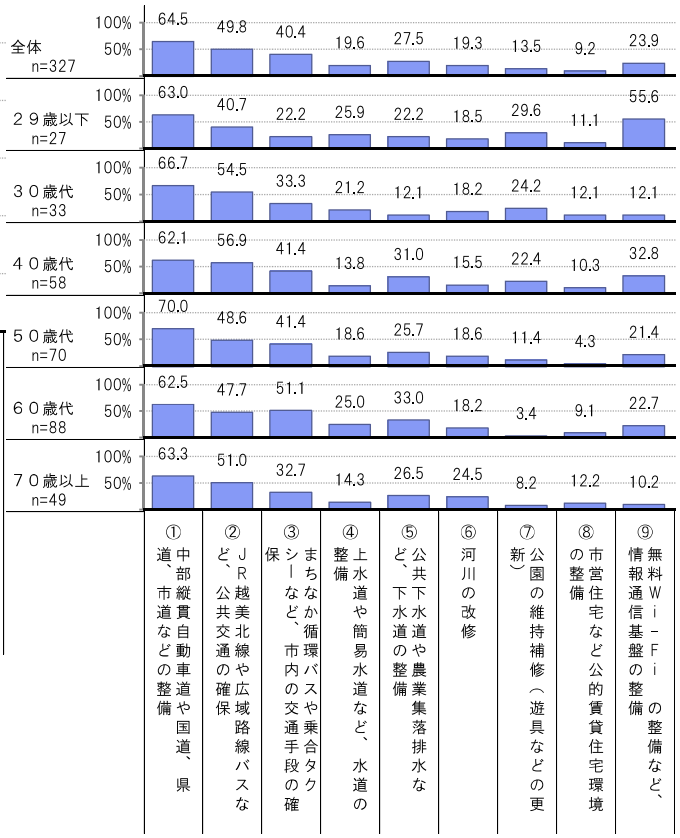


重要度

重要度は、項目①～⑨の中で、重要だと思われる取り組みを３つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「①中部縦貫自動車道や国道、県道、市道などの整備」が 64.5%と最も多く、次いで「②JR 越美北線や広域路線バスなど、公共交通の確保」（49.8%）、「③まちなか循環バスや乗合タクシーなど、市内の交通手段の確保」（40.4%）、「⑤公共下水道や農業集落排水など、下水道の整備」（27.5%）、「⑨無料 Wi-Fi の整備など、情報通信基盤の整備」（23.9%）、「④上水道や簡易水道など、水道の整備」（19.6%）、「⑥河川の改修」（19.3%）、「⑦公園の維持補修（遊具などの更新）」（13.5%）、「⑧市営住宅など公的賃貸住宅環境の整備」（9.2%）の順となっている。

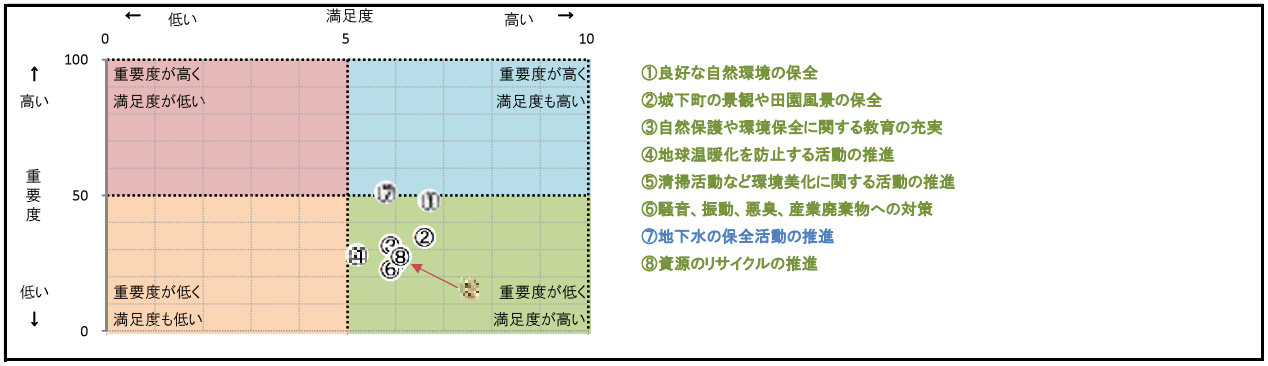




（２）生活環境についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度も高い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は７項目となっている。

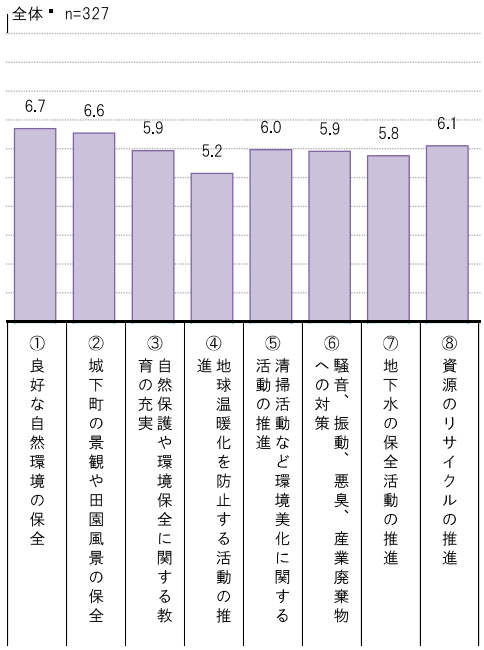
（2）生活環境についての満足度と重要度の関係性

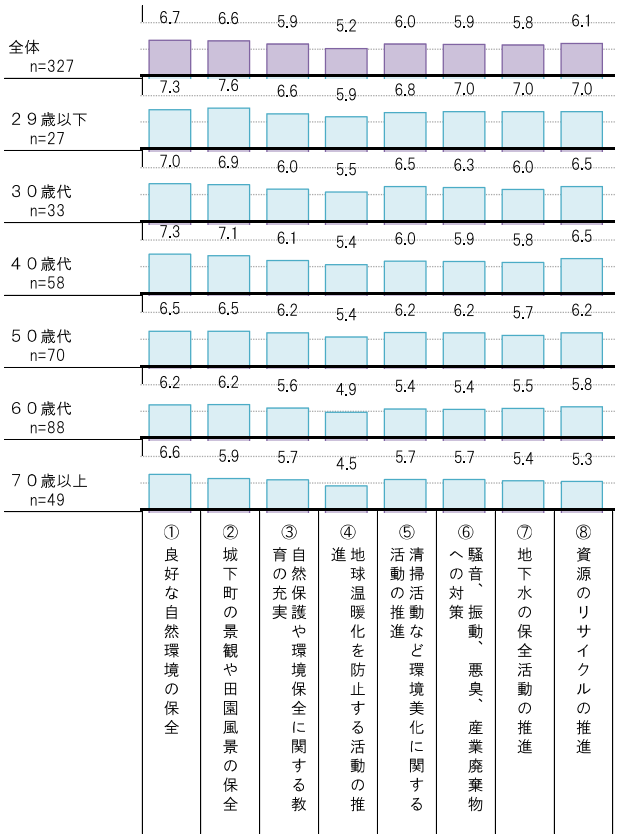


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「①良好な自然環境の保全」が 6.7 点と最も高く、次いで「②城下町の景観や田園風景の保全」（6.6 点）、「⑧資源のリサイクルの推進」（6.1 点）、「⑤清掃活動など環境美化に関する活動の推進」（6.0 点）の順となっており、上記４項目で６点以上、それ以外の４項目でも５点を超えている。

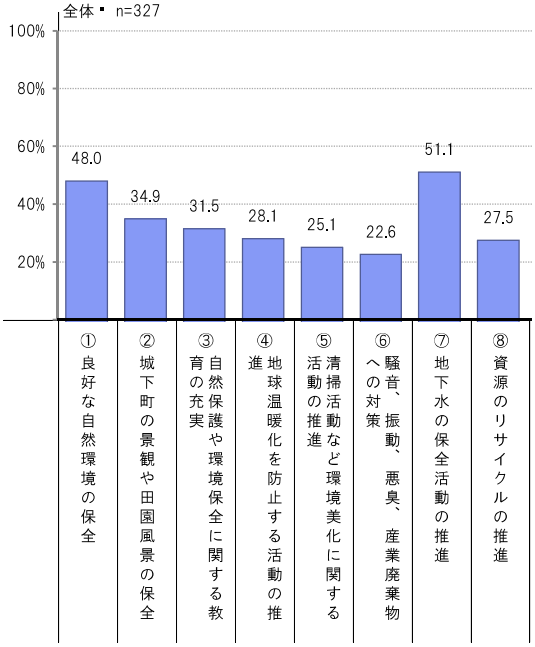


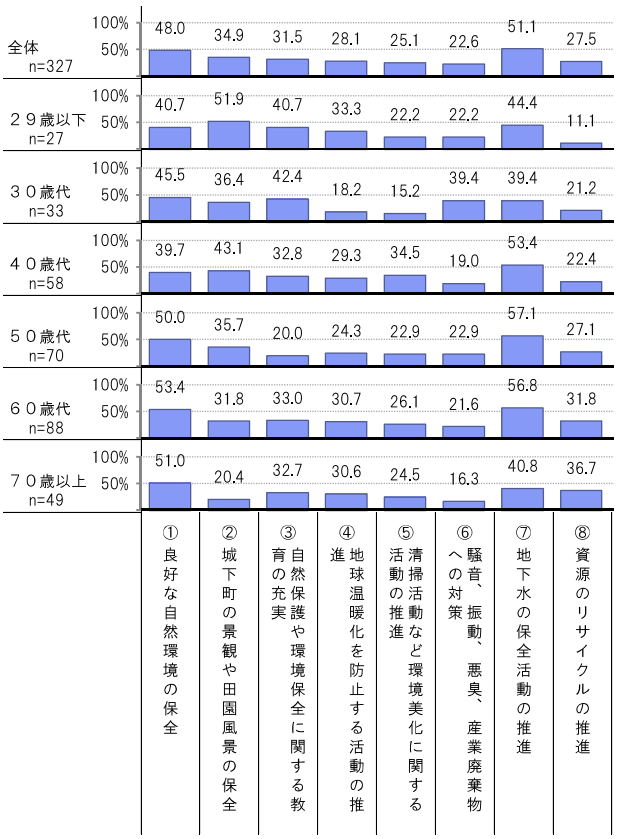


重要度

重要度は、項目①～⑧の中で、重要だと思われる取り組みを３つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「⑦地下水の保全活動の推進」が51.1％と最も多く、次いで「①良好な自然環境の保全」（48.0％）、「②城下町の景観や田園風景の保全」（34.9％）、「③自然保護や環境保全に関する教育の充実」（31.5％）、「④地球温暖化を防止する活動の推進」（28.1％）、「⑧資源のリサイクルの推進」（27.5％）、「⑤清掃活動など環境美化に関する活動の推進」（25.1％）、「⑥騒音、振動、悪臭、産業廃棄物への対策」（22.6％）の順となっている。

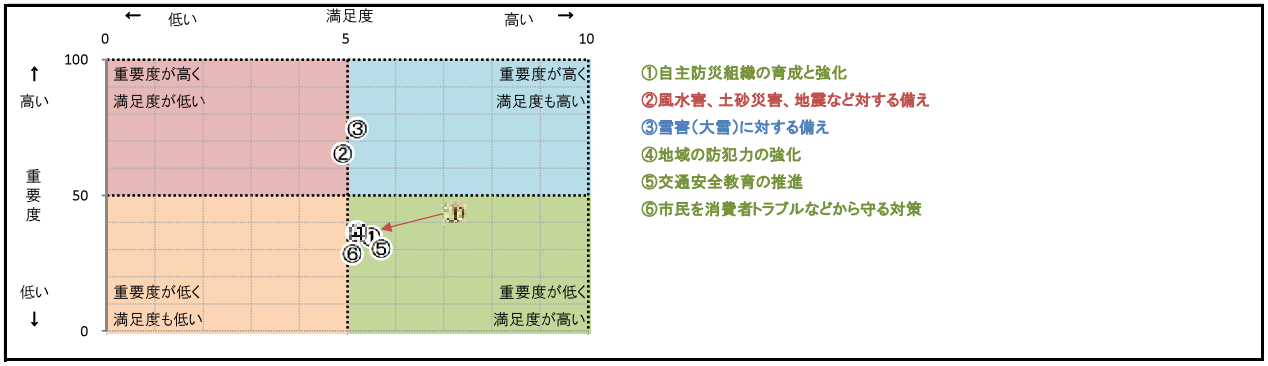




（３）防災・防犯についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度も高い項目」は１項目、「重要度が高く、満足度が低い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は４項目となっている。

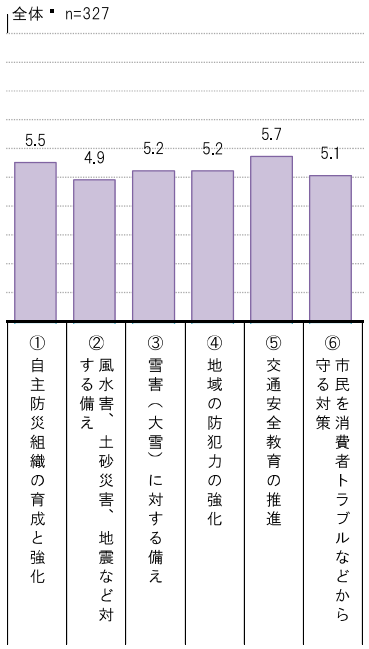
（3）防災・防犯についての満足度と重要度の関係性

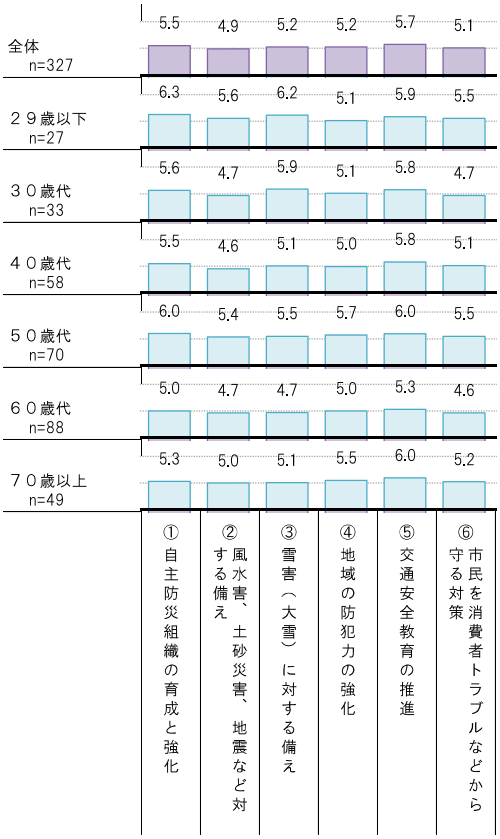


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「⑤交通安全教育の推進」が 5.7 点と最も多く、次いで「①自主防災組織の育成と強化」（5.5 点）、「③雪害（大雪）に対する備え」「④地域の防犯力の強化」（5.2 点）、「⑥市民を消費者トラブルなどから守る対策」（5.1 点）の順となっており、「②風水害、土砂災害、地震など対する備え」（4.9 点）を除く全ての項目で５点以上となっている。

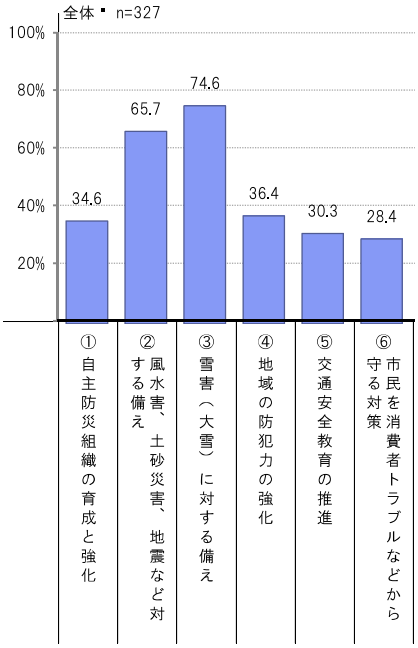


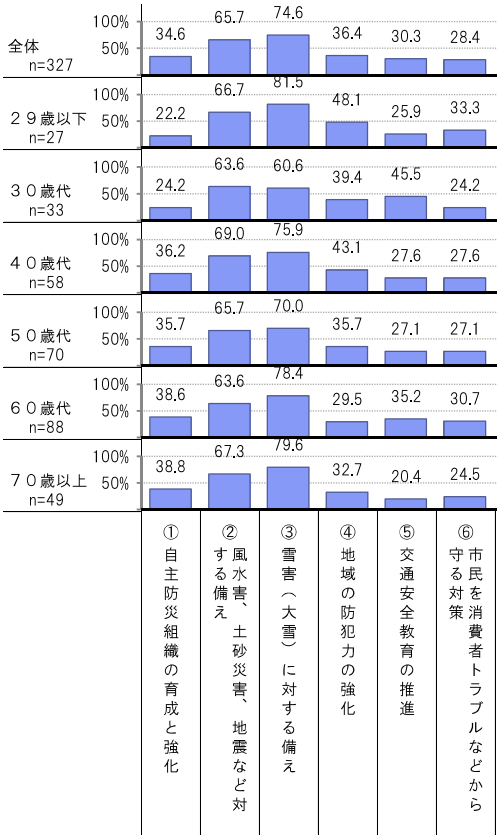


重要度

重要度は、項目①～⑥の中で、重要だと思われる取り組みを３つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「③雪害（大雪）に対する備え」が 74.6%と最も多く、次いで「②風水害、土砂災害、地震など対する備え」（65.7%）、「④地域の防犯力の強化」（36.4%）、「①自主防災組織の育成と強化」（34.6%）、「⑤交通安全教育の推進」（30.3%）、「⑥市民を消費者トラブルなどから守る対策」（28.4%）の順となっている。

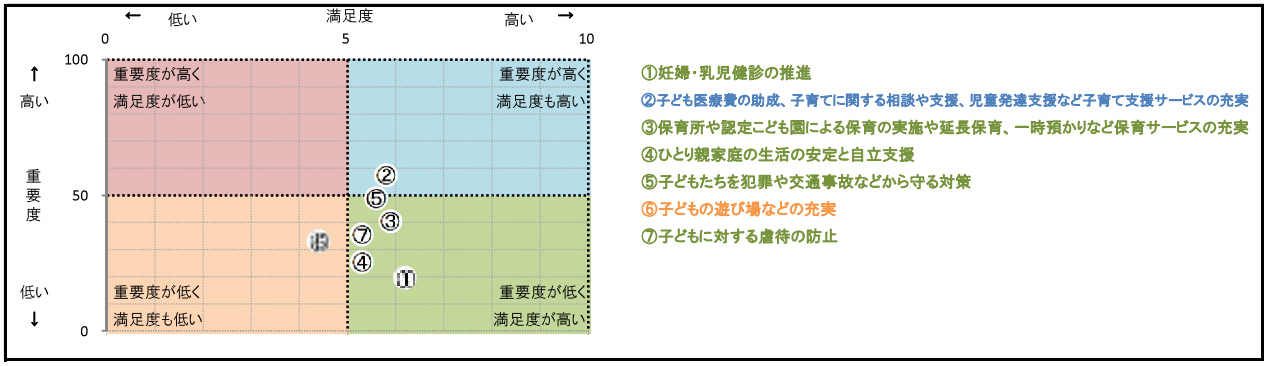




（4）子ども子育て支援についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度も高い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は５項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は１項目となっている。

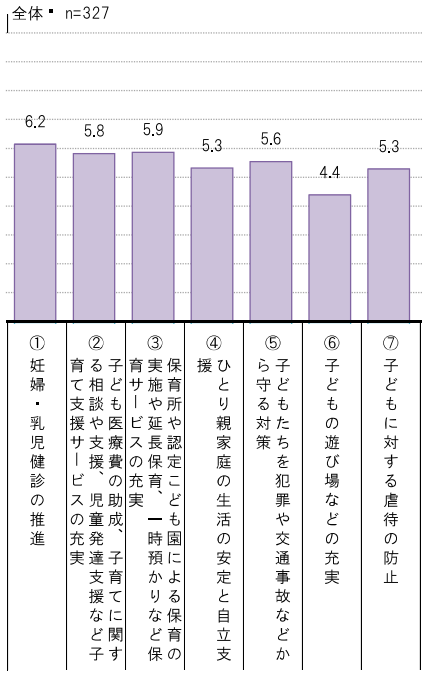
（4）子ども子育て支援についての満足度と重要度の関係性

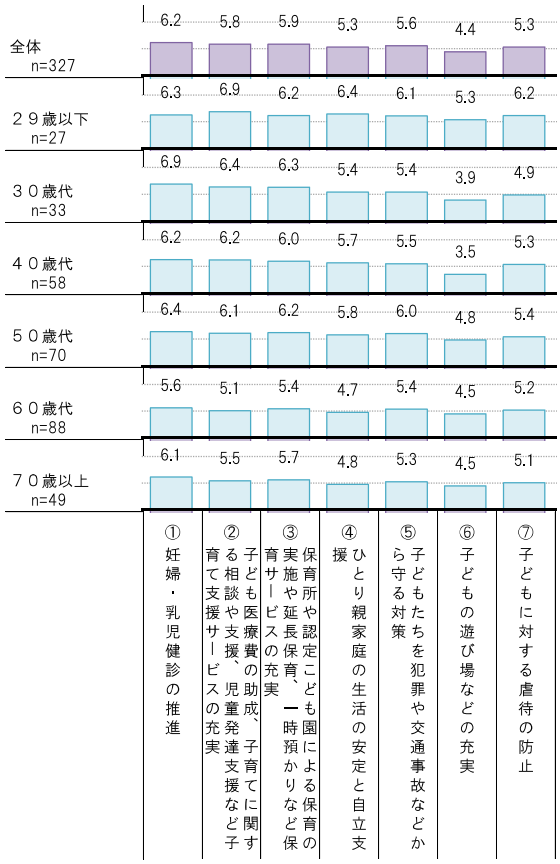


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「①妊婦・乳児健診の推進」が 6.2 点と最も高く、次いで「③保育所や認定こども園による保育の実施や延長保育、一時預かりなど保育サービスの充実」（5.9 点）、「②子ども医療費の助成、子育てに関する相談や支援、児童発達支援など子育て支援サービスの充実」（5.8 点）、「⑤子どもたちを犯罪や交通事故などから守る対策」（5.6 点）の順となっており、「⑥子どもの遊び場などの充実」（4.4 点）を除く全ての項目で５点以上となっている。

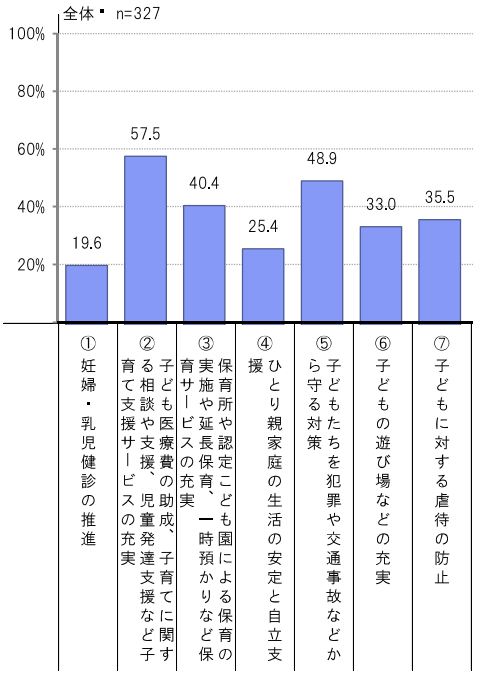


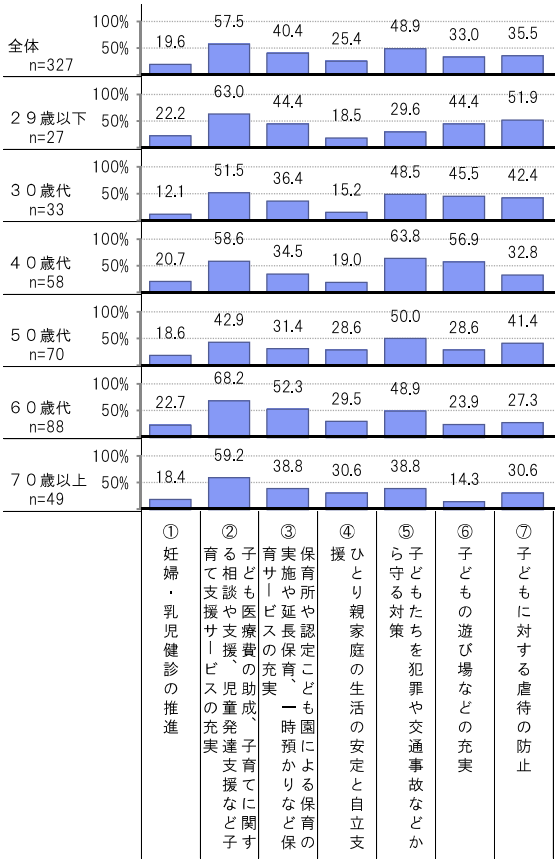


重要度

重要度は、項目①～⑦の中で、重要だと思われる取り組みを３つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「②子ども医療費の助成、子育てに関する相談や支援、児童発達支援など子育て支援サービスの充実」が 57.5%と最も多く、次いで「⑤子どもたちを犯罪や交通事故などから守る対策」（48.9%）、「③保育所や認定こども園による保育の実施や延長保育、一時預かりなど保育サービスの充実」（40.4%）、「⑦子どもに対する虐待の防止」（35.5%）、「⑥子どもの遊び場などの充実」（33.0%）、「④ひとり親家庭の生活の安定と自立支援」（25.4%）、「①妊婦・乳児健診の推進」（19.6%）の順となっている。

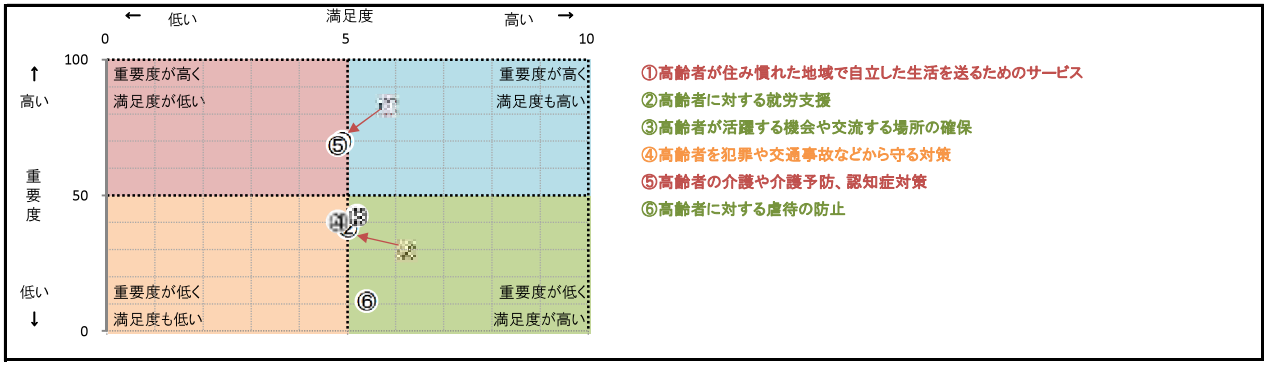




（５）高齢者が健康で暮らすための支援についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度が低い項目」は２項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は３項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は１項目となっている。

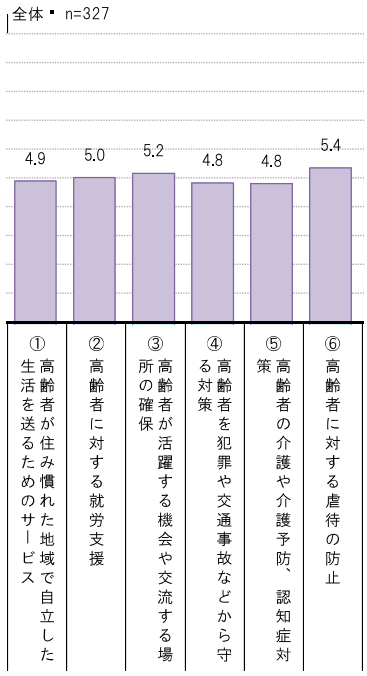
（5）高齢者が健康で暮らすための支援についての満足度と重要度の関係性

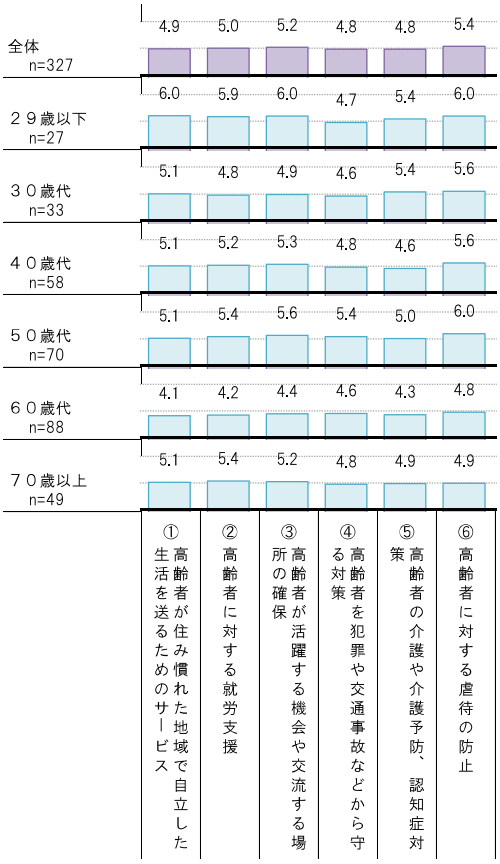


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「⑥高齢者に対する虐待の防止」が 5.4 点と最も高く、次いで「③高齢者が活躍する機会や交流する場所の確保」（5.2 点）、「②高齢者に対する就労支援」（5.0 点）、「①高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送るためのサービス」（4.9 点）、「④高齢者を犯罪や交通事故などから守る対策」「⑤高齢者の介護や介護予防、認知症対策」（4.8 点）の順となっている。

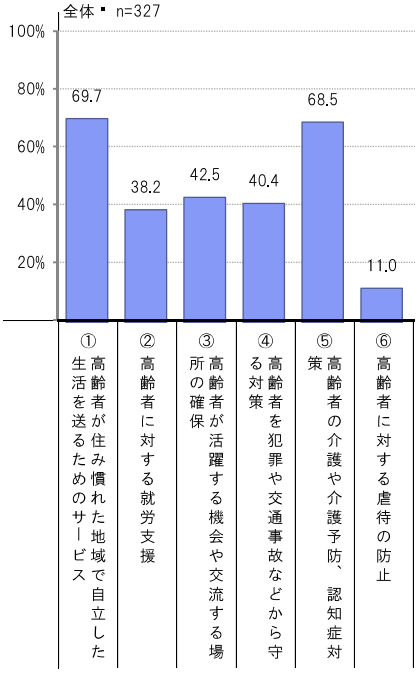


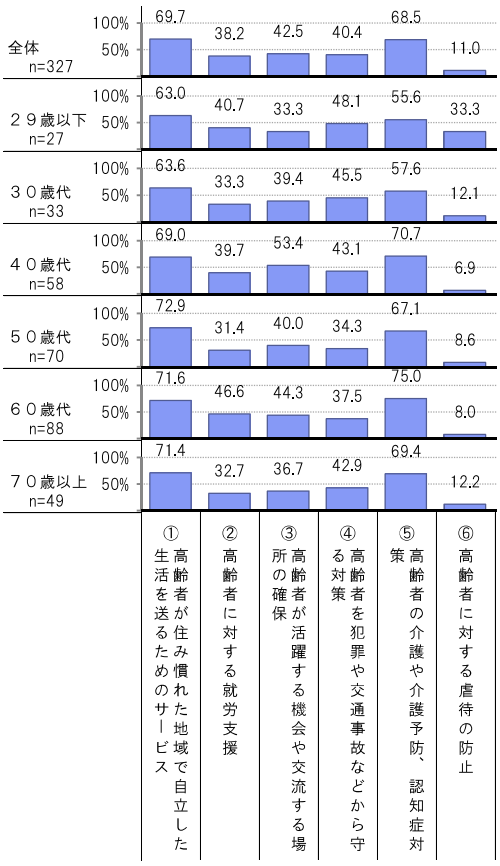


重要度

重要度は、項目①～⑥の中で、重要だと思われる取り組みを３つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「①高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送るためのサービス」が 69.7%と最も多く、次いで「⑤高齢者の介護や介護予防、認知症対策」（68.5%）、「③高齢者が活躍する機会や交流する場所の確保」（42.5%）、「④高齢者を犯罪や交通事故などから守る対策」（40.4%）、「②高齢者に対する就労支援」（38.2%）、「⑥高齢者に対する虐待の防止」（11.0%）の順となっている。

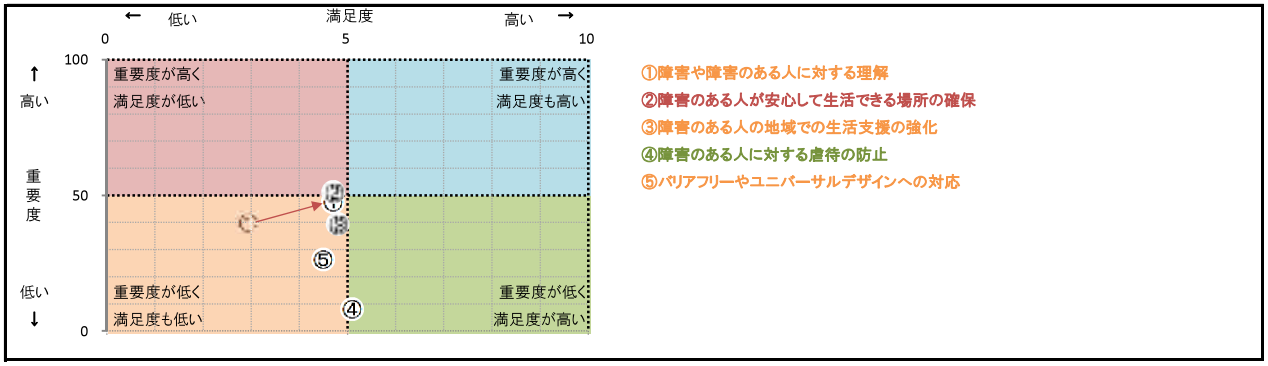




（６）障害のある人への支援についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度が低い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は３項目となっている。

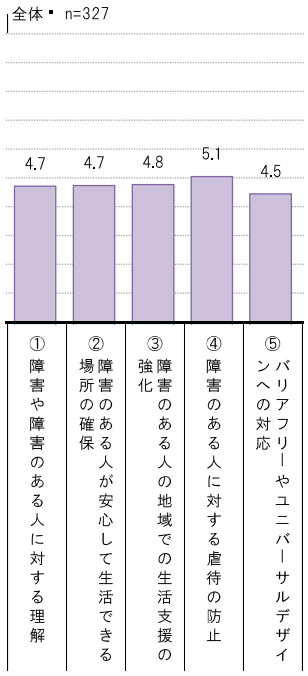
（6）障害のある人への支援についての満足度と重要度の関係性

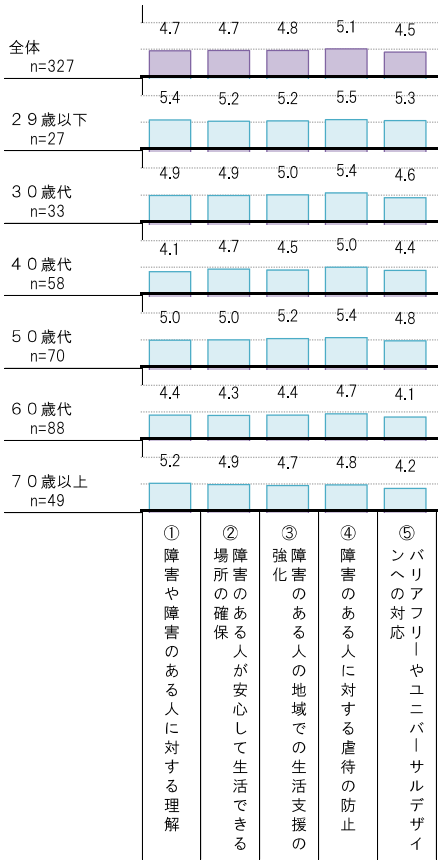


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「④障害のある人に対する虐待の防止」が 5.1 点と最も高く、次いで「③障害のある人の地域での生活支援の強化」（4.8 点）、「①障害や障害のある人に対する理解」「②障害のある人が安心して生活できる場所の確保」（4.7 点）、「⑤バリアフリーやユニバーサルデザインへの対応」（4.5 点）の順となっている。

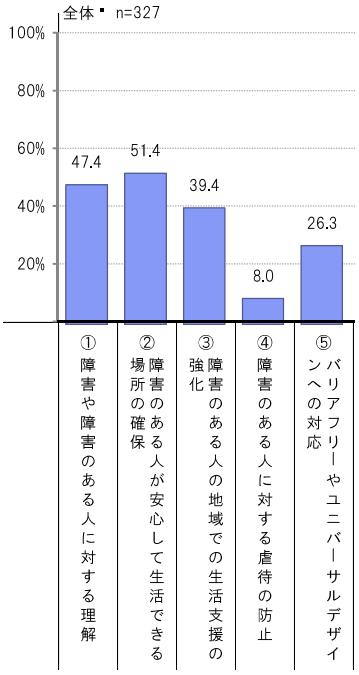


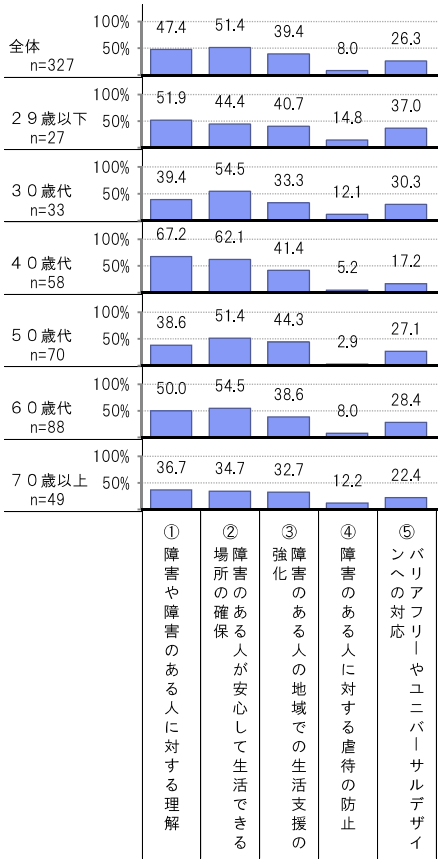


重要度

重要度は、項目①～⑤の中で、重要だと思われる取り組みを２つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「②障害のある人が安心して生活できる場所の確保」が 51.4%と最も多く、次いで「①障害や障害のある人に対する理解」（47.4%）、「③障害のある人の地域での生活支援の強化」（39.4%）、「⑤バリアフリーやユニバーサルデザインへの対応」（26.3%）、「④障害のある人に対する虐待の防止」（8.0%）の順となっている。

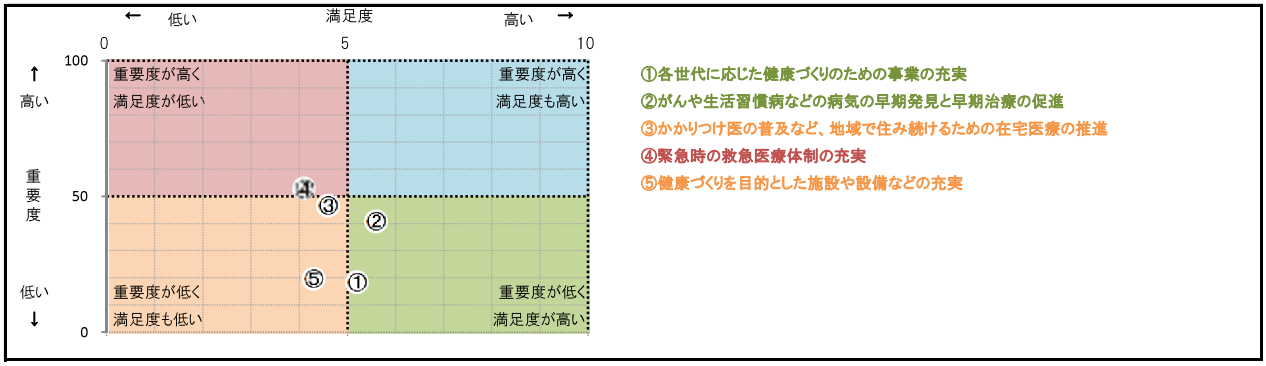




（7）健康づくりについての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度が低い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は２項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は２項目となっている。

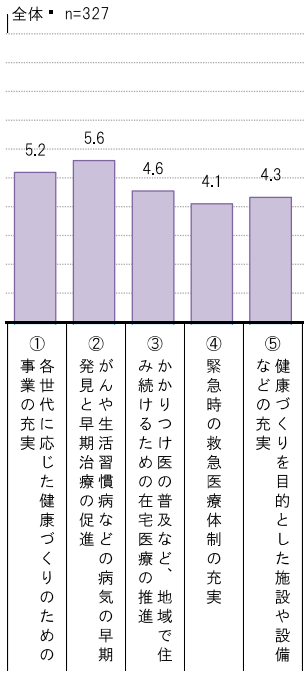
（7）健康づくりについての満足度と重要度の関係性

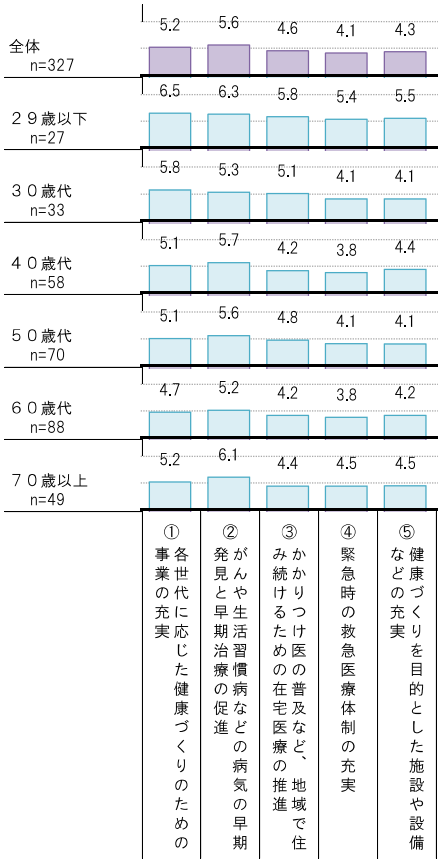


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「②がんや生活習慣病などの病気の早期発見と早期治療の促進」が 5.6 点と最も高く、次いで「①各世代に応じた健康づくりのための事業の充実」（5.2 点）、「③かかりつけ医の普及など、地域で住み続けるための在宅医療の推進」（4.6 点）、「⑤健康づくりを目的とした施設や設備などの充実」（4.3 点）、「④緊急時の救急医療体制の充実」（4.1 点）の順となっている。

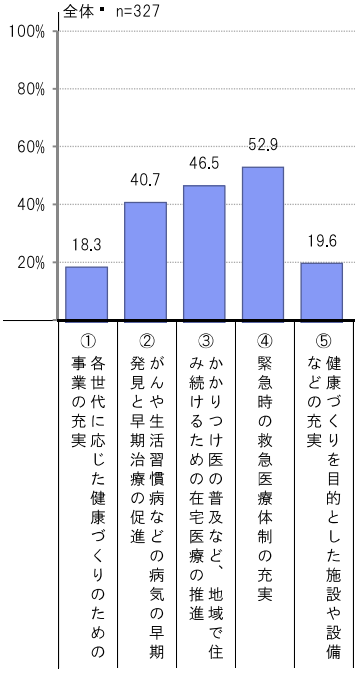


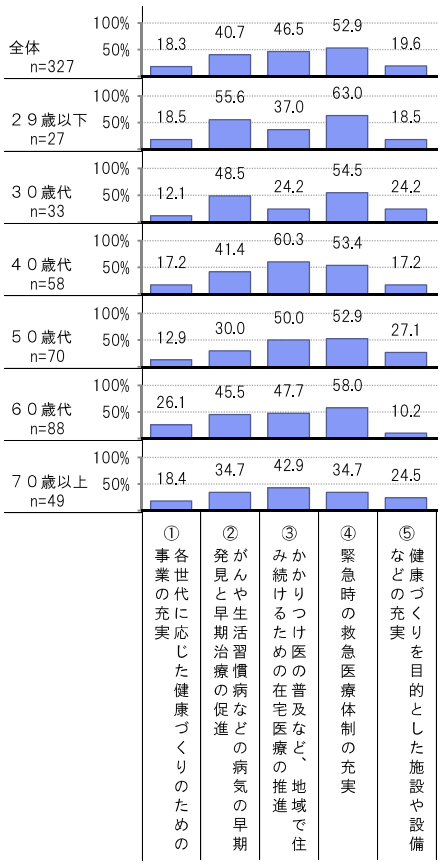


重要度

重要度は、項目①～⑤の中で、重要だと思われる取り組みを２つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「④緊急時の救急医療体制の充実」が 52.9%と最も多く、次いで「③かかりつけ医の普及など、地域で住み続けるための在宅医療の推進」（46.5%）、「②がんや生活習慣病などの病気の早期発見と早期治療の促進」（40.7%）、「⑤健康づくりを目的とした施設や設備などの充実」（19.6%）、「①各世代に応じた健康づくりのための事業の充実」（18.3%）の順となっている。

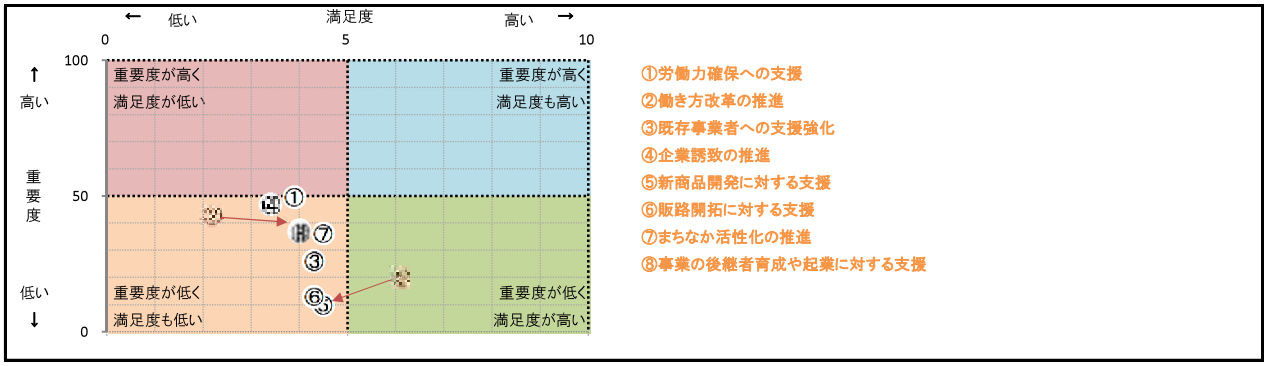




（8）商工業の振興についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、８項目全てが「重要度が低く、満足度も低い項目」となっている。

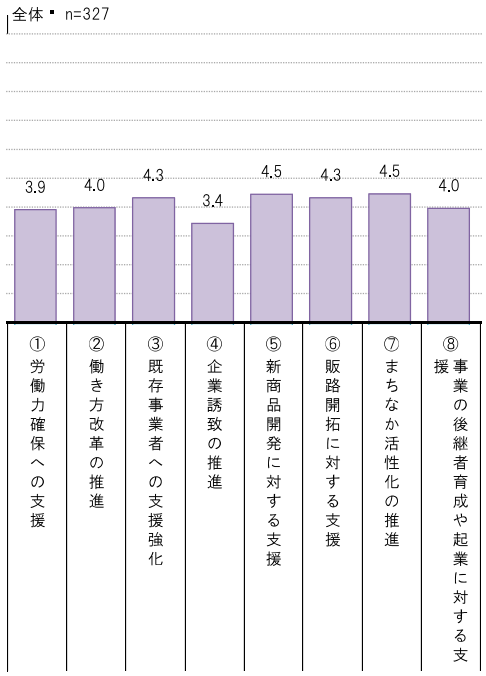
（8）商工業の振興についての満足度と重要度の関係性

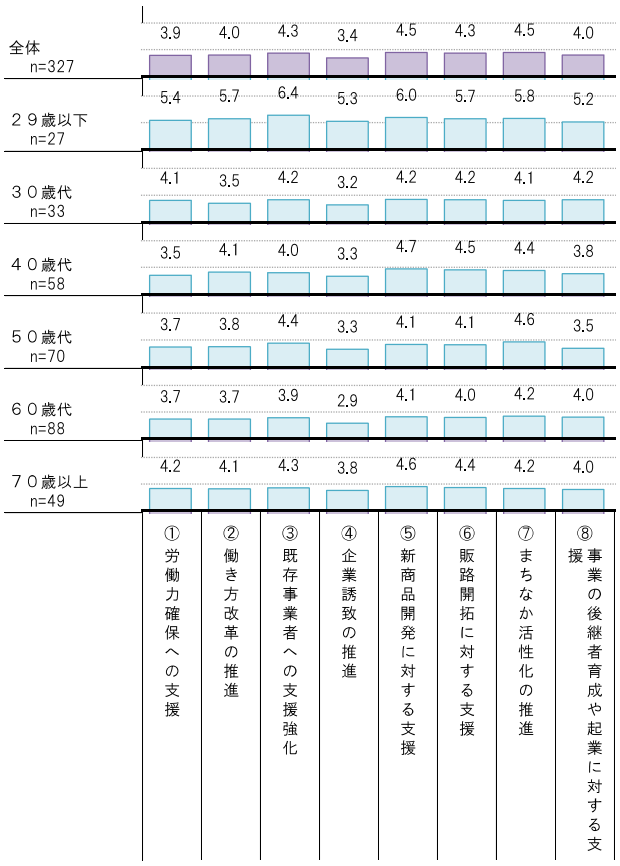


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「⑤新商品開発に対する支援」と「⑦まちなか活性化の推進」が 4.5 点と最も高く、次いで「③既存事業者への支援強化」「⑥販路開拓に対する支援」（4.3 点）、「②働き方改革の推進」「⑧事業の後継者育成や起業に対する支援」（4.0 点）の順となっている。

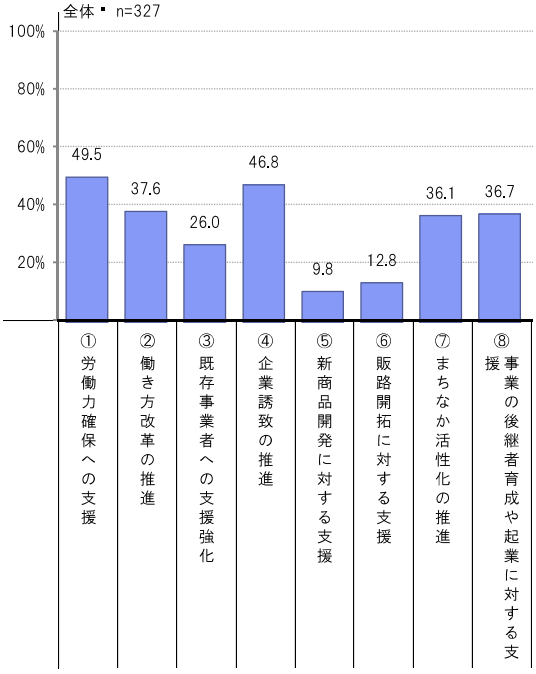


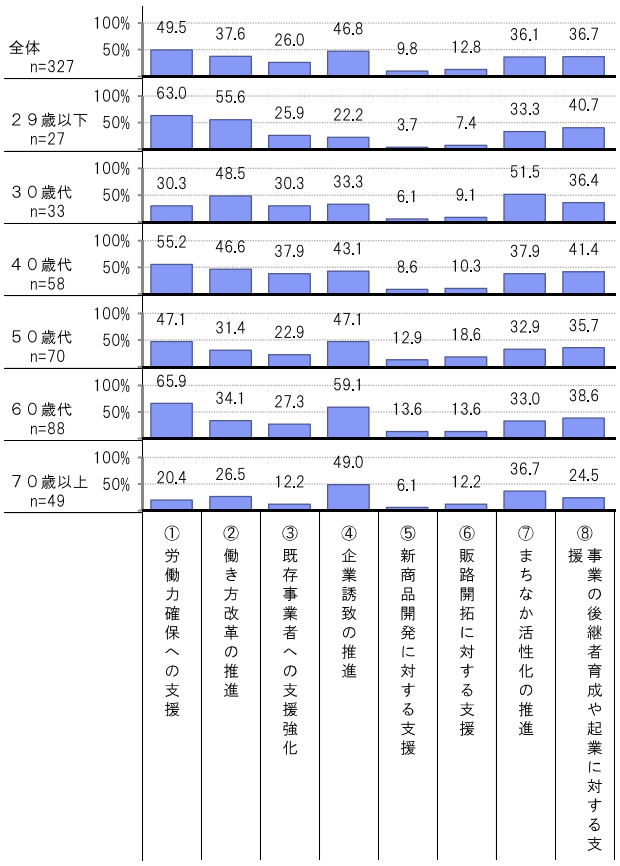


重要度

重要度は、項目①～⑧の中で、重要だと思われる取り組みを３つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「①労働力確保への支援」が 49.5%と最も多く、次いで「④企業誘致の推進」（46.8%）、「②働き方改革の推進」（37.6%）、「⑧事業の後継者育成や起業に対する支援」（36.7%）、「⑦まちなか活性化の推進」（36.1%）、「③既存事業者への支援強化」（26.0%）、「⑥販路開拓に対する支援」（12.8%）、「⑤新商品開発に対する支援」（9.8%）の順となっている。

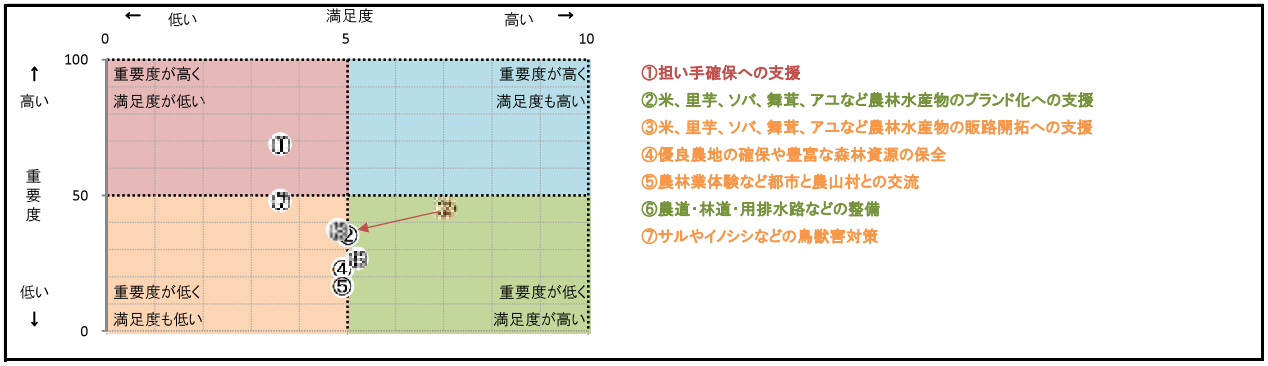




（９）農林水産業の振興についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度が低い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は２項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は４項目となっている。

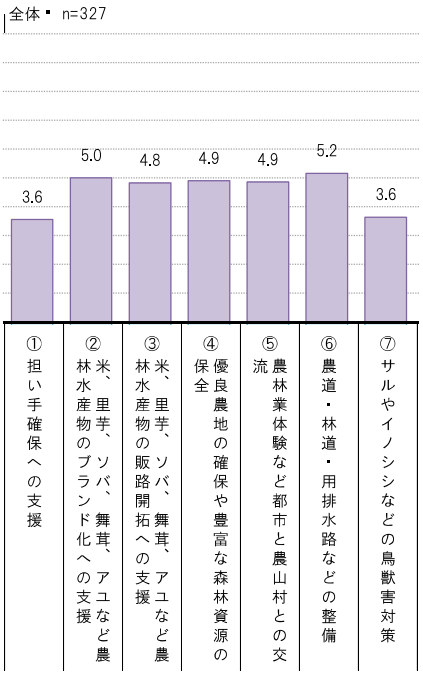
（9）農林水産業の振興についての満足度と重要度の関係性

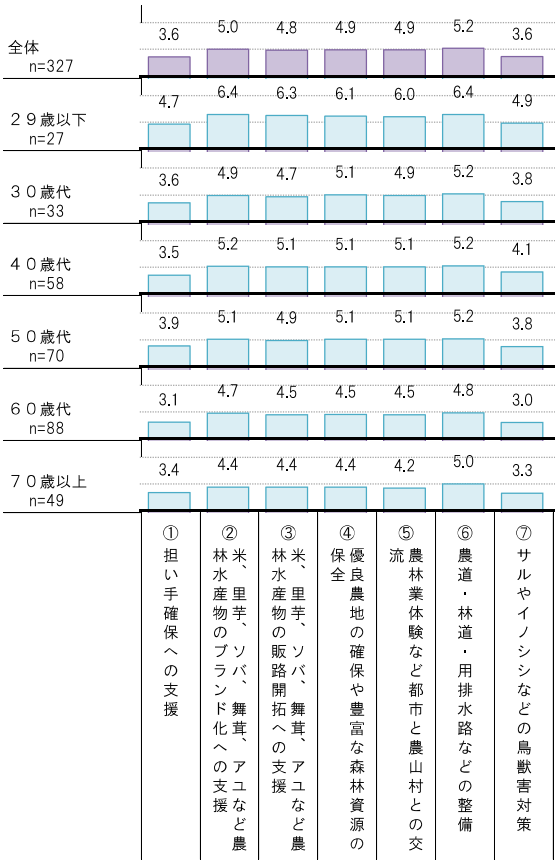


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「⑥農道・林道・用排水路などの整備」が 5.2 点と最も高く、次いで「②米、里芋、ソバ、舞茸、アユなど農林水産物のブランド化への支援」（5.0 点）、「④優良農地の確保や豊富な森林資源の保全」「⑤農林業体験など都市と農山村との交流」（4.9 点）、「③米、里芋、ソバ、舞茸、アユなど農林水産物の販路開拓への支援」（4.6 点）の順となっている。

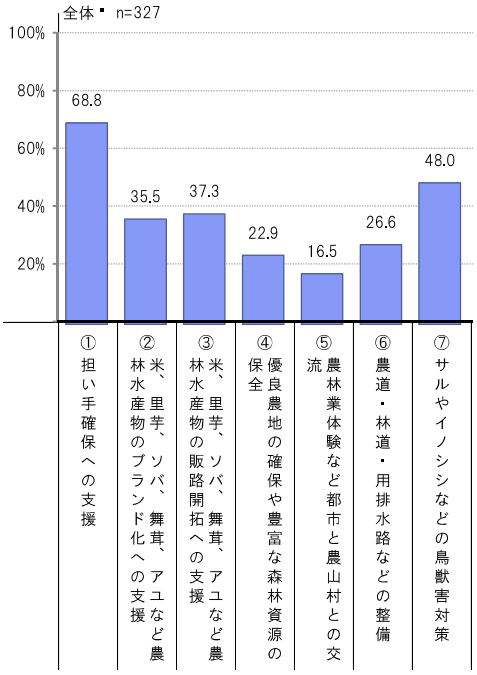


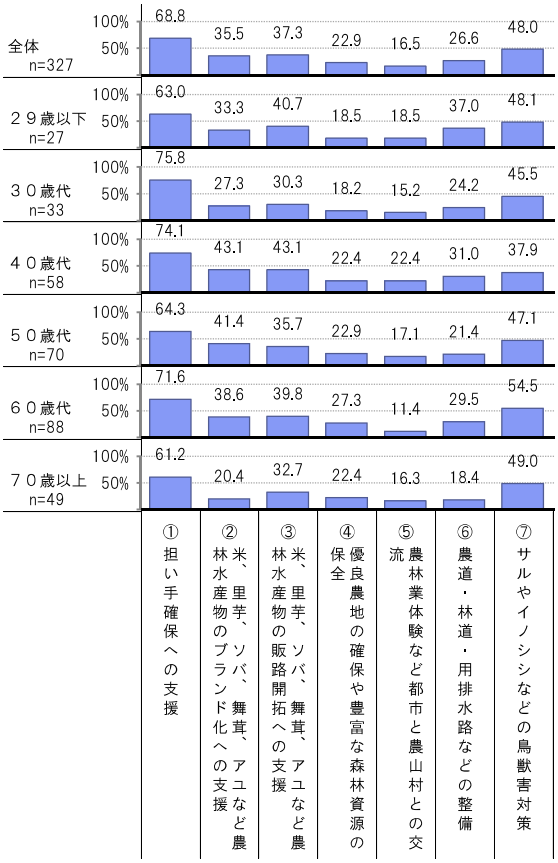


重要度

重要度は、項目①～⑦の中で、重要だと思われる取り組みを３つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「①担い手確保への支援」が 68.8%と最も多く、次いで「⑦サルやイノシシなどの鳥獣害対策」（48.0%）、「③米、里芋、ソバ、舞茸、アユなど農林水産物の販路開拓への支援」（37.3%）、「②米、里芋、ソバ、舞茸、アユなど農林水産物のブランド化への支援」（35.5%）の順となっている。

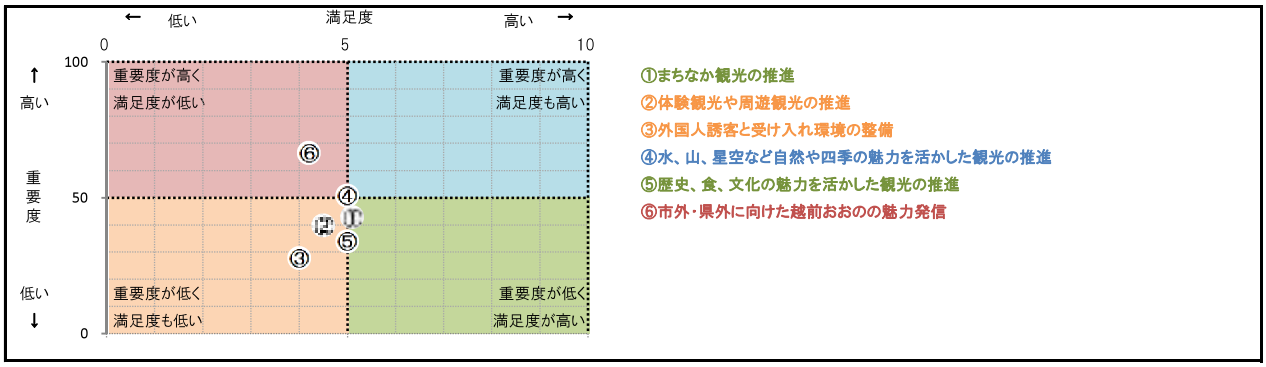




（10）観光の振興についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度も高い項目」は１項目、「重要度が高く、満足度が低い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は２項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は２項目となっている。

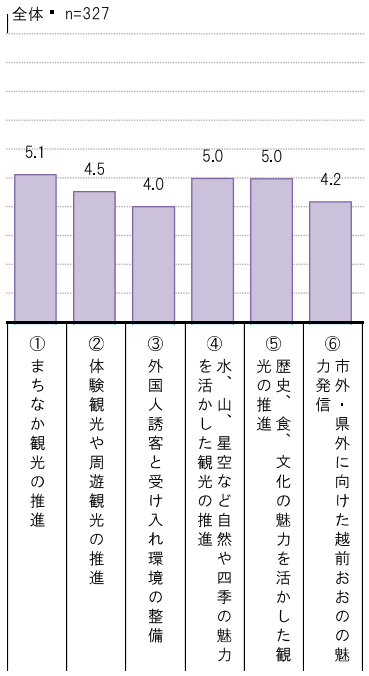
（10）観光の振興についての満足度と重要度の関係性

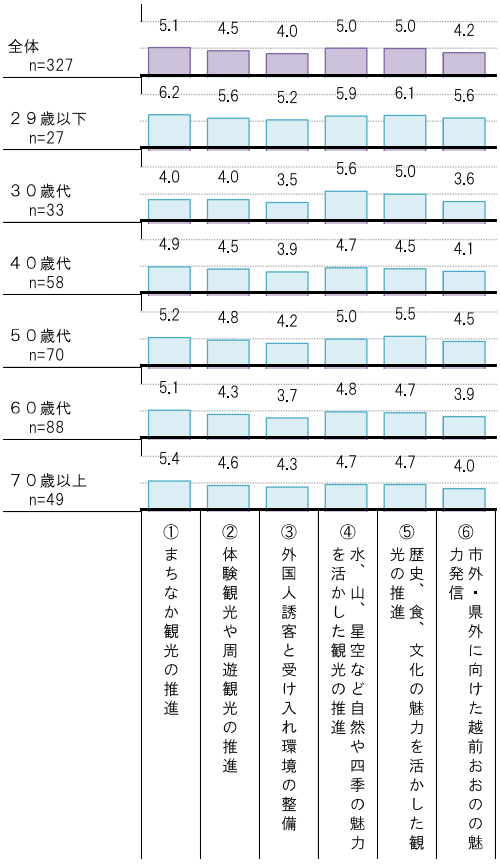


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「①まちなか観光の推進」が 5.1 点と最も高く、次いで「④水、山、星空など自然や四季の魅力を活かした観光の推進」「⑤歴史、食、文化の魅力を活かした観光の推進」（5.0 点）、「②体験観光や周遊観光の推進」（4.5 点）の順となっている。

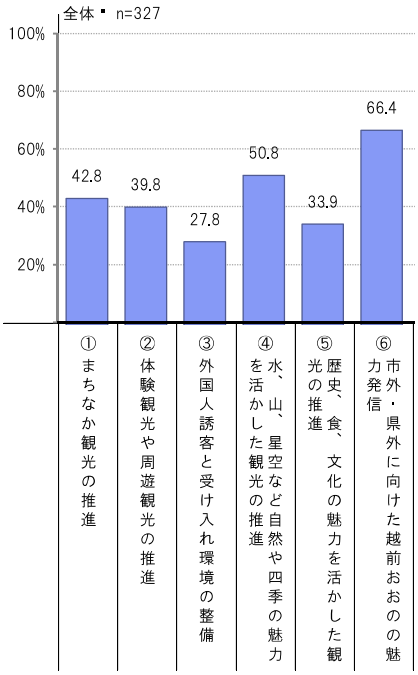


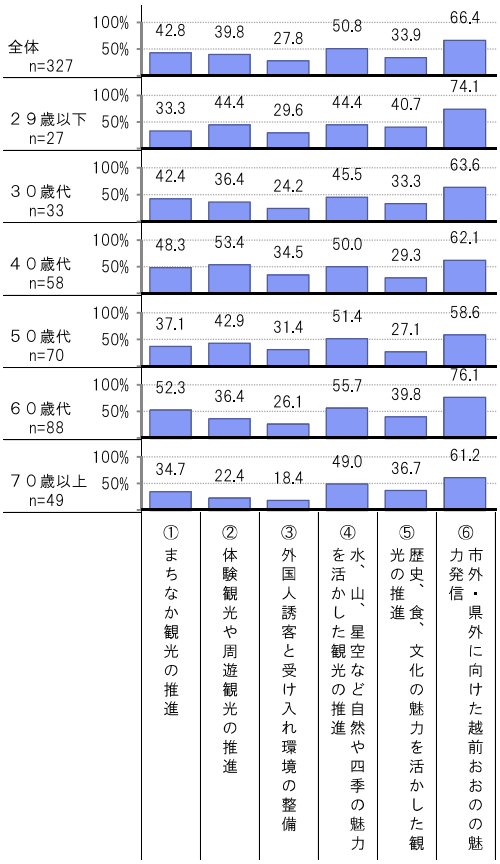


重要度

重要度は、項目①～⑥の中で、重要だと思われる取り組みを３つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「⑥市外・県外に向けた越前おおのの魅力発信」が66.4%と最も多く、次いで「④水、山、星空など自然や四季の魅力を活かした観光の推進」（50.8%）、「①まちなか観光の推進」（42.8%）、「②体験観光や周遊観光の推進」（39.8%）の順となっている。

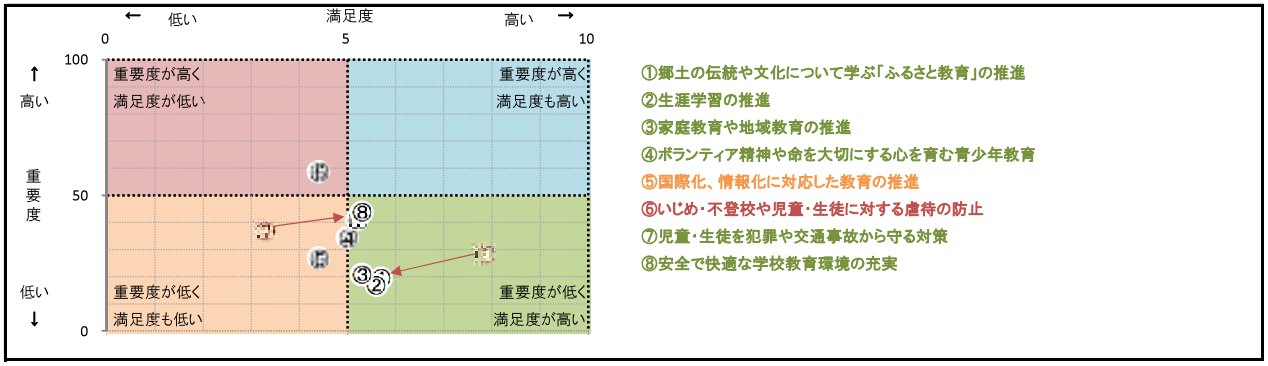




（11）教育についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度が低い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は５項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は２項目となっている。

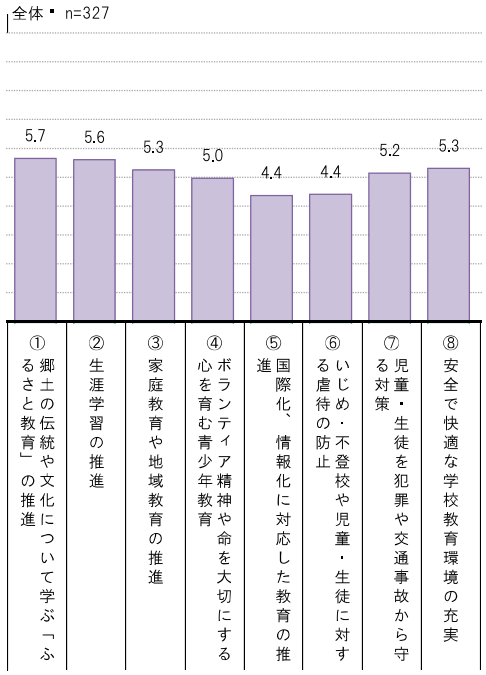
（11）教育についての満足度と重要度の関係性

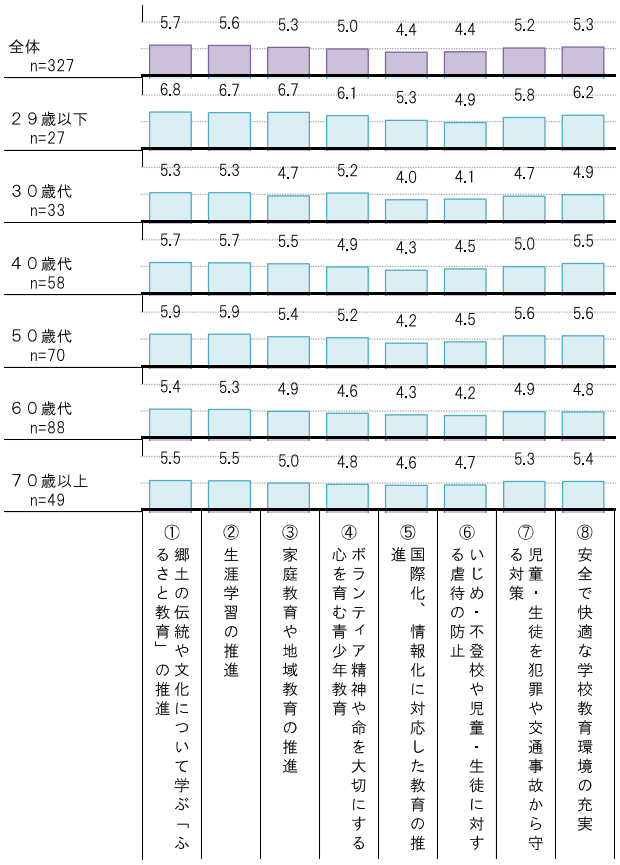


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「①郷土の伝統や文化について学ぶ「ふるさと教育」の推進」が 5.7 点と最も高く、次いで「②生涯学習の推進」（5.6 点）、「⑧安全で快適な学校教育環境の充実」「③家庭教育や地域教育の推進」（5.3 点）、「⑦児童・生徒を犯罪や交通事故から守る対策」（5.2 点）、「④ボランティア精神や命を大切にする心を育む青少年教育」（5.0 点）の順となっており、多くの項目で５点を超えている。

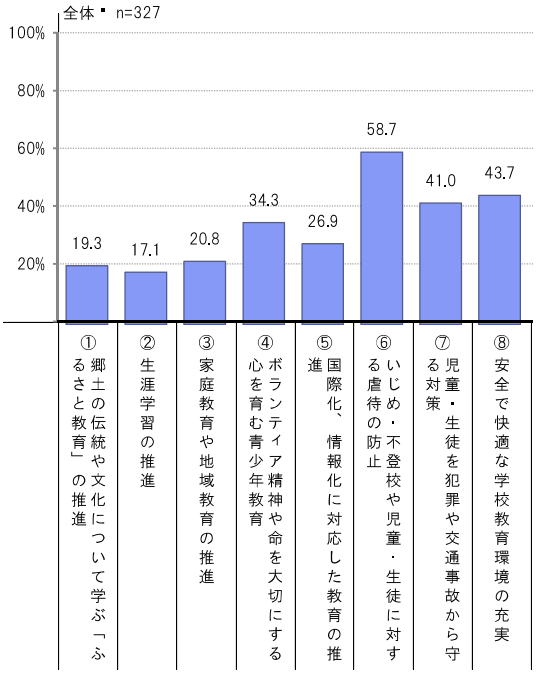


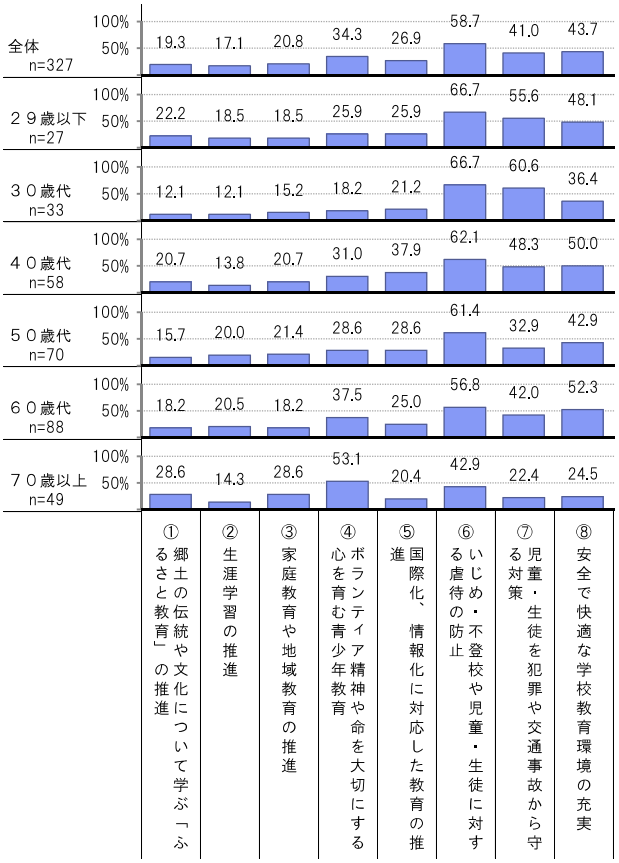


重要度

重要度は、項目①～⑧の中で、重要だと思われる取り組みを３つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「⑥いじめ・不登校や児童・生徒に対する虐待の防止」が 58.7%と最も多く、次いで「⑧安全で快適な学校教育環境の充実」（43.7%）、「⑦児童・生徒を犯罪や交通事故から守る対策」（41.0%）、「④ボランティア精神や命を大切にする心を育む青少年教育」（34.3%）の順となっている。

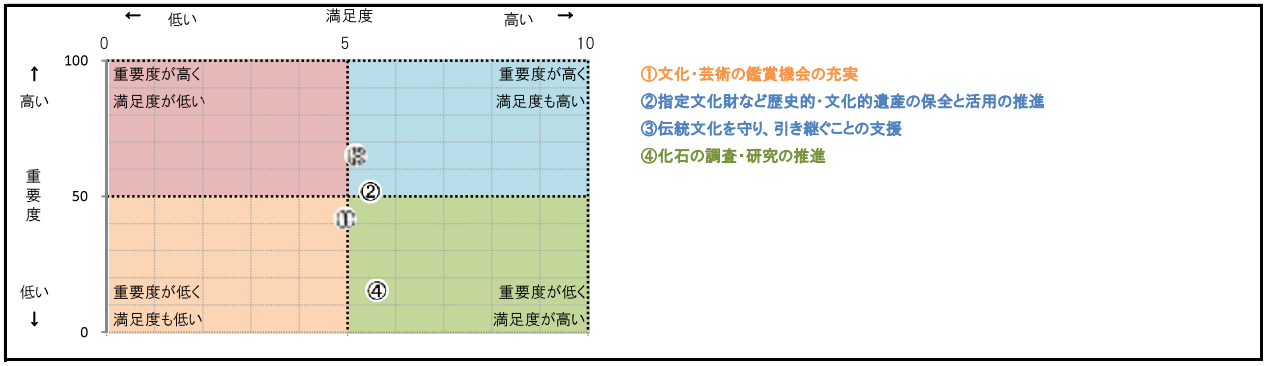




（12）文化の保存や継承についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度も高い項目」は２項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は１項目となっている。

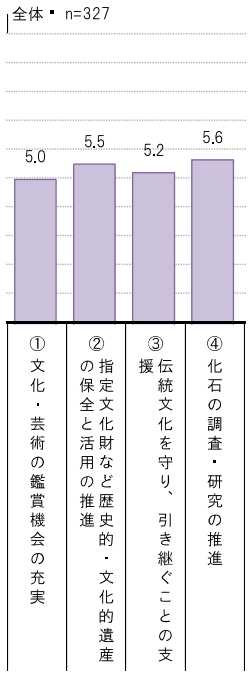
（12）文化の保存や継承についての満足度と重要度の関係性

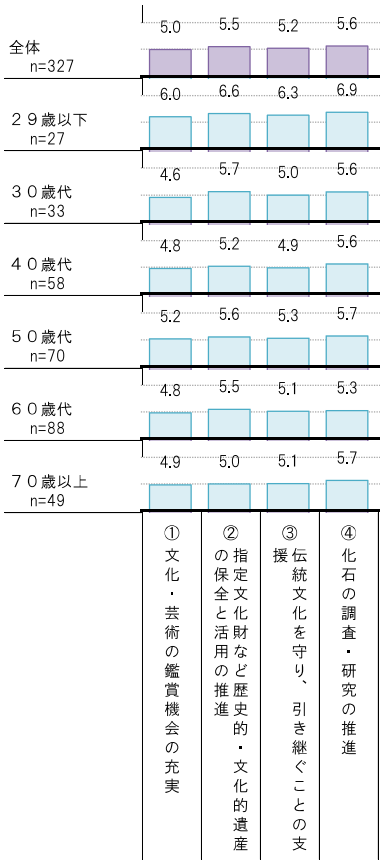


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「④化石の調査・研究の推進」が 5.6 点と最も高く、次いで「②指定文化財など歴史的・文化的遺産の保全と活用の推進」（5.5点）、「③伝統文化を守り、引き継ぐことの支援」（5.2 点）、「①文化・芸術の鑑賞機会の充実」（5.0 点）の順となっており、全ての項目が５点を超えている。

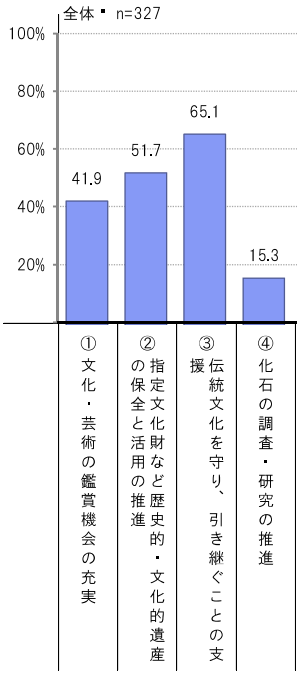


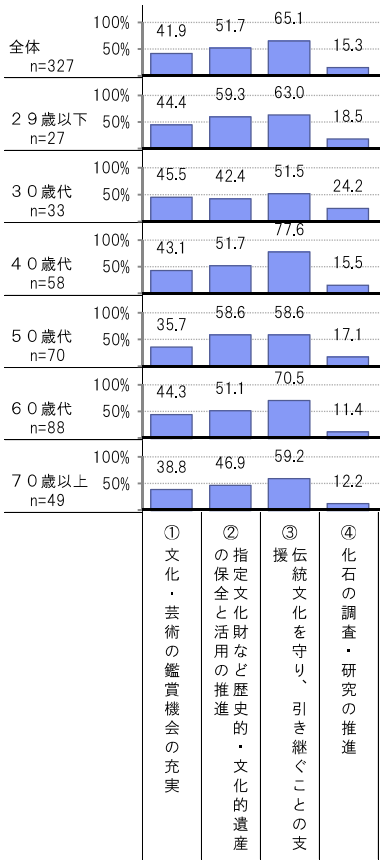


重要度

重要度は、項目①～④の中で、重要だと思われる取り組みを２つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「③伝統文化を守り、引き継ぐことの支援」が 65.1%と最も多く、次いで「②指定文化財など歴史的・文化的遺産の保全と活用の推進」（51.7%）、「①文化・芸術の鑑賞機会の充実」（41.9%）、「④化石の調査・研究の推進」（15.3%）の順となっている。

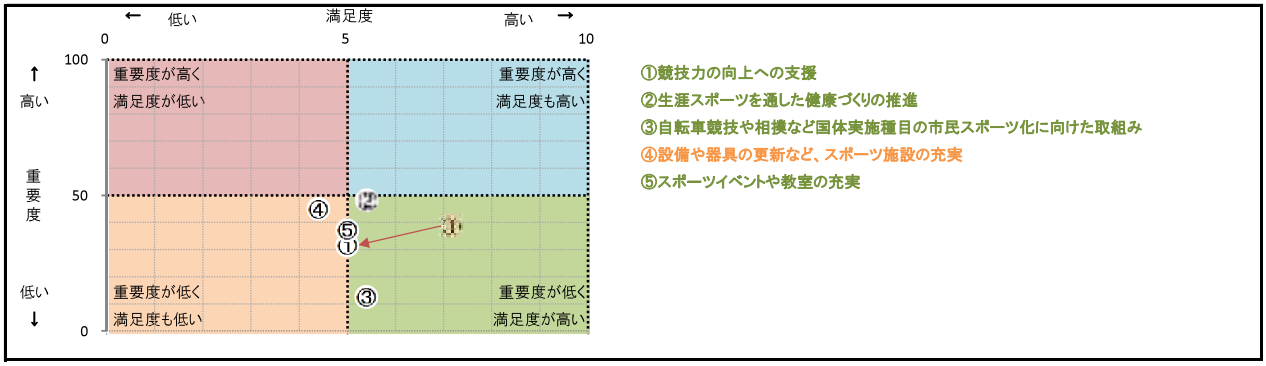




（13）スポーツの振興についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が低く、満足度が高い項目」は２項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は３項目となっている。

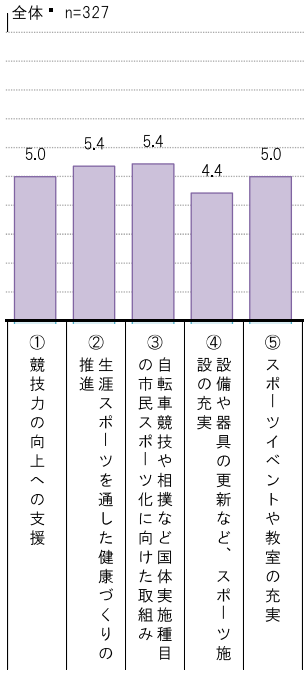
（13）スポーツの振興についての満足度と重要度の関係性

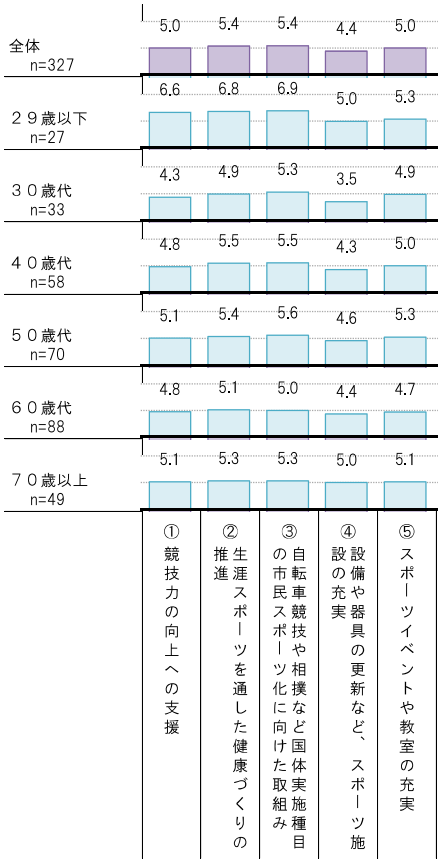


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「②生涯スポーツを通した健康づくりの推進」と「③自転車競技や相撲など国体実施種目の市民スポーツ化に向けた取組み」が 5.4 点と最も高く、次いで「①競技力の向上への支援」「⑤スポーツイベントや教室の充実」（5.0 点）の順となっている。

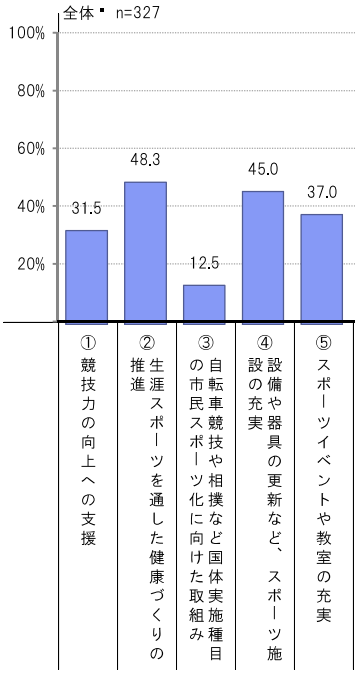


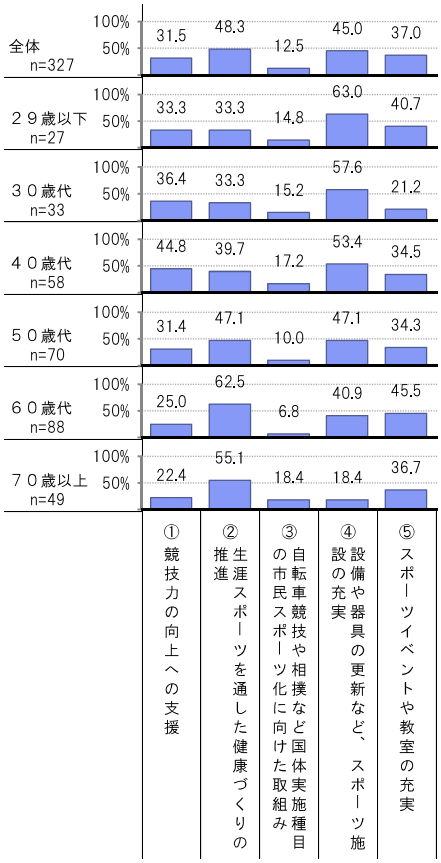


重要度

重要度は、項目①～⑤の中で、重要だと思われる取り組みを２つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「②生涯スポーツを通した健康づくりの推進」が 48.3%と最も多く、次いで「④設備や器具の更新など、スポーツ施設の充実」（45.0%）、「⑤スポーツイベントや教室の充実」（37.0%）、「①競技力の向上への支援」（31.5%）、「③自転車競技や相撲など国体実施種目の市民スポーツ化に向けた取組み」（12.5%）の順となっている。

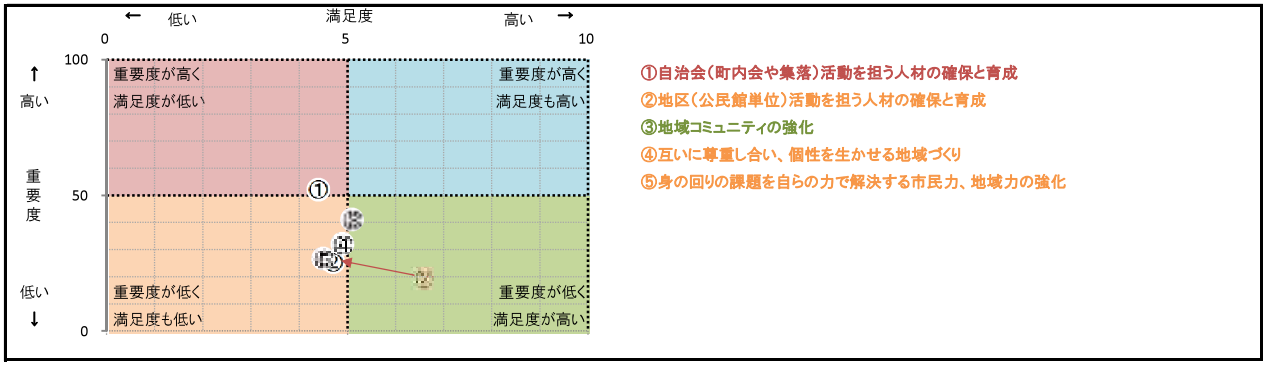




（14）地域づくりについての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度が低い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は３項目となっている。

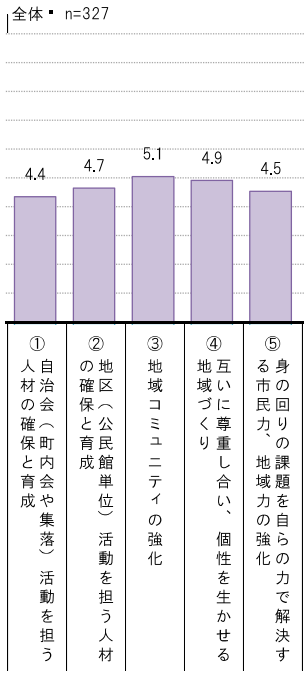
（14）地域づくりについての満足度と重要度の関係性

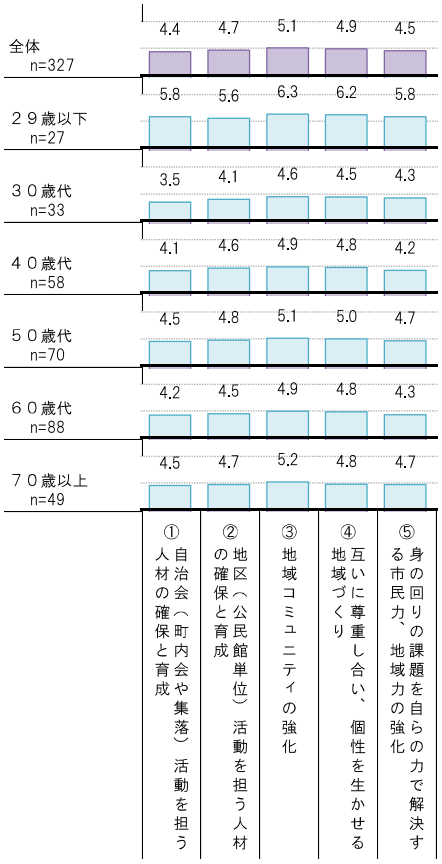


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「③地域コミュニティの強化」が 5.1 点と最も高く、次いで「④互いに尊重し合い、個性を生かせる地域づくり」（4.9 点）、「②地区（公民館単位）活動を担う人材の確保と育成」（4.7 点）、「⑤身の回りの課題を自らの力で解決する市民力、地域力の強化」（4.5 点）の順となっている。

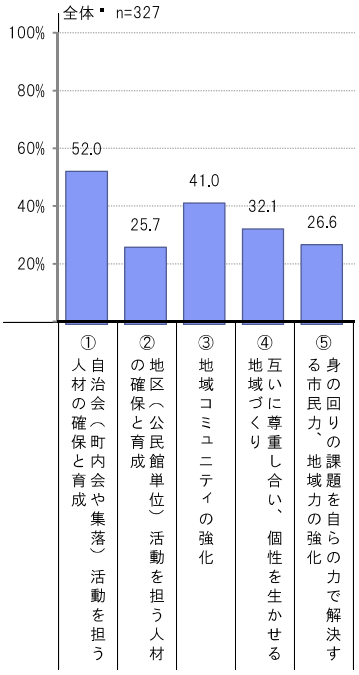


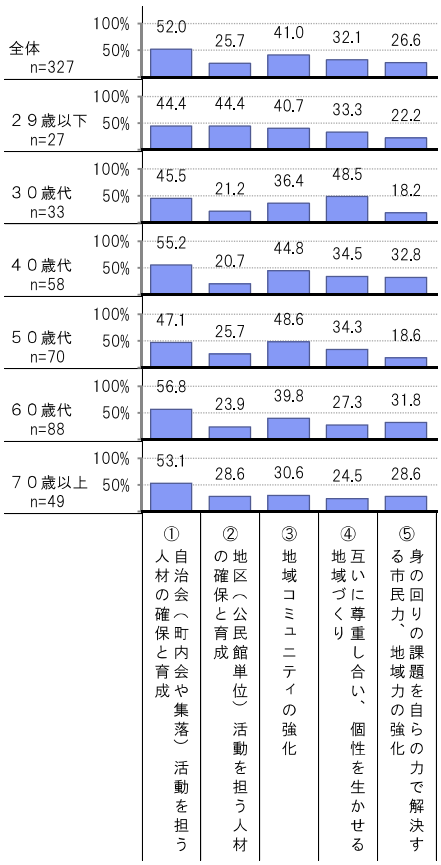


重要度

重要度は、項目①～⑤の中で、重要だと思われる取り組みを２つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「①自治会（町内会や集落）活動を担う人材の確保と育成」が 52.0%と最も多く、次いで「③地域コミュニティの強化」（41.0%）、「④互いに尊重し合い、個性を生かせる地域づくり」（32.1%）、「⑤身の回りの課題を自らの力で解決する市民力、地域力の強化」（26.6%）、「②地区（公民館単位）活動を担う人材の確保と育成」（25.7%）の順となっている。

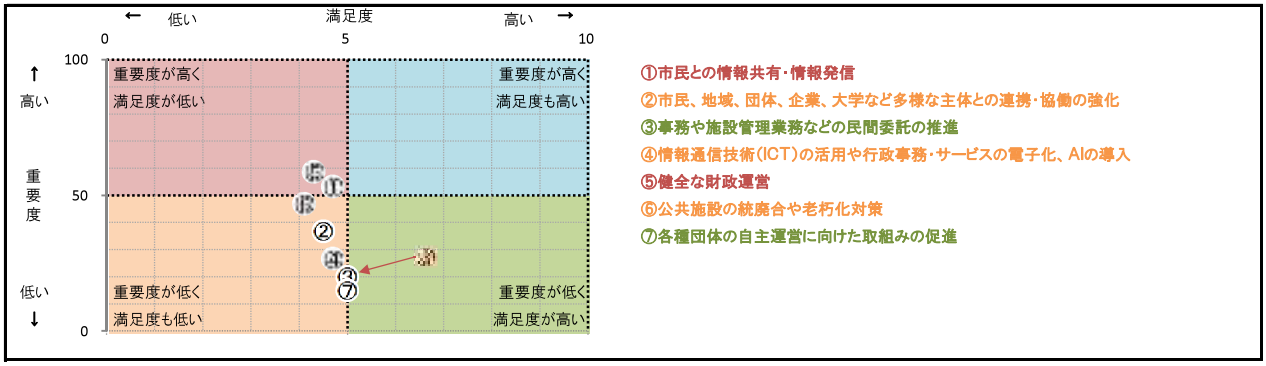




（15）行政改革についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度が低い項目」は２項目、「重要度が低く、満足度が高い項目」は２項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は３項目となっている。

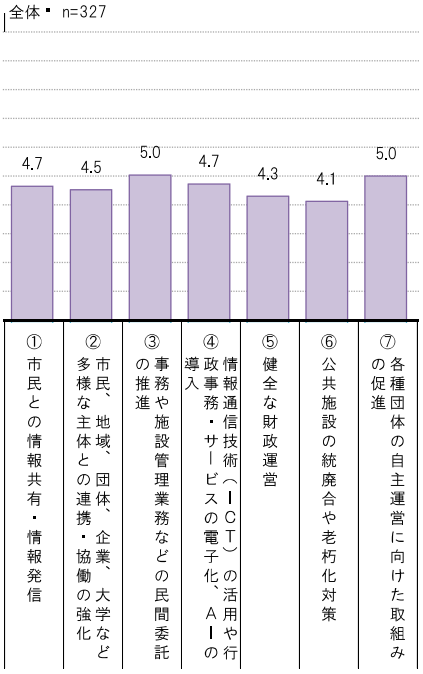
（15）行政改革についての満足度と重要度の関係性

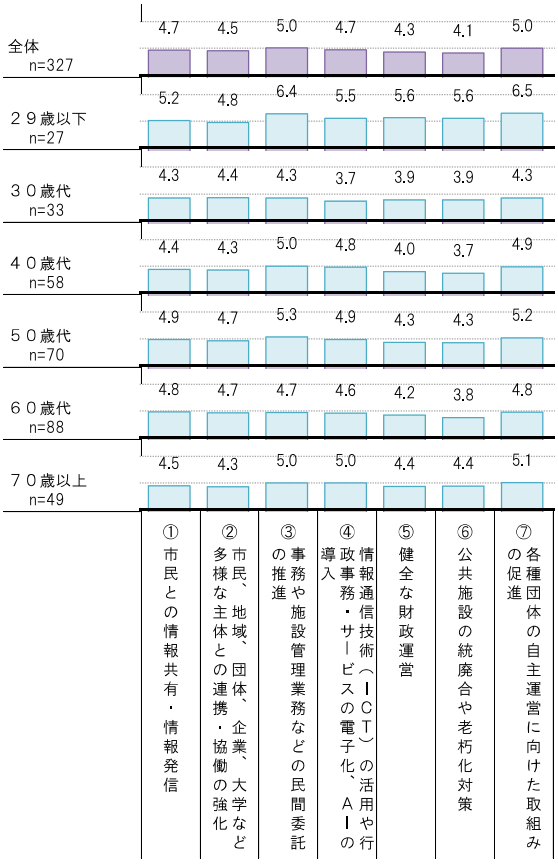


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「③事務や施設管理業務などの民間委託の推進」と「⑦各種団体の自主運営に向けた取組みの促進」が 5.0 点と最も高く、次いで「①市民との情報共有・情報発信」「④情報通信技術（ＩＣＴ）の活用や行政事務・サービスの電子化、ＡＩの導入」（4.7 点）、「②市民、地域、団体、企業、大学など多様な主体との連携・協働の強化」（4.5 点）の順となっている。

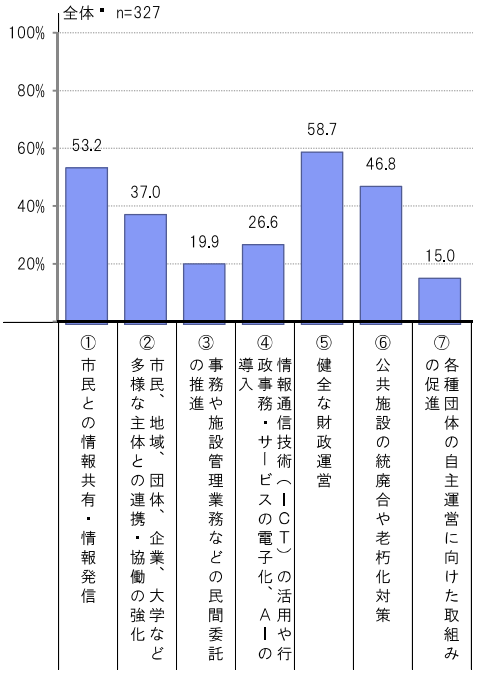


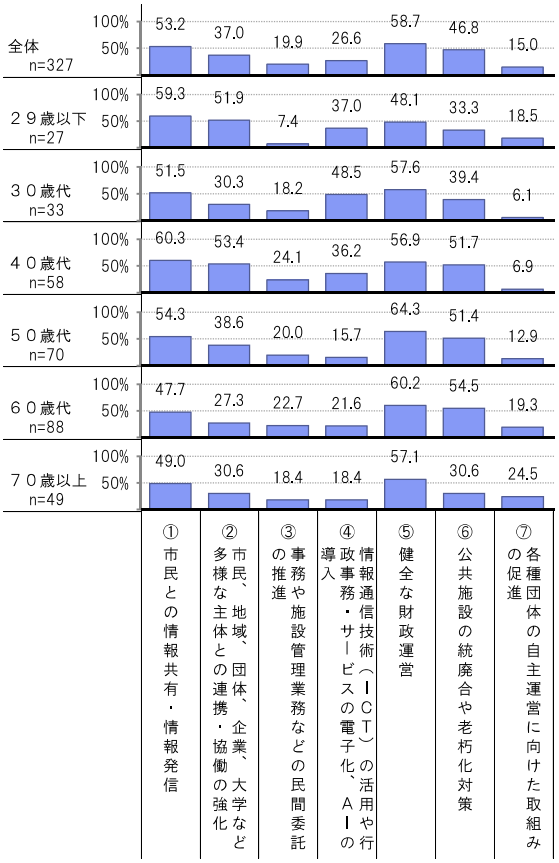


重要度

重要度は、項目①～⑦の中で、重要だと思われる取り組みを３つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「⑤健全な財政運営」が 58.7%と最も多く、次いで「①市民との情報共有・情報発信」（53.2%）、「⑥公共施設の統廃合や老朽化対策」（46.8%）、「②市民、地域、団体、企業、大学など多様な主体との連携・協働の強化」（37.0%）、「④情報通信技術（ＩＣＴ）の活用や行政事務・サービスの電子化、ＡＩの導入」（26.6%）の順となっている。

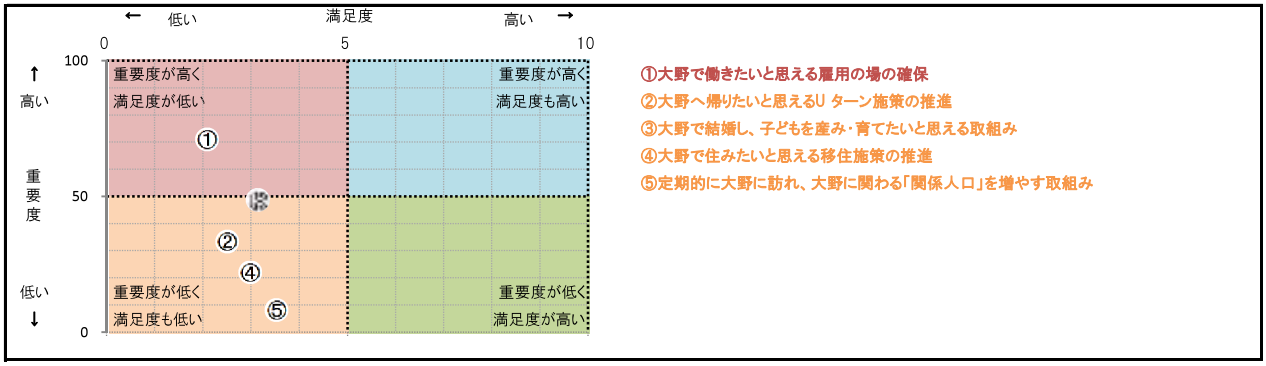




（16）人口減少対策についての満足度と重要度

満足度と重要度の関係は、「重要度が高く、満足度が低い項目」は１項目、「重要度が低く、満足度も低い項目」は４項目となっている。

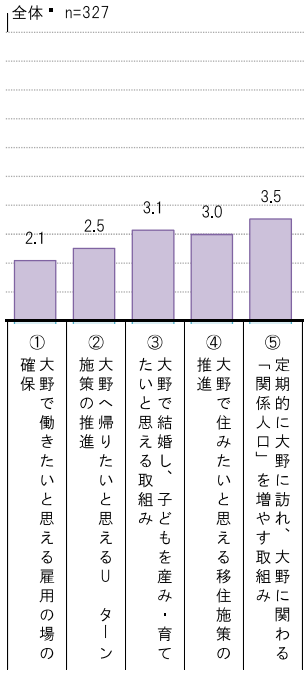
（16）人口減少対策についての満足度と重要度の関係性

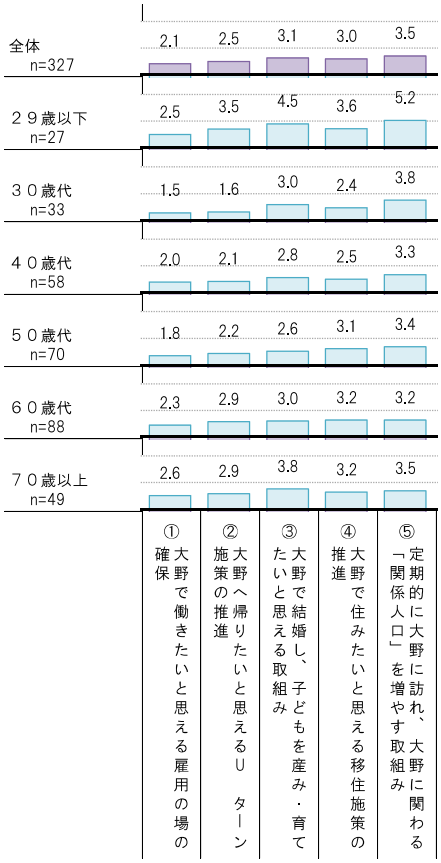


満足度

満足度は「満足（10 点）」、「やや満足（7 点）」、「やや不満（3 点）」、「不満（0 点）」として集計したものの平均値を得点として集計しています。

満足度では、「⑤定期的に大野に訪れ、大野に関わる「関係人口」を増やす取組み」が 3.5 点と最も高く、次いで「③大野で結婚し、子どもを産み・育てたいと思える取組み」（3.1 点）、「④大野で住みたいと思える移住施策の推進」（3.0 点）となっており、全体的に５点を下回っている。

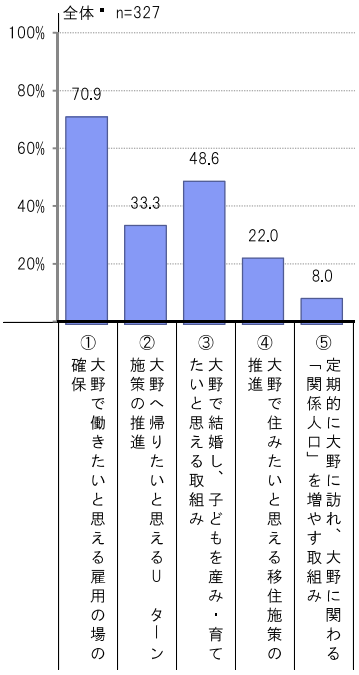


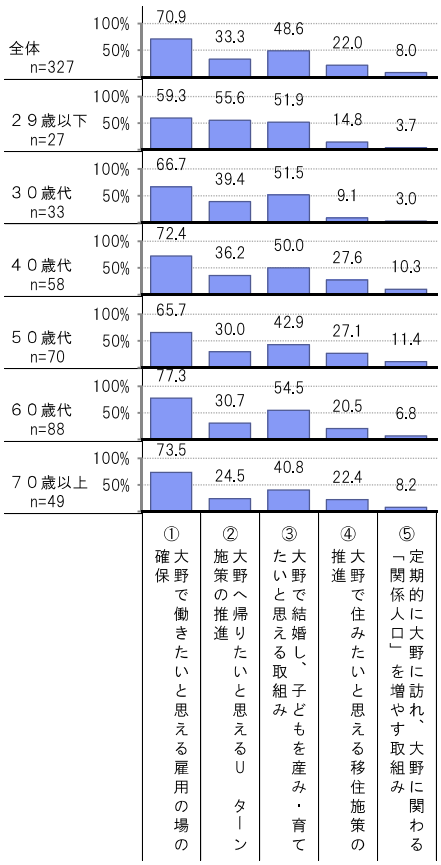


重要度

重要度は、項目①～⑤の中で、重要だと思われる取り組みを２つ選択して頂き、項目ごとに回答数を母数で割り集計しています。

重要度では、「①大野で働きたいと思える雇用の場の確保」が 70.9%と最も多く、次いで「③大野で結婚し、子どもを産み・育てたいと思える取組み」（48.6%）、「②大野へ帰りたいと思えるＵターン施策の推進」（33.3%）、「④大野で住みたいと思える移住施策の推進」（22.0%）の順となっている。





項目ごとの重要度ランキング（上位３位まで抜粋）

（1）社会基盤について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	①中部縦貫自動車道や国道、県道、市道などの整備	②JR 越美北線や広域路線バスなど、公共交通の確保	③まちなか循環バスや乗合タクシーなど、市内の交通手段の確保

（2）生活環境について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	⑦地下水の保全活動の推進	①良好な自然環境の保全	②城下町の景観や田園風景の保全

（3）防災・防犯について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	③雪害（大雪）に対する備え	②風水害、土砂災害、地震など対する備え	④地域の防犯力の強化

（4 ）子ども子育て支援について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	②子ども医療費の助成、子育てに関する相談や支援、児童発達支援など子育て支援サービスの充実	⑤子どもたちを犯罪や交通事故などから守る対策	③保育所や認定こども園による保育の実施や延長保育、一時預かりなど保育サービスの充実

（5 ）高齢者が健康で暮らすための支援について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	①高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送るためのサービス	⑤高齢者の介護や介護予防、認知症対策	③高齢者が活躍する機会や交流する場所の確保

（6 ）障害のある人への支援について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	②障害のある人が安心して生活できる場所の確保	①障害や障害のある人に対する理解	③障害のある人の地域での生活支援の強化

（7 ）健康づくりについて

	第１位	第２位	第３位
令和元年	④緊急時の救急医療体制の充実	③かかりつけ医の普及など、地域で住み続けるための在宅医療の推進	②がんや生活習慣病などの病気の早期発見と早期治療の促進

（8 ）商工業の振興について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	①労働力確保への支援	④企業誘致の推進	②働き方改革の推進

（9 ）農林水産業の振興について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	①担い手確保への支援	⑦サルやイノシシなどの鳥獣害対策	③米、里芋、ソバ、舞茸、アユなど農林水産物の販路開拓への支援

（10）観光の振興について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	⑥市外・県外に向けた越前おおのの魅力発信	④水、山、星空など自然や四季の魅力を活かした観光の推進	①まちなか観光の推進

（11）教育について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	⑥いじめ・不登校や児童・生徒に対する虐待の防止	⑧安全で快適な学校教育環境の充実	⑦児童・生徒を犯罪や交通事故から守る対策

（12）文化の保存や継承について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	③伝統文化を守り、引き継ぐことの支援	②指定文化財など歴史的・文化的遺産の保全と活用の推進	①文化・芸術の鑑賞機会の充実

（13）スポーツの振興について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	②生涯スポーツを通した健康づくりの推進	④設備や器具の更新など、スポーツ施設の充実	⑤スポーツイベントや教室の充実

（14）地域づくりについて

	第１位	第２位	第３位
令和元年	①自治会（町内会や集落）活動を担う人材の確保と育成	③地域コミュニティ（ ※）の強化	④互いに尊重し合い、個性を生かせる地域づくり

（15）行政改革について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	⑤健全な財政運営	①市民との情報共有・情報発信	⑥公共施設の統廃合や老朽化対策

（16）人口減少対策について

	第１位	第２位	第３位
令和元年	①大野で働きたいと思える雇用の場の確保	③大野で結婚し、子どもを産み・育てたいと思える取組み	②大野へ帰りたいと思えるＵ ターン施策の推進

過去の調査における項目ごとの必要度ランキング（上位３位まで抜粋）

過去の調査におけるアンケート項目では、必要度として尋ねているため、参考値として掲載しています。

（1）都市基盤について

	第１位	第２位	第３位
平成 26 年	中部縦貫自動車道の早期整備	幹線道路（国道、主要地方道など）の整備	公共交通網の整備
平成 21 年	幹線道路（国道、主要地方道など）の整備	中部縦貫自動車道の早期整備	公共交通網の整備

（2）情報化社会について

	第１位	第２位	第３位
平成 26 年	インターネット等を活用した情報提供	広報紙の内容の充実	テレビ、ラジオ等、マスメディアの充実
平成 21 年	インターネット等を活用した情報提供	広報紙の内容の充実	テレビ、ラジオ等、マスメディアの充実

（3）生活環境について

	第１位	第２位	第３位
平成 26 年	良好な自然環境の保全・育成	子どもの遊び場等の充実	美しい街並みづくり
平成 21 年	良好な自然環境の保全・育成	地下水の保護涵養対策	子どもの遊び場等の充実

（4）災害・犯罪対策について

	第１位	第２位	第３位
平成 26 年	雪害に対する備え	犯罪を起こさないための青少年教育	子どもたちを犯罪から守る対策
平成 21 年	犯罪を起こさないための青少年教育	雪害に対する備え	子どもたちを犯罪から守る対策

（5）社会福祉について

	第１位	第２位	第３位
平成 26 年	子育て支援策の充実	障害のある方が安心して生活できる場所の確保	高齢者世帯などへの在宅福祉サービスの充実
平成 21 年	高齢者世帯などへの在宅福祉サービスの充実	子育て支援策の充実	障害のある方が安心して生活できる場所の確保

（6）健康づくり・医療体制について

	第１位	第２位	第３位
平成 26 年	緊急時の救急医療体制の充実	育児支援の充実	妊婦・乳児健診の推進
平成 21 年	緊急時の救急医療体制の充実	二次医療病院（福井社会保険病院）の存続	在宅医療の推進

（7）産業振興について

	第１位	第２位	第３位
平成 26 年	雇用の機会を拡大する	就労条件を良くする	新規企業を誘致する
平成 21 年	雇用の機会を拡大する	就労条件を良くする	新規企業を誘致する

（8）農業振興について

	第１位	第２位	第３位
平成 26 年	安全・安心な農産物の提供	鳥獣害対策（カラス、イノシシ等）	若年層への就農環境の整備
平成 21 年	安全・安心な農産物の提供	若年層への就農環境の整備	優れた人材の育成・確保

（9）林業振興について

	第１位	第２位	第３位
平成 26 年	防災、環境など多面的な機能を担う森林づくり	林業後継者の育成、就業機会の拡大	木を生かしたものづくりによる木材需要の拡大
平成 21 年	防災、環境など多面的な機能を担う森林づくり	木を生かしたものづくりによる木材需要の拡大	林業後継者の育成、就業機会の拡大

（10）観光振興について

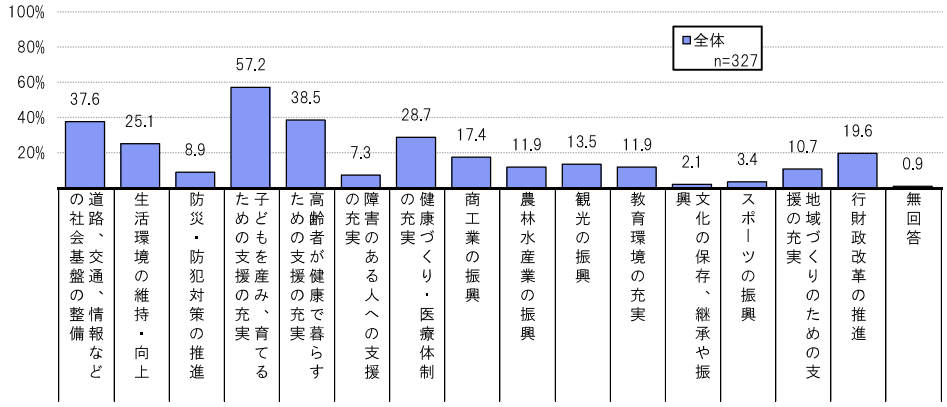
	第１位	第２位	第３位
平成 26 年	四季の魅力を生かしたイベントの実施	越前おおのブランドの情報発信	水のみえるまちの活用
平成 21 年	水のみえるまちの活用	四季の魅力を生かしたイベントの実施	越前おおのブランドの情報発信

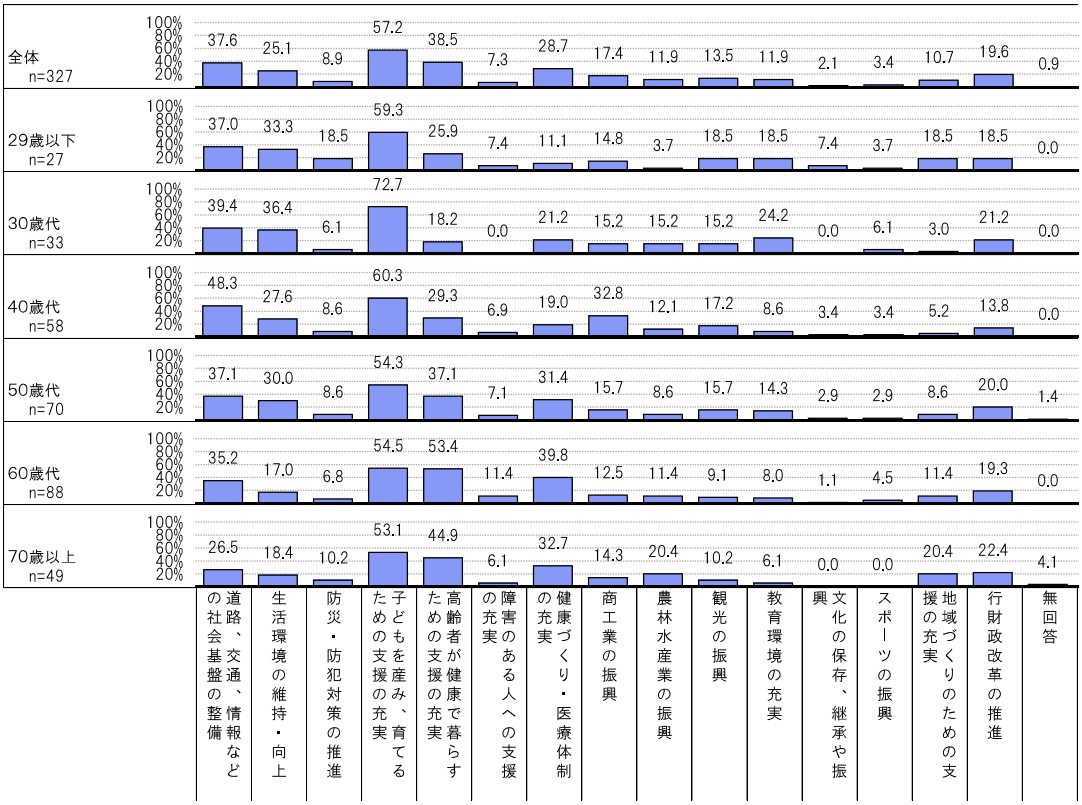
（11）教育・文化について

	第１位	第２位	第３位
平成 26 年	自然共生、環境保全教育の充実	文化遺産の伝承と活用	社会教育、文化・芸術施設の整備・充実
平成 21 年	自然共生、環境保全教育の充実	社会教育、文化・芸術施設の整備・充実	文化遺産の伝承と活用

問 10　必要な取り組み

「子どもを産み、育てるための支援の充実」が 57.2%と最も多く、次いで「高齢者が健康で暮らすための支援の充実」（38.5%）、「道路、交通、情報などの社会基盤の整備」（37.6%）、「健康づくり・医療体制の充実」（28.7%）、「生活環境の維持・向上」（25.1%）、「行財政改革の推進」（19.6%）、「商工業の振興」（17.4%）の順となっている。



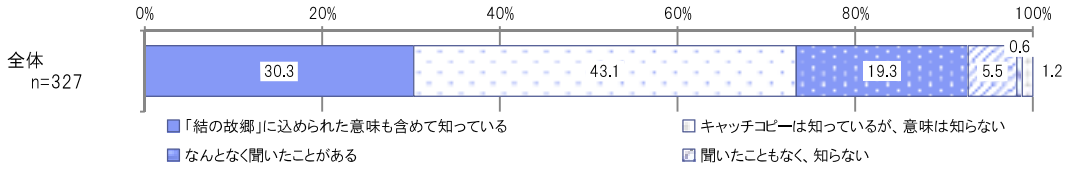


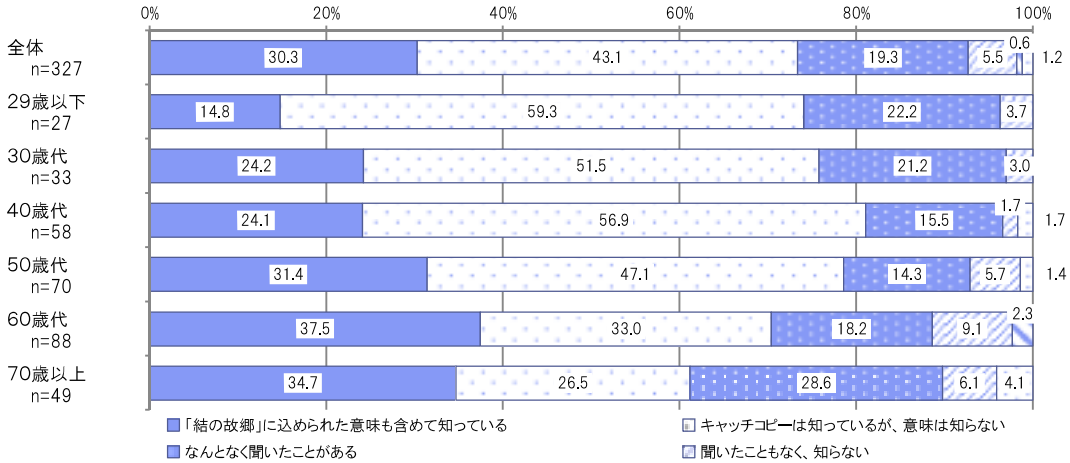
（上段:実数、下段:%）

		回答者数	必要な取り組み															
			道路、交通、情報などの社会基盤の整備	生活環境の維持・向上	防災・防犯対策の推進	子どもを産み、育てるための支援の充実	高齢者が健康で暮らすための支援の充実	障害のある人への支援の充実	健康づくり・医療体制の充実	商工業の振興	農林水産業の振興	観光の振興	教育環境の充実	文化の保存、継承や振興	スポーツの振興	地域づくりのための支援の充実	行財政改革の推進	無回答
全体		327	123	82	29	187	126	24	94	57	39	44	39	7	11	35	64	3
		100.0	37.6	25.1	8.9	57.2	38.5	7.3	28.7	17.4	11.9	13.5	11.9	2.1	3.4	10.7	19.6	0.9
年齢別	29歳以下	27	10	9	5	16	7	2	3	4	1	5	5	2	1	5	5	－
		100.0	37.0	33.3	18.5	59.3	25.9	7.4	11.1	14.8	3.7	18.5	18.5	7.4	3.7	18.5	18.5	－
	30歳代	33	13	12	2	24	6	－	7	5	5	5	8	－	2	1	7	－
		100.0	39.4	36.4	6.1	72.7	18.2	－	21.2	15.2	15.2	15.2	24.2	－	6.1	3.0	21.2	－
	40歳代	58	28	16	5	35	17	4	11	19	7	10	5	2	2	3	8	－
		100.0	48.3	27.6	8.6	60.3	29.3	6.9	19.0	32.8	12.1	17.2	8.6	3.4	3.4	5.2	13.8	－
	50歳代	70	26	21	6	38	26	5	22	11	6	11	10	2	2	6	14	1
		100.0	37.1	30.0	8.6	54.3	37.1	7.1	31.4	15.7	8.6	15.7	14.3	2.9	2.9	8.6	20.0	1.4
	60歳代	88	31	15	6	48	47	10	35	11	10	8	7	1	4	10	17	－
		100.0	35.2	17.0	6.8	54.5	53.4	11.4	39.8	12.5	11.4	9.1	8.0	1.1	4.5	11.4	19.3	－
	70歳以上	49	13	9	5	26	22	3	16	7	10	5	3	－	－	10	11	2
		100.0	26.5	18.4	10.2	53.1	44.9	6.1	32.7	14.3	20.4	10.2	6.1	－	－	20.4	22.4	4.1

問 11　キャッチコピーの認知度

「キャッチコピーは知っているが、意味は知らない」が 43.1％と最も多く、次いで「「結の故郷」に込められた意味も含めて知っている」（30.3％）、「なんとなく聞いたことがある」（19.3％）、「聞いたこともなく、知らない」（5.5％）の順となっている。



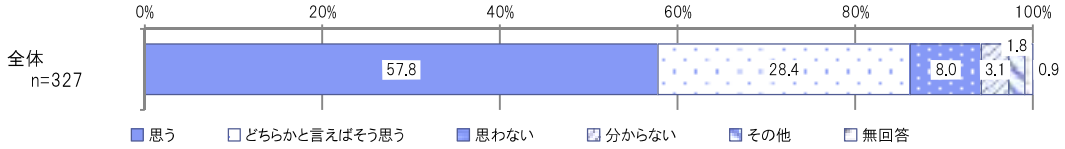


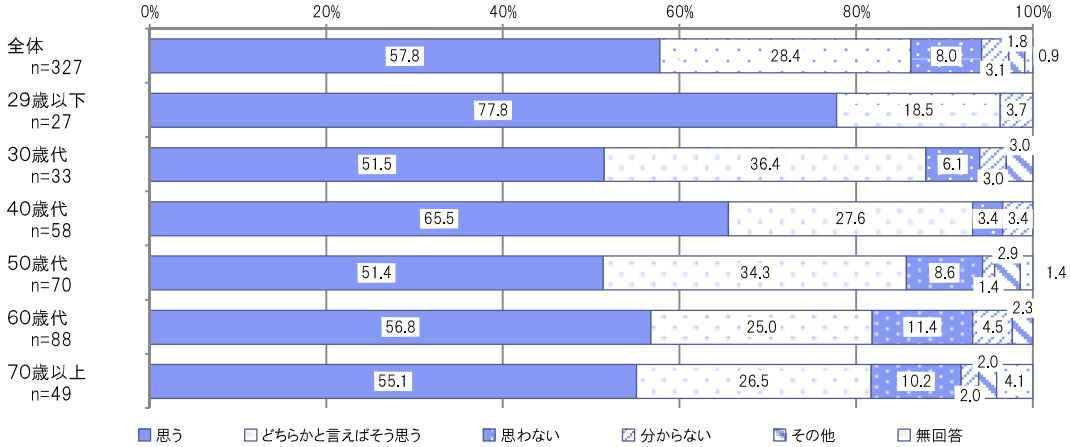
（上段：実数、下段：％）

		回答者数	キャッチコピーの認知度					
			「結の故郷」に込められた意味も含めて知っている	キャッチコピーは知っているが、意味は知らない	なんとなく聞いたことがある	聞いたこともなく、知らない	その他	無回答
全体		327	99	141	63	18	2	4
		100.0	30.3	43.1	19.3	5.5	0.6	1.2
年齢別	29歳以下	27	4	16	6	1	－	－
		100.0	14.8	59.3	22.2	3.7	－	－
	30歳代	33	8	17	7	1	－	－
		100.0	24.2	51.5	21.2	3.0	－	－
	40歳代	58	14	33	9	1	－	1
		100.0	24.1	56.9	15.5	1.7	－	1.7
	50歳代	70	22	33	10	4	－	1
		100.0	31.4	47.1	14.3	5.7	－	1.4
	60歳代	88	33	29	16	8	2	－
		100.0	37.5	33.0	18.2	9.1	2.3	－
	70歳以上	49	17	13	14	3	－	2
		100.0	34.7	26.5	28.6	6.1	－	4.1

問 12　御清水をはじめとする「水」が大野市の誇り・象徴だと思いますか

「思う」が 57.8%と最も多く、次いで「どちらかと言えばそう思う」（28.4%）、「思わない」（8.0%）、「分からない」（3.1%）の順となっている。





（上段：実数、下段：%）

		回答者数	御清水をはじめとする「水」が大野市の誇り・象徴だと思いますか					
			思う	どちらかと言えばそう思う	思わない	分からない	その他	無回答
全体		327	189	93	26	10	6	3
		100.0	57.8	28.4	8.0	3.1	1.8	0.9
年齢別	29歳以下	27	21	5	－	1	－	－
		100.0	77.8	18.5	－	3.7	－	－
	30歳代	33	17	12	2	1	1	－
		100.0	51.5	36.4	6.1	3.0	3.0	－
	40歳代	58	38	16	2	2	－	－
		100.0	65.5	27.6	3.4	3.4	－	－
	50歳代	70	36	24	6	1	2	1
		100.0	51.4	34.3	8.6	1.4	2.9	1.4
	60歳代	88	50	22	10	4	2	－
		100.0	56.8	25.0	11.4	4.5	2.3	－
	70歳以上	49	27	13	5	1	1	2
		100.0	55.1	26.5	10.2	2.0	2.0	4.1

問１３　将来に向けたまちづくりに関する意見

大野市のキーワード

大野市のキーワードとなる言葉を並べたところ、「和や結、繋がり」を連想するもの、「水」を連想するもの、「自然」を連想するもの、「住みやすさ」を連想するものが多い。

【和や結び、繋がりを連想するもの】
結／結／結／結／絆／絆／和／和／和／和／協／協力／和⇒輪へ／「幸せ」「結」「未来へつなぐ」→「和」／結楽座／結の故郷／結の故郷／結の故郷（ゆいのくに）／家族の和／未来へつなぐ／結・未来へつなぐ・和／人とのつながり／社会とのつながり／つながり・協働・大野らしさ、人と人、地域と地域、助け合う心を大切に／結ステーション／地域密着

【水を連想するもの】
水／水／水／水／水／水／水／水源／天然水／地下水／お清水／水と雪、山と川／おいしい水／水郷／水のまち／朝つゆの町／湧水豊かな街／水に育まれた郷／清らかな水の流れる大野で、清らかな政治のもと、清らかな心を育み、笑顔が溢れる町

【自然を連想するもの】
自然／自然／自然／大自然／盆地／盆／自然を生かすこと／緑の故郷／ふるさと／折々季節の景色（色）／星がきれい／流れ星を見よう！／長閑（のどか）／大野市特有の四季の自然／自然環境の整備／豊（自然・心）人間愛／緑と紅葉

【住みやすさを連想するもの】
帰りたくなるところ・まち／帰ってきたくなるまち／住みたくなるまち／住みたくなる街／住みやすさ No.1／若者が住みたくなる街／住みやすい幸せな田舎生活／若者が生活しやすい環境（税金など）／定住／招待のまち／住みやすい町づくり／人にやさしいまち

【まちを連想するもの】
城下町／城下町／城のまち／地下町／大野駅／大野城／山岳リゾート／まちなか観光／城下町、小京都／天空の城／潜在型の観光

【夢、希望を連想するもの】
夢／希／希望／未来／明るい未来、大野／育てる未来／大きな野望がもてる

【育むを連想するもの】
育む／地域を大切にする心／体や心が安心して過ごせる町／子供が安心して遊べる所／住宅・子育て支援の充実／多くの子どもと笑顔

【食を連想するもの】
食／里いも／山菜／山菜／特産物／近くて美味しい大野

【職を連想するもの】
就職／雇用／職場の充実／大型工場の誘致／企業誘致／農林産物の中京圏販売

【交通を連想するもの】
中部縦貫自動車道／中部縦貫自動車／幹線道路の2車線化

【環境を連想するもの】
ゆとり／ゆったり／のんびり幸せ／安心／安心／おっとり／ほんわか／思いやり／情／人情

【イベントを連想するもの】
七間朝市／ゆいピー／うぐピー／かめじろう

【まちのキーワードを連想するもの】
若者の定着大野／若者の市内への定着／時代の先取り／Next インバウンド／家族の幸せは地域の幸せにつながる／出生率の向上／ゆるやかな成長／ふるさと愛／心の安らぎ／高齢者安心大野／越前おおの／大いなる野の盆地／本物志向で人を集めよう／大野市民のおおらかな心／時の流れがゆっくりとしている／大野市というここ1番のブランド／伝統と発展の共存／大野人

【その他のキーワード】
発信／輪廻／大野めいりん／栄／切磋琢磨／免許の返納／人口減対策／透明／恵／行政のスリム化・スピード UP

（１）道路、交通、情報などの社会基盤について

公園の充実　→　規模や遊具の面で、今しっかり整備されているのはふれあい公園ぐらいなので、もう少し街中にもう1つ大きな公園があっても良いと思う。人が集中することの解消や、消費の拡大（出かけたついでにご飯を食べて帰る、など）につながるのではないかと思う。

JR 越美北線の本数が少なく、快速もないため、鉄道での通勤がとても不便です。福井市方面への通学・通勤に合わせた快速便をつくって欲しいです。具体的には、乗降の少ない駅に停車せず越前大野～福井間を 30 分程で結び、始業・終業時刻にぴったりの便を希望します。
例）7:30 越前大野発～8:00 福井着、17:45 福井発～18:45 越前大野着
他の時間帯の便も増やしたり、JR の定期券でバスにも乗れるようにするなど、利便性を高めてほしいです。

通勤・通学の負担が減れば、大野に住み続けられる人が増えるのではないでしょうか。また、福井市のベットタウンとして注目されて駅周辺の活性化にもつながり、観光客増も期待できると思います。

おいしい水、豊かな大自然、大野の魅力を未来へつないでいってほしい。

水を守るために下水道の整備を進めているのだと思うが、下水道工事のお金を各家が負担するのはおかしいと思う。膨大なお金がかかる上、その後上下水道のお金も支払っていかなくなり、負担が大きすぎる。少しでも援助したほうがいいと思う。

他市につながる道路の整備

交通の便などの差をなくすことで人やものの動きが活性化され、様々な可能性をさぐれると思います。まずは中部縦貫など交通の早期設備することで企業誘致もあるのかと思います。

人口も減少が続いており、定住だけでなく関係人口を増やすことから力を入れて、定住につなげればと思います。

または交通がよければ、働く場が市外でも子育ての充実で移住もあると思うので、1つ1つのプランに対して、様々なシミュレーションを行って進めて行ってほしいです。良い面、悪い面の両方をしっかり見るようにしてほしいです。

大野市は他と比べて何が違うのかを徹底して調査して、その違いを魅力化していくことで活性化すると思います。

遠くでは移動手段がなく参加しにくい。買い物、通院、催し物などに気軽に行けるよう町なかバス等充実してほしい。

問題外です。私的な考え！街路樹について景観はいいが都会と違い山に囲まれた町です。無くしたほうが良いのでは？
交通の障害、歩行者、道路標識が見えづらい、車の幌が痛む。降雪時の妨げになる。花、落葉の飛散。維持、管理の出費。

若者が働きたい、将来住みたいと思える街づくりが必要。受け入れ体制がなければ、やはり市外へ出てしまう。そこには、道路等の整備の問題もある。

交通（バス越美北線）の整備

道路の整備、バス、JRの本数増、これも人口流出の大きな原因ではないか。スピード感をもって、ご対応いただきたい。

158 号線、大野⇔間戸間の早期開通。大野、福井間については中部縦貫道が整備進行中ですが、通勤道となると 158 号線の需要が多く、全線開通を一刻も早く望まれる。158 号線バイパスが完成し、県都への通勤圏地域として確立されれば、転出人口も減少することが期待される。

地下水の保全。上下水道の普及。推進　非協力者にはペナルティーが必要。

まちなか循環バス、どれだけの人が利用しているのか。金銭面等でバス利用したいが、バス停まで歩けない。（自宅内での生活は自立、買い物に行きたい気持ちもある）

越美北線は公共交通機関ではあるが、運休が多く利便性が悪い

返納後の不便さから、返納をためらう人が多い。交通の便をよくできないか。

道路の整備をしっかりしてほしい。除雪の素早さと丁寧さの向上がもっと必要だと思う。

現在奥越方面に自動車道が建設中ですが市外から多くの人が仕事に来られています。特にトイレの（公共）清掃の回数が少ないのではないでしょうか。最低週2回は必要だと思います。

若い人が大野に残りたくても、就職先の選択肢が少ない為、結局市外や県外に行ってしまうと思います。よく耳にするのは「冬の事を考えたら、福井市へ移住してしまう」という事です。大野市は除雪作業も早く丁寧だと思うのですが、若い人が少しの雪かきも面倒だと考える人が多い為かもしれません。

交通、情報等の社会基盤の整備を行い、商工業の事業発展と拡大、事業の拡大により雇用の増加と人口増加を見込める。

大野に移住するには、雪がネックになると思います。道路の除雪は早期に実施され、それほど生活に支障がないように思いますが、屋根雪下ろしで毎年落ちたりして怪我をする話を聞くと、何とか対策はないのかなと考えます。市でも支援事業など対策があるみたいですが、新築時に屋根雪を下ろさなくてもよいような家の建築をすすめたり、補助を出したりしたらどうかと思います。雪が降っても安心、安全なまちづくりをお願いします。

これと言って特に何も思いつきませんが、市街地と村部の利便性の差が広がらないようにしてほしいです。交通、買物、通院、すべてにおいて暮らしやすいとは言えません。高齢化も進む一方で不安がいっぱい。まちなかが発展するのも大事ですが格差が広がらないようなまちづくりを期待しています。

（２）生活環境について

築 40 年の中古住宅を購入し、リフォームして住んでいますが、助成金は1万も通りませんでした。なぜ、古い家を利用したのに？古すぎるから？おかしな話です。若い世帯にとって、助成金は必要だったと思います。仕方がないとあきらめ、住み始めましたが、家の前の市道の下水の上のコンクリートブロックが大きく割れていて、子どもの足がはさまったり、抜け落ちそうなので、市民課窓口へお願いに行った所、「区長さんに言ってください」冷たい対応です。市民の為の市民課なのでは？引越してきて、何も変わらない。市民にそんな対応では増々大野に若者は住まないでしょう。

子供がいるのですが、私自身が大野へ住み「これからの不安が多くどうしたらいのか？」と悩みがあります。

子供に家を守ってほしい、子供に一緒に大野で生活をしてほしい、お墓を守ってほしい。子供に「酷な話なのかな」と思います。

子供の人生で私達が強く押し付けてしまいそうでこわいです。子供が自分らしくいきいきとした人生を送ってほしいです。子供に申し訳ないと思っています。迷惑をかけずに死にたいと思います。

今の時代は、お金さえ払えば何でも手に入る。お金さえあれば、なんでも「します。」「入れます。」「出来ます。」の時代です。生活に今困っている人を、どう支えていくか！どうまもっていけるか！

「何か、サービスを」「何か、無料でする」とか、何か支援したり。全ての人が「幸せ」「結」「未来へつなぐ」→「和」につながるのではないか。「差別なく」どんな人も！

住んでいる人たちの基本となる生活環境の維持・向上にも地道に取り組んでほしい。課題はたくさんありますが、どうか一歩一歩取り組んでいただけたらと思います。市民の一人として、できる限り協力し、大野市を応援したいと思っています。

地下水は貴重なので大事にしていきたいと思います。

大野市は水と自然。自然環境を大切にする教育。生きもの、緑を多くする。ゴミを少なくし、きれいな大野市に。山にゴミ、川にゴミを捨てないように。子供・老人・障がい者の生きやすい町づくりが、全員の生活しやすい町になるのではないかと考える。

（３）防災・防犯について

空き家の対策

横断歩道では、必ず車が止まってくれる交通安全運動を行ってほしい。まちなか観光客、老人、子供等は、特に優先的に車が止まって、弱者にやさしい車社会になってほしい。

市街地のまちづくりに関して、空き家対策にも力を入れるべきだと思う。市役所周辺にも倒産した会社の建物等がそのままになっており、ゴーストタウンみたいになっている。市が働きかけて整備していってもらいたい。

防犯対策における自助、公助、共助の考え方は、高齢化社会における地域コミュニティーにもつながると考える。自助・公助には限界があるが、近所付き合いの良し悪しによって、共助は変わる可能性がある。

（４）子どもを産み、育てるための支援について

どこの自治体にも言えることだと思いますが、20 代・30 代が大野で働き、結婚して住んでいきたいと思える環境づくりが必要だと思います。仕事の充実、子育て支援、住みやすい環境など…

もうちょっと子供を育てやすく産みやすくして、子育てに対する対策を向上してほしいです。なぜ理由がないと保育園に入れてはいけないのか？社会性の向上や、しつけに関しても保育園に入れたい人もいると思う。

支援センターの土日開放希望　→　平日の日中のみということは、仕事もしてない・保育園や幼稚園に通ってない親子にしか行くことができないから。

すこやか未来券に該当する人の拡大や支給年数の増加　→　最大3年ではなく、子どもを産んで3年間支給の間にもう1人産まれたら、その年は 20 万円分支給…など、そもそも3年間でなくても良いのでは…オムツやおしりふきなど生活用品を買うだけでなくなります。

とにかく子育てしやすい環境づくりを！お願いします！

東京の私立大学へ子供を出せる親が極端に減っています。4年間で約 1500～2000 万円、自分達の老後を考えたら出せない。奨学金は未来を潰す借金です。子供に借金を担がせたくなかったら地元の大学しかありませんが、そこでは世界の競争に勝てる勉学ができません。残念ながら！貧すれば鈍する、そんな大野から脱却する政策を願う。

今の世の中、子供を産み育てることが大変で、子供を産まない、産んでも1・2人と少ないと思う。子供を産み育てていけるように、子育て支援の充実・強化をしていってくれると大変助かる。

子どもが遊べる場所（公園など）の整備

子育てしやすい

子供が遊べる施設が必要（特に屋内施設）

子育てするのに大野市が住みやすいと、2人目の子供が生まれてすぐ、市外に住んでいた子供と孫が、大野市に引越してきました。すぐに、10 万円の商品券が頂けて、とても喜んでいました。

託児所等の子供をあずかる場所の充実、向上。

（５）高齢者が健康で暮らすための支援について

高齢者が少しでも長く自覚し自立出来るよう生活習慣予防（食事・運動・病気になりにくい）、詐欺との関わり方、高齢者の今の医療費などのお話しを近くの集会所などで聞ける機会を作ってほしい。

大野にこれから住み続けるにあたって不安なことは、入院できる病院が少ないということ。高齢者が体の異常を訴えると「年だから」の一言で片づけてしまうドクターが多い。患者の年齢関係なく真剣に向き合ってくれるドクターを呼び寄せてほしい。

高齢者の在宅サービスの基盤をもっと増やすべき（24 時間サービスなど）

大野市は高齢の方が多く、どの施設も入所するまでに長い期間がかかり、亡くなる方も多い。自宅で（介護保険で）訪問看護やヘルパーや訪問リハビリなどサービスを利用している方が多いなか、お金に困り思うように利用できない方もいる

高齢であっても自立した生活がおくれるような支援を。実際どのような点で困ったりしているのか調査し、1つでも解決策があるとよい。

高齢でゴミを当日の朝決められた時間に出すのが困難。前日に出すのも地区の区長さんにより OK のところとダメなところがある。（基本前日はダメなため仕方がないが…）　一定の条件を満たす人のみ前日ゴミ出し（もえるゴミに限ってでもよいので）を市から許可（申請して）もらえるとどうか。専用のゴミ袋を作成して。

高齢化社会で、車の免許返納者が多くなると郊外の大型店舗の集客は難しくなってくる可能性がある。自宅周辺に来る移動型の店舗が多くなると便利かもしれない

高齢者がますます多くなる今、高齢者自身も自ら健康で暮らして行けるための努力も大切（周りの方の支援をいただきながら）と思いました。

高齢者世帯になって感じてきた事は、いろいろの事が不便になりつつあります。

高齢者が増える大野で高齢者のサポートや孤独を感じさせない人と接触するコミュニティーツールがあるといいなと思う。

（６）障害のある人への支援について

障がい児を預ける施設・スタッフを増やしてほしい。児童館のスタッフは、障がい児に関して勉強不足だと感じるし、あから様に嫌な顔をする人もいると聞いたことがある。大野へ住むと医療はもちろん、障がい児も含めた子供たちを安心して預けるところが充実していると大野から出る人も少ないし、Uターンする人も移住する人も増えるのではないか？道路や観光を充実させるよりも、住んでいる人を増やして税金を納めてくれる人口を増やした方がいいのでは？

（７）健康づくり・医療体制について

医療機関の充実

医療整備が整っていない（小児の緊急時など）

設備が整った病院を誘致

かかりつけ医の多くは、外来患者中心となり、入院できる医療機関が市内では少なくなってきた。福井市などの一次救急病院では、入院期間の短縮が求められ、早期退院後にフォローアップできる体制が必要と考える。

住環境としては医療機関の不足が気になるところではあります。

（８）商工業の振興について

今の大野市でスポーツの会場となって結ステーションからスタートしたことがあったり、とんちゃん祭りで他県の人が来たりと、全国から人が来ていると思います。大野市の名水は地域の人にとって大事なものだと思いますが、人口が少ない高齢化になっている状態では、将来の自分たちや子供たちには未来が見えないです。働く場所がないと生活もできません。若い世代を増やすことが重要で、他の大学と協力して大学（農業など）学べる環境、広い施設はできると思います。地元の人だけでなく、これから働くことが若い世代にできる企業の誘致をしてもらいたいです。コストコやアウトレットモールなど、県外企画や企業が入ってくる大野市になってほしいです。若い世代が将来の大野を育てて未来を作ってくれると思います。

新市長には、全力で企業誘致を実行してほしい。その為の東京大学への一票です。

若者が働きやすいと思う市づくり。未来につなぐために今を変えていくこと。

働く場所の確保

子供、老人を支える働き盛りの 30、40、50 代への支援

中心市街地の発展も必要だが、周辺地区の充実した生活への支援が必要ではないか。

ショッピングセンターVioをはじめ、県外からもわざわざ来店して買い物を楽しめるような商業施設をもっと増やしてほしいと思います。

町中に飲食できる店が少ない。町中を活気づける政策を取ってほしい。

大野市には、子供や若年世代が楽しめる場所がありません。休日になると、殆どの若者や子供は市外へ行ってしまう。もっと親子で楽しめる場所がほしいと思う。

市内に魅力的な就職先がほとんど無いのが致命的。市外で就職を希望する子どもに反対はできない。

子供が福井の高校でたくさんの資格を取得して、大野で高卒で働きたいと思っていたのに、奥越の企業は地元の高校生を優先するとのことで、就職試験さえ受けませんでした。現在は専門学校を出て福井で就職しております。大野に帰ってくることはないと思います。地元の高校が大事なのも分かりますが、福井で学習してきた子達も働くことができる環境を整えてほしいです。

観光客誘致はいいのですが、バスで来ても食堂が数少ないので、力を合わせて大野にもう一度来たいというリピート。高齢者人口が増えたので、そういった人達に協力を求めてはどうかと思います。

企業誘致が必要。働く場所が少なく、賃金が安い

人口が減っており、このままにしておくと、限界集落のように「高齢者しか住まない」「介護産業しか成立しない」“まち”になると思います。今のこども（小学生～高校生）達が大人になっても暮らせる街であり、都会へ出て行った若者（～30 歳代）が戻ってきても暮らせる街にしないといけないと思います。そのためにも、企業を誘致し、安定した収入を得られるようにするのが得策だと思います。

県外で大学等の高等教育を受けても、大野には市役所と銀行くらいしかまともに働く場所がない。あっても安給料か俗に言うブラック企業ばかり…。これでは大野で働いて暮らそうとは思わないですね。

私も市外へ働きに行きますが、長男でなければ、99.9%大野に住みません。働く所もない。遊ぶ場所もない。病院（手術等設備のある）もない。年を取っても、交通インフラが悪く免許返納もできない…。若い人が今すぐにでも大野に戻ってきて、生活したいと思える街を計画してほしいと思います。

実際に大野に住んでいても、仕事・職場が市外なので、休日・夜間のみ大野に居るという感じです。このように色々アンケートをされても、参考になる回答になったとは思えません。若い者も、市外に職場があるため同居もしていません。やはり職場が大野にあってこそ若い者が大野で子育てしたいと思ってくれてこそ、未来があると思います。ましては、学校の数も減ると聞くと、誰が大野に住んでくれるでしょう。私はこれから大野で（退職後）生活が始まりますが、それからでしたら、もっと具体的に答えることができると思います。

若者が働ける場が少ないし給料が福井市と比べると少ないからどうしても大野を出るし、県外へも出ていってしまう。給料水準を上げて外へ働きに出なくてもいられるようにしてほしい。また、人手不足といわれるが雇用側に優位の意識が甚だしい経営者が多い。今時の若者が働き続けられるよう、雇う側の意識改革も必要。

若者の働く場所の確保が重要である。（工場誘致）

教育、子育てに対する支援は大野も福井県もレベルが高いと思うが就職の際に県外へ出て行ってしまう。優秀な人材がとどまらない。IT,高速道路など整ってきているので人材を市内（県内）にとどめられる職場が出来ないか、若い人がいなくなる。

自分の子供も社会人になり職が自分に合わない為市外に行って家庭を持ちました。さみしいです！やはり若者が大野市で働ける会社がたくさんあればと思っています。

大学卒業後、就職が出来る大野にしてほしい。若者が多く居る未来へつなぐ町にしていけるように取り組んでほしい。

現在、大野市は危機を迎えていると感じている。私の同級生の多くが県外へと出ていき、市外へと職を求めていく。これからの大野を担う若者が、大野市に存在していないという状況が、これからも続いていくかもしれない。しかし、ピンチをチャンスに変えていくのだという強い気持ちを持って自分たちが変わることが出来れば、未来は変わっていくと信じている。まずは、若者が大野にたくさん存在するという状況を作っていきたい。それは、街の活性化につながるはずである。一人一人が活き活きと過ごすことの出来る未来を作るために「今」を大事にしてやっていかないといけないと思う。その中心となって、自分がやっていくという気持ちである。

働く場所を求めて市外・県外へと移住していく現状を考えると、働き場所の確保や商工業の支援の充実を望みます。

遊ぶ所の充実

大手企業の充実　若者の娯楽

安定して働ける企業がないことには、大野に住んで子供を育てることはできないと思う。企業誘致も大切だが、大野の既存企業の意識改革も重要ではないか。

（９）農林水産業の振興について

活性化が街中心部に集中している。農村部にも豊かな土地や緑がたくさんあるのに何も活用できてない。農村はただ米作って、草刈りしていればそれで良いのか。若い世代が不足している今、地域づくり活動や保全活動は集落の中高齢者に逆に負担をかけているのではないでしょうか。人の力には限界があります。

休耕地、空き地、山・田んぼ、もっと緑を活用した農村の活用に目を向けてほしい。

大野のおいしい米、里芋もただ作って出荷して発送だけの農村。立派な施設がそこにあってもインパクトがありません。集荷施設で見学ができ、そこで地場野菜の料理がいただけ。そうすれば街だけでなく、農村も潤いが出て大野全体に活気が出るのではないでしょうか。

大野市の農作物の品質の良さをもっともっと県外・国内・国外へのアピールし強みにするべき。米・里いも・水・野菜（とうもりこし）etc。

「自然が豊か」は「自然しかない」ということ。大切な水がある。一生懸命な人たちがいる。それをどのように生かし、繋げていくかだと思う。

大野の地域を生かした生産物環境の改善など宣伝する。

＜都市計画区域と農村区域の在り方について＞私達の住む区域は混住化が進む地域に該当すると思われます。老齢化が進む中、農地を守り今日まで農業を続けてきました。川を挟んで一つの集落の中でも農業振興区域との区別がされ、税金面、制度的な補助事業もなく、未だに農業用道路は未整備（砂利道）です。農業行政を進める上でも、地域の現状を把握し（机上の計画は、まずは実態を見て頂き担当部署は現場を見る）早急とは申しませんが年次計画を立て、区長迄示していただきたい。県知事がチャレンジ目標を樹立し実行に移しています。徹底現場主義「県民主役」を大野市に於いても「市民主役」でやっていただきたい。市長さんも変わられ地域の声として是非実行してください。

同じ集落内であれば、同じ制度「準農業用区域として用途変更」田園風景の維持、地域の農業存続、小規模農業者（1.6ha　耕作者）ですが、5年、10 年後の経営が出来るよう、望みます。

上庄地区を含め村部では今から 10 年後には農業ができなくなり耕作放棄地が増えてくると思われる（すでに放棄地がでているし、今いる担い手も限界がある。担い手支援も必要だし放棄地を花畑にするなど、景観を維持する取り組みも必要だと思う。

自然の中で、山近くの畑の作物がだんだんと作られなくなっています。いのししは電気柵でふせぐことが出来ますが、サルは木の上などからやって来ます。せっかく取れるのかと思うと、全部食べられたり、今から育つさつまいもなどが抜かれていたり、とても残念です。網をかけたりして頑張っていますが、市としても何か対策はないものでしょうか。

（１０）観光の振興について

この5年間で大野市の高齢化＆少子が顕著となり、経済的疲弊が手に取るように実感できます。道の駅・郷土歴史館あるいは中部縦貫道等の観光対策事業は 20 年以上前の政策で、マイカードライバーが高齢化と共に運転免許を返納する時代に入ってきた。「全く無謀な投資」だと、すぐにわかるでしょう！

人口3万人を切る事を基にまちづくりを考えれば、将来性の無いムダな施設（例、九頭竜スキー場・平成の湯・ミルク工房・六呂師人工スキー場など）を民間払い下げ又は閉鎖して、子どもの教育費に投資していただきたい。

恐竜博物館（勝山）など、外国人旅行者が増えています。インバウンドにより、大野にももうすぐ外国人旅行客が増えるように思います。それに備えた外国人向の案内表示、大野のよい所を、言葉が分からない人たちにも伝え、観光客増加による大野市の景気が上がるといいと思います。

大野の水、城下町のいいところの PR が足りない。星空日本一を誰も知られてない。せっかくのいい場所があるのにもったいない。P.S.京都ガイド歴8年

亀山をアピール、老若問わず頂上へ行くことができると良いと思う。天空の城のアピールをもっとすると良い。

大野の水はおいしいと思い込んでいたが東京の水も大野にまけない味と分かり、ショックを受けました。大野の自然の水が素晴らしいのは分かっているが、もっと先を行く努力をしないとだめだと思う。

「結の故郷　越前おおの」を続けてほしい。全国の人に知ってもらう事も大切。天空の城や御清水、里いも認知度は上がっていると思う。その他にも星や雪といった素晴らしい自然があり、とても豊かな土地である。もっと、星や化石をアピールしてもよいと思う。

中部縦貫道路が岐阜まで通ろうとしているのに大野市に足を止めて観光したり、レジャーを楽しむ施設がないのが非常に残念です。

遊園地やショッピングできる所がほしいと思う。

アウトレットやレジャー施設を造ってほしい。そうすればもっと市内が活発になり人口も増えるのではないかと思われる。

せっかくの観光客が観光バスで訪れているが大野に期待して来るのに、見て廻るところも少なく団体で訪れても大勢で食事をとる所もないのは残念で、二度と大野に来てくれなくなると思う。

中部縦貫道の早期完成（大野⇔白鳥間）を行い、中部都市（名古屋等）からの観光者誘致に取り組んでほしい。そのためにも、大野市の魅力となる、風景や財産を守り、まちづくりを行うことが重要。まちなかの観光の充実をさせるとともに、百名山である荒島岳の観光スポットを連携させる。道の駅（荒島岳）を中心とした観光開発に取り組み、第2の玄関となる事を重要視してください。全国的に知名度の高いものは、大野では大野城と荒島岳である事を再認識してください（食べ物は里いも）

水が美味しく空気がきれいで、食べ物が美味しい大野はどの店に入って食べてもハズレないと言ってくれます。「食」をアピールして市外から来てもらう。しかしながら、坂井市の人でさえ、大野からわざわざですか？遠いのに大変ですねと言われます。遠くないんです。一度来てみたいと思えるブランド力が必要かと・・・

観光に力を入れた活気あるまちづくりを目指して頂きたいと思います。高齢者、障がい者が住みよいまちづくりを目指して頂きたいと思います。

六呂師高原をリゾートの街（アルプス）につなげるため、人工スキー場が設置されましたが、全国でいえば軽井沢にしたら良いと思います。

森林の多い大野（100 名山もある）。もっと山や自然を整備し、登山やハイキング等々自然を生かした工夫をし、集客できないものか！（まちなか観光も良いが、中高年向きで、若いファミリーを呼び込む工夫が必要と考える）

イベントの継続は個々の団体の力では難しいか！福井市の友人はとんちゃん祭りを毎回楽しみにして、来て参加して大野で宿に泊まって帰っていた。2年程イベント無、残念がっていた。

大野市はせっかく古い町並も残っているし、小京都とも呼ばれているので、もっと売り出して、外国人の観光客の方を呼ぶとよいと思う。そのためには、やはり町を活性化させたほうがいいです。例えば商業施設を増やして、県外や国外の方がきても、遊べたりできるほうが観光客も増えるのではないかな。（有名な施設があれば親近感がわいて安心できるのではないか）でも、自然と町が共存してる大野は大好きです。

観光客が年々増加していると思うので、さらに名が知られる為に情報発信や主要な駅等に「おおの」と地名をもっと出して良いと思う。

大野には現役、故人、有名、無名のすごい人が居るのではないかと思う。そのような方々を市民に紹介できる場（市報や広報誌他）と、若い人達の刺激になるのではないかと考えます。（例）福井新聞記事 H31.4.4 福井市の男性 献血 219 回で卒業、福井新聞記事 日時不明 越前市の男性 白山登頂 400 回

観光バスなど来ているが、観光スポットがそんなにない。朝市もアピールしていても実際に行くと、少ない店数に驚いている人もいる。大野と言えばこれ！！というものがあればもっと観光客は増えると思うが…。

宣伝効果と思われるが地図を持って歩いている人が多いが七間通りなどさびしい。おみやげ、手作り製品など、空き店舗で今以上に何かあると良い。

経ヶ岳の名前を県内外に広めてほしい（大野市で一番高い山）。噴火の際の噴石群を紹介してほしい。六呂師スキー場で、有名な歌手のコンサート。

大型量販店の充実や IT の発達による物流の変化により、市内の小売業は瀕死状態ですが、逆に言うと、製品を世界中に売るチャンスです。伝統産業の支援とブランド化による販売戦略を考えていただきたい。観光や伝統産業のブランド化に力を入れて「緑の故郷」。大野の魅力を全国に発信していただけるようお願いします。応援しています。

大野の自然を活かした上で、芝桜や花桃のような花のエリアを各地に作る。季節ごとに咲く花を見るために県内外から人が集まり、そこで大野らしい食事を提供する。大野のおいしい水やお米などもみんなに知ってもらう。

大野には星空や山など自然のものがたくさんあるので、あたり前のものや事をもっと丁寧にアピールしていくことで、住んでいる人たちや訪れた人たちが心和む市になってくれると思う。まずは、ずっと住みたくなる市、リピーターとして又行きたい市を目指す。人が増えていけば施設等も増えるし、今よりは活性化するのでは。将来、子供たちや孫たちも住み続けていきたいと思う市づくりを期待しています。

天空の城で TV で広めてもらっているのに観光地として何もない。中部縦貫や学校建替え案よりも、そっちにお金をかけたほうがいいと思う。

大野市も市外から来る人のことも考えて小さなおもてなしに取り込んだら良いと思います。（市外よりの人にあまり良い印象がないと聞きます）

全国的な番組で天空の城などが出るとうれしくなります。もっと多く PR 出来るといいですね。

県外の人々から見ると、自然豊かで空気がきれいでとても良い所だと言われます。この自然を守って市外からの移住も増えるといいと思います。特に市外からの印象も「水のおいしさ」を掲げる人が多いです。友人や実家でも、大野の水がおいしいから持ってきてほしいと言われ、昔はよく届けていました。大変喜ばれました。これからも大野の地下水をアピールすると良いのでは。

先日も、新聞やテレビで、地域協力隊の方々がペットボトルを考案したとか、市長と大学の先生、南部酒造（だったと思うのですが）さんが協力して大野の水の販売のニュースを見ました。とても良いと思いました。

水がおいしい、お米もおいしいので名水マラソンなど県外の人が来た際それをもっとアピールすべき。（できれば無料提供）

六呂師でみる星空はとってもきれいです。しばらく眺めていると流れ星もいくつか見れます。若い時は自分の運転で行けましたが、今は夜は運転を控えています。せめて流星群の日などにはマイクロバスのツアーなんかあると、子供たちと一緒に楽しい星空が見たいものです。

観光を重視するか、生活を重視するのかどっちつかずではなく、どちらかに決めたほうがいいと思う。

荒島岳の登山に金沢からこられています。勝原よりの登山口駐車へ出入りする時、R158 へ出る時に見通しが悪すぎるのでカーブミラーがあると良いと思います。

七間商店街が閑散としていますね。名水マラソンや、いろんなイベントを市役所でするようになって街なかはさびしくなる一方です。イベントを元のように街なかに戻してもらいたいと思います。

（１１）教育について

子供の数が少ない小さな小学校から優秀な人が沢山います。少人数学校はなぜだめなのか？放課後の運動・文化活動はなぜ必要なのか、なぜ教師が指導するのか？私は理解できません。

子供達が安心して学校に通える環境を維持し、できれば大学生活まで大野でいけるような学びの場が増えてほしいと思っております。

小学・中学（高校）で日本でここでしか受けられないような特化した教育を進め、それを県内の大学につなげ、つながりのある企業誘致へ。強く魅力ある地には、子供のために親は動く時代だと思います。まずは、人を魅了する教育の設備を。

教育環境についての早期の整備。時間をかけている間に、どんどん人口が流出してしまう。大野市一斉にどうかするのでなく、周辺地区の理解を得た学校（地域）から再編を進める。学校の児童生徒数が急激に減り続け、歯止めが効かなくなっている。早急に理解・同意を得た所から進めていただき

たい。
図書館の閉まる時間が早すぎる。全国的にもっともっと進化しているのについていけてないし知ろうともしない。せめて勝山みたくPM7：00まで延長しないと、勤め人はだれも平日借りれないし県立まで行かないと種類もないから不便。飲み物すらない。
言葉は悪いが、どれだけ老人に投資してもほとんど返ってくるものはありません。老人大国を支える子供達に未来の大野を築く教育をさせてあげてほしい。

（１２）文化の保存や継承、振興について

文化芸術を楽しむ心の余裕のない人が多い。コンサートや美術等の楽しむ場がない。福井や県外に出ないと見られないし、楽しめない。
古い町並みを極力残すことが大切だと思う。
個人的に最近「神社」が周りでも注目されていて学ぶ機会が多いのですが、「神社」を学ぶと、これまで、その土地を守ってきた人達の思いに触れるような気がします。それとともに、私達はこれまで、その土地のそれまでのことを振り返り尊重してきたことはあっただろうか。と、反省することもあります。
未来へつなぐ、つなぎたいものは何なのか。これまでの想いを汲み取ってこれただろうか、と。つなぐ、継いでいきたいと思う穂ころを持てたらと思います。篠座神社の森も昔はもっときれいで大きかったと、亡くなった母からも聞いていました。森が無くなっていることが残念に思います。長い目で見たときに、本当に残したいものは何なのか、見定めていきたいと思います。

（１３）スポーツの振興について

スポーツの発展

（１４）地域づくりについて

エリアの特長を生かした協働の地域づくりを進めることで、①自信と誇りを持って生きる②その魅力を感じて訪れる③地域を支える産業の育成、IT 化（生産性向上・付加価値） → 大野人の育成・定住と新大野人の移住を促進。 ※決して関係人口とか交流人口とか指標で表せない（測れない）もので設定しない → 常に人口減少対策に効果が上がっているか測れる指標を設定（途中で施策変更も） ※アンケート用紙に説明図あり
将来に向けたまちづくりが良くなると、必然的に村も良くなると言うのなら、町・村・地区が一つになるには調和が必要なのかなと思います。
「100 年先を考えるなら人を育てる」という言葉がある。大野市の未来を想像するのは難しい。ある意味、お先真っ暗、また渾々（和々）たる未来があるかもしれない。
目に見えるもの　自然、物、人。目に見えないもの　人の心
「結」というワードがいろいろな場面、場所で使われているが、どれだけ人々の心がつながっているのかと思う。これは行政が上から与え、導くものではなく、それぞれの地域、小さな集合から大きく広がるものだと考える。これまでの検証と方策の見直しも必要だと思う。
私は3年ほど前に 65 歳をすぎ、大野にもどってきました。景観は大きく変化していましたが、生活環境はあまり変わっていないように感じました。現在、区の役をつとめていますが、市の担当課とのコミュニケーションが悪く、区民の思いが伝わりません。市は、各地区のコミュニティと交流を深くし、市民の意見を直接聞いて、まちづくりに活用してほしい。
地域をあげて何かする時に、リーダー的な存在は必要だと思う。育成の場も必要だと思う。物事別に、気軽に相談できる窓口が分かりやすくあるといいと思います。
協力・協和・協調…おたがいみんな協力しあうとよりよいまちづくりが出来るのではないかと思います。
地域でのつながり支え合い。
地域のつながりが薄くなり、良い意味で世話を焼く人、仲人になるような人が減ってしまった。あまり他人の事に関わらないでおこうという気持ちが強くなってきているように思えます。私自身も出来ていません。
キーワード（結・未来へつなぐ・和）、これらは人と人とのつながり、仲良くしていく、和合、コミュニケーション。人として一番欠けてしまっているもの、他を思いやる心、これを大切にしていきたいです。
お祭などの出店などいろいろな規定があるようだが、もっと大野の人が活躍できる場が増えるといいと思う。小さくてもいいので活躍できるイベント、市民の参加できるイベントが増えるといいと思う。
まちづくりに向けての強力なリーダーシップを取っていくポジションが無い。感じられない。大学・短大などにその知恵を借りたりはできないものであろうか。

（１５）行財政改革について

統廃合などで新しい建物を建設するのでなく、耐震対策も済んでる建物を生かす。無駄な事・不要な物としないでほしいです。
しがらみ行財政は禁止。
①行政（集落）単位の諸組織の統廃合あるいは再編の検討
②何でも区長会に下ろすという現在の行政の体質改善（区長は行政の出先、あるいは下働きではないと思う）
③区長手当の改善。区長手当、いわゆる「筆墨料」は何十年も前から 12000 円？であり、これを十倍にするのはいかがか。ほとんどの集落では、「筆墨料」とは別に5～10 万を住民が負担しているのが実情である。
新しい箱物ばかりに手をつけず、今ある古いものをもっと生かす事！学校の統廃合にしても同じ、ゆっくり考えて皆で話し合ったほうがいい。七間朝市の人々のことを考えると大変だと思う。
箱物行政はやめてほしい。
施設の統廃合を進めてほしい。不必要な公共施設が多い。インフラ整備は、安全・安心に重点を置くべき。持続可能な公共交通の運営を望む。SDGsに取り組んでほしい。

人口減少はさけられない！今のうちに施設の増改築をしておこう、ではなくて、後々に付けを回さない為にもよく研究してほしい。重荷にならないように。

人口減少に伴って学校編成等変化せざるを得ないこともたくさんあるが、関係するすべての人に正確な情報が行き渡るようなシステムを確立してほしい。

地域づくりに関しては、年金支給開始年齢の引き上げもあり人材の確保を難しくさせている。

税金（市民税）が少ないと嬉しい。

意見やお願いがあっても役所の何課へ申し出たらいいのかわからない。役所に意見を聞く気があるのかどうかわからない。

行財政改革による市の財務基盤の強化、盤石な財務による市内の地域振興を行う。振興は老若男女問わないイベントを開催。地域も活性化するし、市外に向けて広告をすることいより市外からも人が集まりやすくなる。大野がいい所を知れば移住してくれる可能性が上がると思った。

壊れかけの空き家を取り壊してほしい。

市役所の1F の方はにこやかに明るく挨拶してほしい。大野市の窓口なのだから。いつ行っても暗い。住民票をとるのに3時間かかりました。

大野市職員も含めて「対人」の心が感じられない場合が多い。U ターン、I ターン、観光、移住。全て他府県で生活している、又は生活していた人を相手にする。接客や交通マナー向上において競争も向上心もないままでは、観光や移住政策は成り立たない。大野は人情味溢れる人が多いのに、その入口対応で損をしてしまうのは非常に勿体無い。

現役世代に対し、継続的に意識改革ができるプログラム等が必要ではないだろうか。市役所職員に対しても「がっかりした」対応をされると嘆くUターン者も多い。他県に出る前は「こんなものか」と思っていた対応が、外に出て外を知り戻ってきた時にあまりにも違う。と悪いギャップを抱かせるようでは、未来に何もつながらない。安心してここにいられる生活基盤を築くためにも市役所職員、市内企業経営者の近代的意識改革がまちづくりのスタートに必要だと考える。

人口減少社会となり、市税歳入の減少が予想される。行財政改革も必要になってくる。

公共施設が知られてない所も多々あります。活用するとよい。（道案内など道標を作るとよい。）使い道がなければ廃止する。大きい公園の遊具は定期点検されていると思いますが、村や空き地などにある遊具など使う子どもがいなければ廃止した方が安全。

住む人が住みやすい町を目指したい。関係人口を増やすことも必要だが、税制や法律の改正も国に求め、地域が自立できる施策をお願いしたい。

（１６）人口減少対策について

キーワードとは別に自分の意見としては、今問題になっている少子高齢化について！とにかく結婚しない人が多く、50 代の男子女子が特に目立ちます。又、一人暮らしの家もあり、今後ますます増えるようです。

人口減少対策を早急に取り組むべきと考えます。それに伴い市合併を推進すべき（むだを除く）

保育園や高校の無償化が進む中、県としての政策の3人っ子プロジェクトですでに3人目以降は無償化されています。3人以上いる家庭はさらに上のせした経済的な補助をお願いしたいです。（3人目以降は小学校給食費無償・進学の為の補助金支給等）
3人目以降、そういったものがあれば、少子化対策にもつながると思います。将来の経済的不安がなくなれば、私も5人目、6人目産みたいところです。よろしくお願いします。

毎年生まれてくる子供が少なくなっています。このままでは、学校もなくなるし職場も失われていきます。大野に住んでいる若者が結婚して子供が安心して産める社会を作っていってほしいです。婚活パーティーなどをまた復活させてほしいです。

大野市の一番の問題は人口減少。出生数を増やすために大野でも子供を安心して産める環境（病院を含め）を整えてもらいたい。

小中学校再編に関して、子供の教育環境を一番に考えることも大事だが、市民の意見の中に多いのが、人口減少につながる懸念があることである。人口減少対策も一緒に議論してもらいたい。

高齢者人口増加に伴う少子化に対する対策。高齢者が元気で過ごせる期間を長くする為の対策。若者が都会や市外（特に福井）への流出防止策。

高齢者（病気の人を含む）：若者人口（比率）→9：1、8：2、7：3→こうなると市の町の未来が限りなく消える

結婚しない（出来ない）者が各集落に多くいる。今後限界集落になるのではないか。若者の働く場所と結婚できる環境を整える必要がある（市役所に結婚課を置いてはどうか）

移住して、もうすぐ 20 年になります。生活するためには「住居」「職場」「医療」「教育」が重要だと思っています。すべてそろっていれば魅力的な町になると思います。

若者が増えなければ廃れていくだけ。観光できる場を設けても、高齢者が好むものばかりで、若者が観られるものが何一つない。道の駅の整備が進んでいるが、一時的に人が集まる場ではなく、大野の目玉になるような若者が集まってくる何かが欲しい。就労の場にもなるであろう。結局大半の若者は市街地へと職を求めて大野から出て行ってしまう。高齢者が増え、人口が減り、大野は後退の一途をたどっていると思う。

中部縦貫自動車の完成が大野市の発展に大きくかかわってくると思います。市の人口が 20 年後に2万人台になると言われています。これにストップをかける絶好のチャンスです。中京圏などからの流入があると思います。新しい人たちを迎える政策を作成し、立案して下さい。

大野の人口が少なくなる。空き家が多く村がさみしくなるばかり。人口減少対策が第一です。

自然に恵まれた大野で育ち、子供も大野で育てたいと考え、大野に家を構えることになりました。子育ての環境としては（支援施策が充実しているかは別として）申し分がないと思う一方で、少子化による学校教育や部活動の幅が制限されるなどの課題があるかと考えます。

U ターンの人にもっとサービスはないのでしょうか。県外から来た人に対するなじみやすい市に。田舎らしい田舎にしかないものを作ってほしい。大野にきて良かった、大野にいて良かったという場所に。

大野から一度出た人は意識は高いように見える。そのような人が故郷にもどると力を発揮するのではないでしょうか。Uターン者を多く持つための努力があっても良いのではないか。

将来に向けたまちづくりを考える上でどうしても問題になってくる点の一つに、人口減少の歯止めが効かない現状がある。これには様々な理由があり一様に特効薬があるわけではない。手っ取り早い方法はやはり大野市が税収を増やしていくことで住み良い環境を市民に提供する仕組みを作る事だと思う。住民税が安くなるだけでもかなり違うと思う。その為にも、上記に上げたキーワードをヒントに外貨（市外県外からのお金）を稼ぐことが手早い事だと思う。その事を踏まえた大野市の在り方を見据えてまちづくりを考えればよいと思う。

大野市を良くする為にもっともっと考えていかなければ人口も減少し高齢者ばかりが残ってしまうのではないかと思ってしまう。

（１７）その他

消防士の飲み会が多すぎる（皆言っている）。未来の子供の為なら家族との時間を大切にするべきだと思います。

「大野へかえろう」「結の故郷」などのキャッチコピーが優れていて、県内でも大野市のまちづくりの取り組みは評価されていると感じる。県内市外の知人からもその巧な意見を聞くことがあった。（職場の同僚）

特に「大野へかえろう」は、歌詞・曲ともに大野市の自然や人々のくらしをうまく表現していて、大野市民として大切に口ずさんでいくような曲であってほしい。（大野高校卒業式（H31.3）にては歌われなかったと聞いて残念。在校生の息子も「なんでなかったの」と言っていた） 子どもたちへのはなむけの歌として歌い継いでいくことを希望します。

学校で歌うことが難しいのなら、市のイベント、施設での BGM などでメロディを流すなど活用して、市民が“幼いころからなんか知っている曲”になり、若い人へのメッセージが歌として伝わってほしい。

配布チラシ物が多い。紙のムダである。少なくしたらと思う。配布する人は、区長、役員大変である。

項目が多すぎて行政がもっと絞るべき

県民の命を守る大野市民になりたい（※アンケート用紙に新聞切抜添付あり「用水路使用料強制できず」）

本アンケートの回答欄の答えが偏っている。満足ー不満足で整理されていて、回答者をこまらせている。総論のくくりでなく細部、部門別のアンケートにすべきと思う。総合計画の中に市内・県内に限った問いがなく都合よく利用される可能性がある。例えば、①越美北線を利用して、大阪・東京を往復して都合の個人がレピートするか体験してください②自宅から車を使用せずに市役所、スーパーマーケットでの用事を体験して下さい。

都合の目で見るアンケートでない大野に足のついたアンケートを望みます。

この意識調査の結果（とりまとめ）を市報等で市民に報告願います。

このアンケート回答は、満足か不満の二者択一になっているが、「こんなものだろう」と感じる人の選択ができない為、「普通」の項を入れるべきと思います

人にやさしい大野であってほしい。

アンケートが回答しづらかった。満足度を評価する欄だが、その内容について詳しく知らない場合、どの評価をしていいのか分からなかった。

大野は冬を除けば住みやすい町だと思うが。箱物はなるべくいらないと思う。

太平洋プレートで大地震が起こる。（30 年以内に 80%） 人口、産業、公的機関を日本海側へ移す事によってリスクを分散すべき。東京一極集中は日本を再建不能とする。国/県/市、一体となってリスク分散を図るべき。これのみが、地方再発の原動力となる。

我々は子供のころはテレビも無しでとにかく外でよく暗くなるまで遊んでいたように思い出されます。それが今では子供が少なくほとんど家の中にいてゲーム等又は勉強しているのではないか？大変さみしい時代です。

若い人の意見を聞くと、大野は何も楽しめるものがないと言います。楽しめる魅力もなく胸をはって言える大野のいい所が浮かばない限り、キーワードは出てこないです。

大野に生れて良かったと思える人生を。

中高生アンケートの集計結果

調査の概要

（１）調査の目的

本アンケート調査は、市民の意識やまちづくりに対する意向などを把握し、新たな大野市総合計画策定に関する計画課題と施策展望などについて検討するための基礎資料として、実施するものです。

（２）調査の方法

市内の中学3年生及び高校3年生に対する意識調査を実施しました。

（３）調査期間

アンケートの配布・回収　　令和元年7月8日～7月19日

（４）回収率

	配布数	回収数	回収率
大野高校	149	135	90.6%
大野高校（定時制）	22	19	86.4%
奥越明成高校	137	134	97.8%
開成中学校	80	76	95.0%
陽明中学校	113	108	95.6%
上庄中学校	36	34	94.4%
尚徳中学校	22	22	100.0%
和泉中学校	3	3	100.0%

（５）掲載数値について

１）構成比（%）の合計は、個々のデータに対して、小数点第２位を四捨五入しています。そのため、合計が100%にならない場合があります。

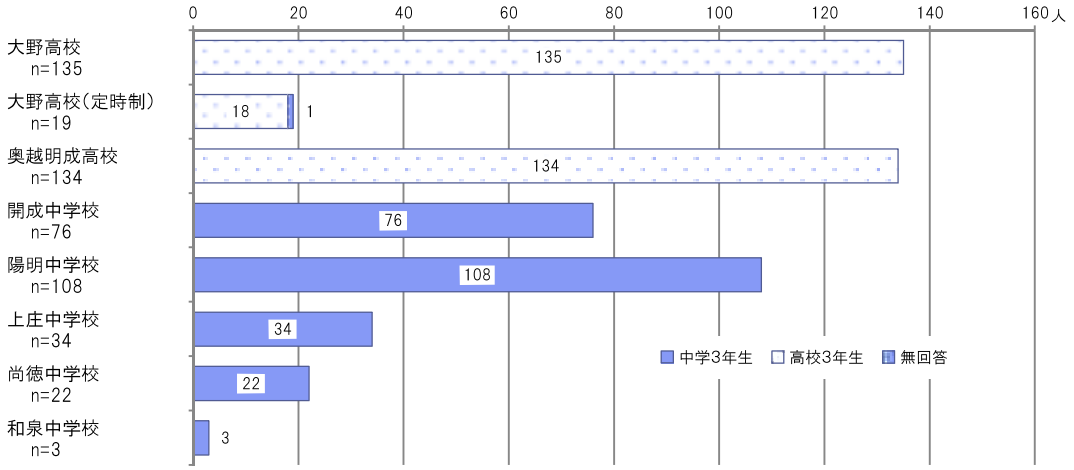
２）「無回答」は、回答していないものを表しています。

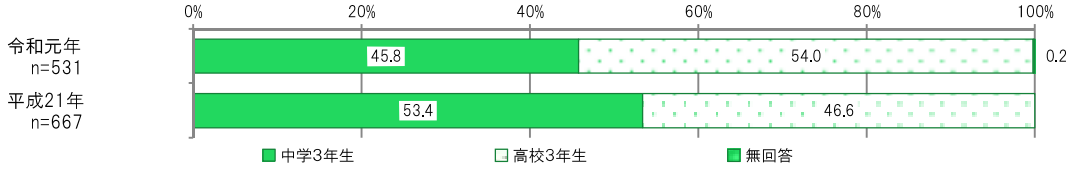
３）その他の意見や自由回答についての掲載は、同じ意見や回答は一つにとりまとめて整理してあります。

（６）クロス集計表について

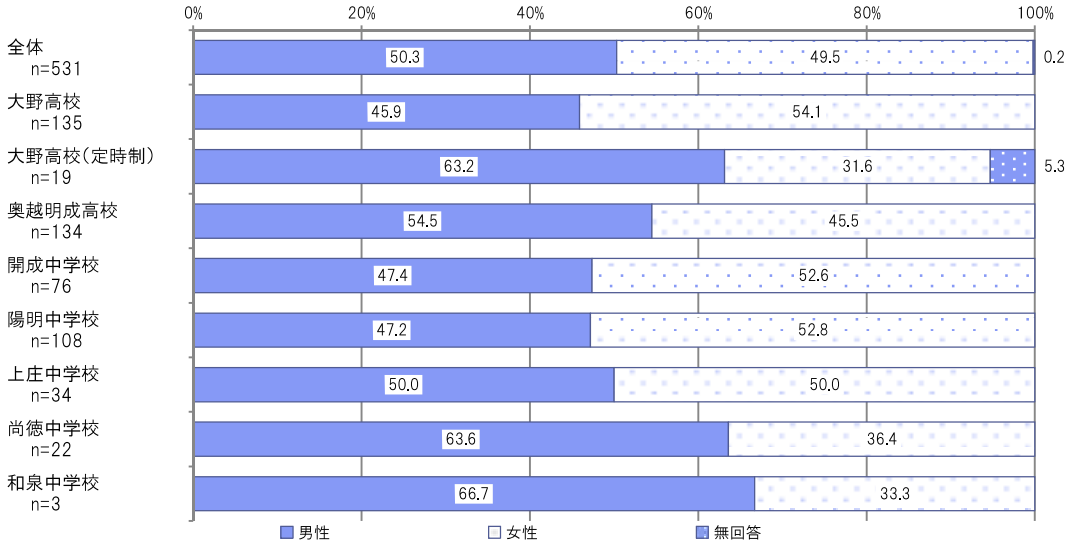
クロス集計とは、２つ以上のデータ（回答）を掛け合わせ（クロスさせ）て、その傾向をみるための集計方法です。例えば「性別」と「年齢」をクロス集計することによって、30歳代の男性回答者は何人でどのくらいの構成比なのかといった結果を知ることができます。

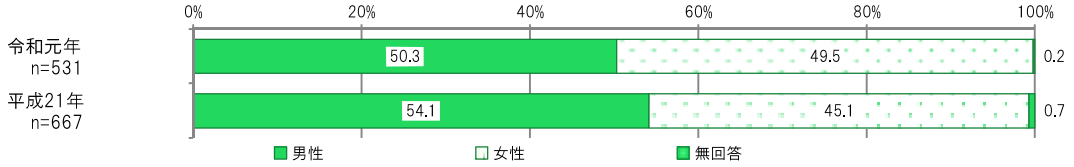
問１　学年


0
20
40
60
80
100
120
140
160 人
大野高校 n=135
135
大野高校(定時制) n=19
18
1
奥越明成高校 n=134
134
開成中学校 n=76
76
陽明中学校 n=108
108
上庄中学校 n=34
34
尚徳中学校 n=22
22
和泉中学校 n=3
3
中学3年生
高校3年生
無回答

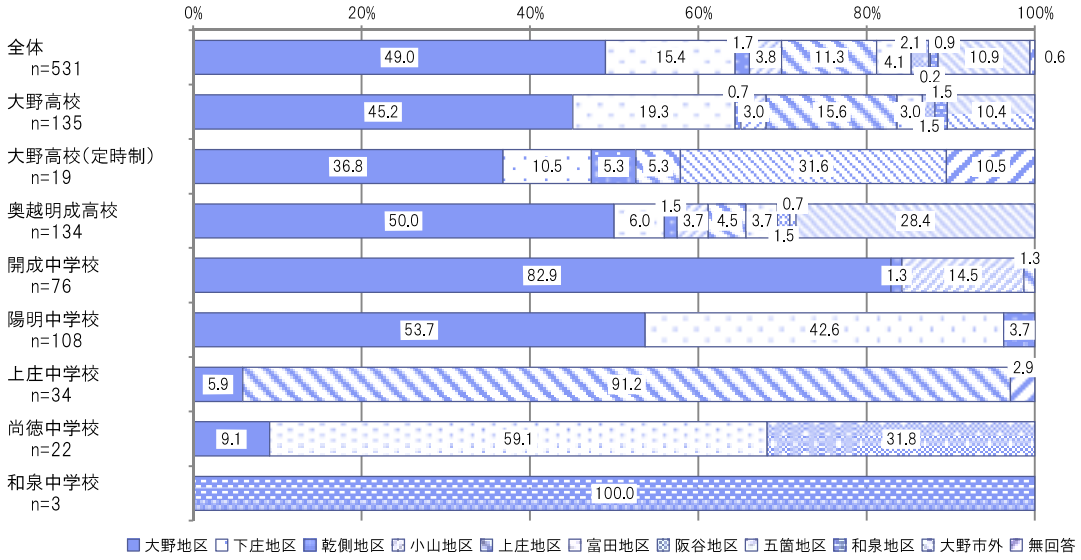

0%
20%
40%
60%
80%
100%
令和元年 n=531
45.8
54.0
0.2
平成21年 n=667
53.4
46.6
中学3年生
高校3年生
無回答

問２　性別


0%
20%
40%
60%
80%
100%
全体 n=531
50.3
49.5
0.2
大野高校 n=135
45.9
54.1
大野高校(定時制) n=19
63.2
31.6
5.3
奥越明成高校 n=134
54.5
45.5
開成中学校 n=76
47.4
52.6
陽明中学校 n=108
47.2
52.8
上庄中学校 n=34
50.0
50.0
尚徳中学校 n=22
63.6
36.4
和泉中学校 n=3
66.7
33.3
男性
女性
無回答

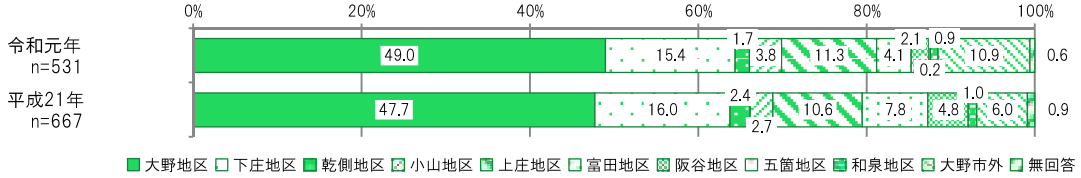

0%
20%
40%
60%
80%
100%
令和元年 n=531
50.3
49.5
0.2
平成21年 n=667
54.1
45.1
0.7
男性
女性
無回答

問３　居住地区

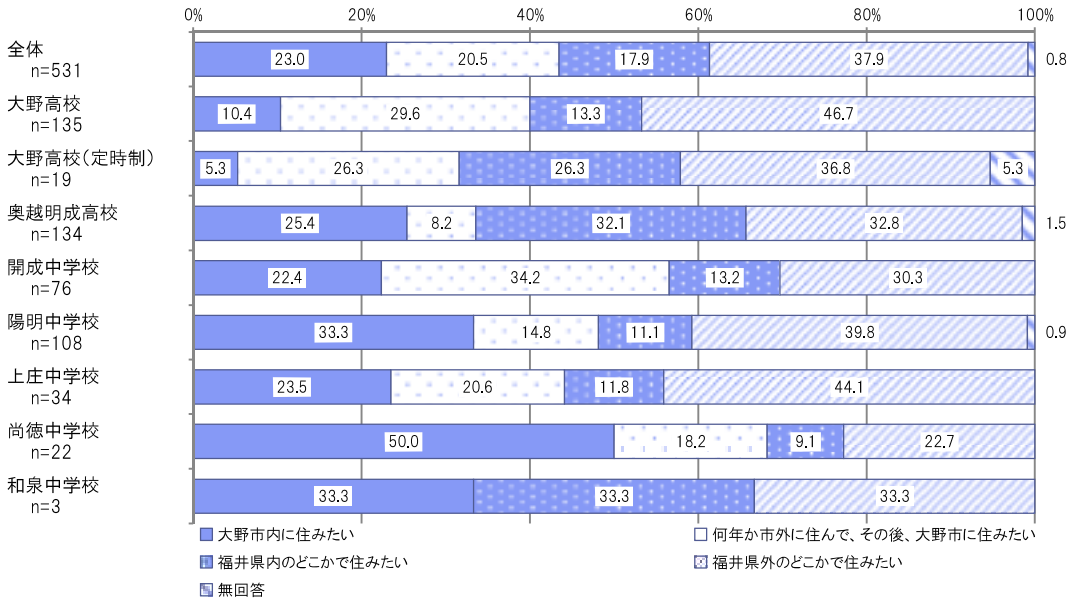


（上段:実数、下段:%）

		回答者数	問３　住んでいる地区										
			大野地区	下庄地区	乾側地区	小山地区	上庄地区	富田地区	阪谷地区	五箇地区	和泉地区	大野市外	無回答
全体		531	260	82	9	20	60	22	11	1	5	58	3
		100.0	49.0	15.4	1.7	3.8	11.3	4.1	2.1	0.2	0.9	10.9	0.6
学校別	大野高校	135	61	26	1	4	21	4	2	－	2	14	－
		100.0	45.2	19.3	0.7	3.0	15.6	3.0	1.5	－	1.5	10.4	－
	大野高校（特別学級）	19	7	2	1	－	1	－	－	－	－	6	2
		100.0	36.8	10.5	5.3	－	5.3	－	－	－	－	31.6	10.5
	奥越明成高校	134	67	8	2	5	6	5	2	1	－	38	－
		100.0	50.0	6.0	1.5	3.7	4.5	3.7	1.5	0.7	－	28.4	－
	開成中学校	76	63	－	1	11	1	－	－	－	－	－	－
		100.0	82.9	－	1.3	14.5	1.3	－	－	－	－	－	－
	陽明中学校	108	58	46	4	－	－	－	－	－	－	－	－
		100.0	53.7	42.6	3.7	－	－	－	－	－	－	－	－
	上庄中学校	34	2	－	－	－	31	－	－	－	－	－	1
		100.0	5.9	－	－	－	91.2	－	－	－	－	－	2.9
	尚徳中学校	22	2	－	－	－	－	13	7	－	－	－	－
		100.0	9.1	－	－	－	－	59.1	31.8	－	－	－	－
	和泉中学校	3	－	－	－	－	－	－	－	－	3	－	－
		100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	100.0	－	－



問４　高校や大学などを卒業後、大野に住みたいと思いますか



（上段：実数、下段：%）

		回答者数	問４　高校や大学などを卒業後、大野に住みたいと思いますか				
			大野市内に住みたい	何年か市外に住んで、その後、大野市に住みたい	福井県内のどこかで住みたい	福井県外のどこかで住みたい	無回答
全体		531	122	109	95	201	4
		100.0	23.0	20.5	17.9	37.9	0.8
学校別	大野高校	135	14	40	18	63	－
		100.0	10.4	29.6	13.3	46.7	－
	大野高校（特別学級）	19	1	5	5	7	1
		100.0	5.3	26.3	26.3	36.8	5.3
	奥越明成高校	134	34	11	43	44	2
		100.0	25.4	8.2	32.1	32.8	1.5
	開成中学校	76	17	26	10	23	－
		100.0	22.4	34.2	13.2	30.3	－
	陽明中学校	108	36	16	12	43	1
		100.0	33.3	14.8	11.1	39.8	0.9
	上庄中学校	34	8	7	4	15	－
		100.0	23.5	20.6	11.8	44.1	－
	尚徳中学校	22	11	4	2	5	－
		100.0	50.0	18.2	9.1	22.7	－
	和泉中学校	3	1	－	1	1	－
		100.0	33.3	－	33.3	33.3	－

問５　卒業後、大野市外に住みたい理由

ずっと田舎にいるから。／大野は田舎すぎるから、都会での生活も経験してみたい。／大野は田舎でなんもないから。／大野よりは町な所に住んでみたい。／大野市は田舎すぎて不便。／田舎から出たい。／田舎が嫌。／田舎が嫌。／田舎すぎて何もないから。／田舎すぎて楽しくないから。／田舎だから。／田舎には田舎なりの良さがあるのと同様に、都会には都会の良さがあるので、生活して、それを見て感じたい。／田舎はなにもないから。／都会だから。／都会での生活をしてみたいから。／都会で一度でいいから暮らしたいから。／都会で便利だから。／都会にあこがれているから。／都会にいきたい　雪がないところがいい。／都会に行きたいから。／都会に行けば何でもあるから。／都会に行ってみたいから。／都会に住みたいから。／都会のほうが魅力的だから。／都会の方がすぐ近くにいろんなものがあって便利だし、楽しいと思うから。／都会の方が便利だから。／都会暮らしに憧れる　彼女が京都に住むから。／福井県よりも都市に住みたいから。／平和　のどか。／あこがれ。／たくさん楽しいお店があるから。／なんとなく都会に出たいから。／楽しい市とは言えない。ひま。だから都会に出るつもり。／関東のほうがたくさん店や施設があるから。／最新の技術などに触れたいから。／市外にもっといい場所があると思うから。大野にはあまり店、遊べる場所がない。／動物が多い動物園があるから。／友達などと行く楽しいところが多いから。働く場所がたくさんあるから。

休日に遊んだりすることができる場所がないから。／MACはあるけどミスドがない。／いろいろな施設の整った所に住みたいから。／いろんなお店があって住みやすそう。／いろんなお店があるから。／いろんな店やショッピングセンターがあるから。／お店がないから。／お店が少ないから。／お店が少ないから買い物に不便だと思った。／デパートとかショッピングモールがたくさんあるから。／もう少し、お店やショッピングモールがあるところに住みたいから。／行きたいイベントがたくさんあるから。お店や交通機関が整っていて便利だから。／自然があり、大きい町もあり、ショッピングセンターや大きい建物もあるから。／種類が多い動物園があるから。／大きい店がないから。イオンとかコストコなど…。／大型ショッピングセンター、ストリートバスケしたい、都会。／大野には映画館やショッピングモールなど、大きな店がvioやみつわくらいしかない。／店が少ないから（大野）。／店が揃っているから。／店や遊ぶ場所が少ないから。／買い物をするところが少ない、TV のチャンネルが多い、イオンがある、など。／買物がしやすいから。／福井県に買い物をするところがないから。／便利だし、買い物とかもたくさんできるから。スタバなどのチェーン店がたくさんあるから。／歩いていける距離に店などがあるから。鉄道などが整っているから。／大野より色々なものが売っているから。

おもしろくないから。ひま。／なんにもないから。／なんもないから。／やることない。／何もない。／何もないから。／何もないから。／何もないから。／何もないから。不便。／何もなさ過ぎてつまらない。／大野には何もないから。／大野には何もないから。／大野には何もないから。／大野はなにもない。／大野はひま。何もない。／大野は何もない。／大野は何もないから。／大野は何もないから。／大野は何もないから。面白くないから。／大野は何もないし、人口も少ないから。／大野は何も無いから。／大野は水がおいしいけど暇。何もない。／大野市にはなにもないから。／大野福井には、なにもないから。（働くところも、楽しく遊べるところも）。／すべてが整う町に行きたい。／大野にはなにもないから。／たのしいから。

交通に便利だから。／交通の便が悪いから。／交通の便が悪いから。／交通手段が多く便利。／交通面でとても不便だから。／交通網が盛ん。／交通網が発達しているし、ショッピングモールなどが多くあるから。／電車が少ないから。／電車やバスの本数時間が他の市に比べて少ない。どこか行こうと思っても車が必ず必要になる。

いい町だけど、就きたい職がない。／いろんな所で働きたいから。／ゲームデザイナーとかゲームプログラマーになりたいから。／やりたい仕事が大野市外にあるため。／ろくな仕事がないから。／楽しそうな仕事が多そうだから。／企業が少ない（働く）。／京都で働きたいと思っているから。／県外の方が、仕事や生活についての不便があまりないと思ったから。／行きたい仕事場所から家まで遠いから。／仕事。／仕事。／仕事がある。／仕事がしやすいイメージ。／仕事がたくさんある。／仕事がたくさんあるから。／仕事がないから。／仕事が充実していそう。／仕事が少ない、移動が不便、杉の木が多く花粉がつらい。／仕事が多いから。／仕事が大野にない、不都合なところが多いから。／仕事が大野より多そうだから。／仕事で東京に住みたいから。／仕事の関係。／仕事の関係でどこに行くかが分からない。／仕事を見つけたい。大野には何もない。／仕事を都会でしたいから。／仕事少ない。／仕事場に近い。／仕事場に近い。／仕事先に近いほうがいいから。／自分のしたい仕事をするため。／自分のなりたい職業が福井県内にないから。／自分のやりたいことができないから。／自分の就きたい仕事がないから。／自分の店を開きたいから資格を取るため。／自分の働きたい職があるため。／就きたい職がないから。／就職するため。／就職の選択肢が増えるため。／就職を福井市でしたいから。／就職場所が多く、遊ぶ場所も充分にあること。／就職先がたくさんあると思うから。／就職先が京都。／就職先が少ないから。／就職先が大野市外。／就職先が福井市。／職があるから。／職のつきにくさ。／職業を見つけてちゃんと仕事したいから。／職場が少ないから。／他県への就職をしたいと思っているから。／大阪で働きたいと思っているから。／大野にしたい仕事がないから。／大野には（仕事など）なにもないから。／大野には仕事があまりないから。／大野市以外に働きたい職場があるから。／大野市外で仕事をしてみたい。／大野内でも外でも特に考えていない。職による。／東京の方がたくさん学べるから。／働きたいところがあるから。／働くため。／働く場所が少ないイメージがあるから（大野市が）。／働けるところがない。／働ける力をつけても働ける場所が少ないから。福井は別に好きじゃない。／福井市の方が働く所があるから。／良い仕事がないから。／そこではたらきたいから。／そこで就職したいから。／商業施設、働く場などが多いため。／将来、水族館で働きたいから。／将来の夢のため。／大野よりも福井の方が仕事がたくさんあるから。友達が増える。交通機関が整っている。

県外通学予定のため。／行きたい大学があるから。／行きたい大学があるから。／行きたい大学が市外にあるから。／行きたい大学が東京だから。／自分の行った大学の県に住みたいから。／進学したい大学が市外にあり、そのままそこに住みたいから。／進学のため。／進学のため。／進学後に県外で就職すると思うから。／進学先が県外なので大野だと交通の便が悪いから。／進学先の大学に行きたいから。／専門学校が福井にないから。／専門学校に進みたいから。／大学があり、就きたい職業があるから。／大学があるから。／大学で進学することや、就職先が大野市より豊富であるから。／大学に行きたいから。／大学に行きたいから。／大学進学のため。／大野の学校が減って、子どもを育てるときにとても住みにくいと感じるから。

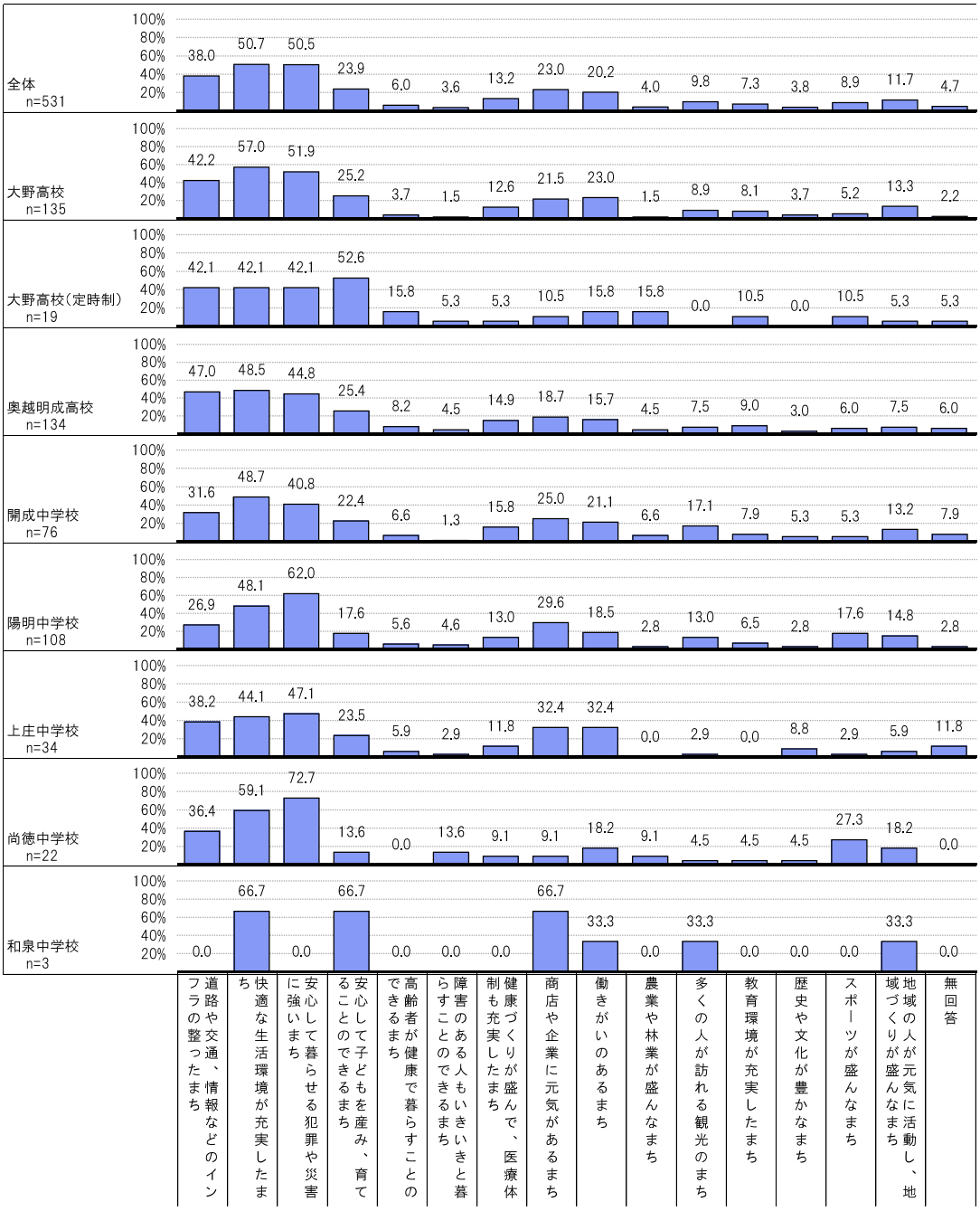
いろんなところに行ってみたいから。／いろんなものを見てみたいから。／ずっと大野に住むよりもほかの土地に住んでみたいから。／もっとでかい世界へ行きたい、見たい。／もっと一人で自立ができるようにしたい。／一人で生活してみたいから。／一度、大野市の外で住んでみたい。／家から出て一人暮らししたいため。／家を出たいから　免許を取りたくないから。／外に出ていろんな経験をしたいから。／外国に住みたいから、外国人としゃべりたいから。／興味があるから。／興味深い施設や仕事があり、あこがれが強いから。／研修で県外へ出るため。／研修などで地域の見学をして、惹かれる所がほかの地域にもあったから。／県外に出て暮らしてみたいから。／見聞を広めたい。／行きたい場所があるから。／今まで、出来なくてしてこなかった経験をしたいから。／今までとは違った暮らしもしてみたいから。／市外の方が暮らしやすい。／自分の夢をかなえられるところに住みたいから。／自分の夢をかなえるために県外に出たい。／少し違う所に住んでみたいから。／新しいことを求む。／新しい環境に身を置きたいから。／親もとを離れたいから。／親元を離れたい。違う世界で住んでみたい。／世界に行きたいから。／生活環境が良さそう。／他のところを知りたいから。／他の県に興味がある。／他の県を見てみたい。／大都市での生活を経験しておきたい。／大野から出たいから。／大野では、自分の将来の夢が叶えられないから。／福井に近いから。／福井県ではない所と福井県を比べ、自分が暮らしやすかったり「こっちの方がいい」と思った方にいようと思うから。／福井県以外のことを知ってみたい。／福井県外に出てもっといろいろなことを知りたいから。／兵庫だと甲子園とかもあっていいから。／夢をつかむため。／歴史的な建物が多いから。USJ に近いから。東京ディズニーランドシーが近いから。／仲の良い親せきがいるから。／実家が大野だから。／住む場所がないから。／知り合いだらけ。

いろいろあって便利だから、視野を広げたいから。／施設が充実しているから。／周りの環境が充実した場所がいいから。／住みやすそうだから。／町が栄えているから。いろいろなものがあるから。／不便だから。／福井にはいろいろなものがあるから。／便利。／便利。大野にないものがあるから。／便利だから。／暮らしやすそう　就職が幅広い。／遊べるところがなさすぎる。／いろいろな場所に行けるから。／いろいろな物があるから。／その町の雰囲気が好きだし落ち着くから。／大野で一人暮らしをしようと思うと意外に家賃が高いので、それだったらわざわざ大野に住むこともないと思ったから。／大野以外の場所に住んで広い視野を持てるようになりたいから。／大野市も好きだけど、一回違う所にも住んでみたいから。／大野とか福井県よりも色々な面で便利だから（買い物、遊ぶ場所、ライブなど）。／大野に魅力を１ミリたりとも感じません。

そもそも大野市外に住んでいるので、そこから移動する理由がない。／もともと福井市にいたから。／家が勝山だから。／元々、大野市に住んでいないから。／今住んでいるところが大野市外だから。／自分の地元に住みたい。／住んでいる場所が大野市じゃないから。／勝山が地元。／勝山が地元だから。／勝山に住んでいるから。／勝山出身だから。／大野市民じゃないから。／大野市民じゃないから。／地元が大野ではない。／地元が福井市だから。／地元だから。／福井市に家があるから。／実家があるから。

知らない。／理由はない。／なんとなく。／なんとなく。
高齢者が多くて人も少ないから。／大野は人が少ないから。
冬が苦手。色々なところに行きたい。／冬寒いのが嫌だから。小さいころから行きたかったから。大阪が好きだから。
ジムがあまり多くない。
プロ野球選手、メジャーリーガーが野球できるドームを作れば出ていかない。
自転車で福井に行かないといけないから。
社会勉強になるから。
性格が悪い人間が多いから。
鳥山明さんが住んでいるから。
歴史的建造物がたくさんあるから。

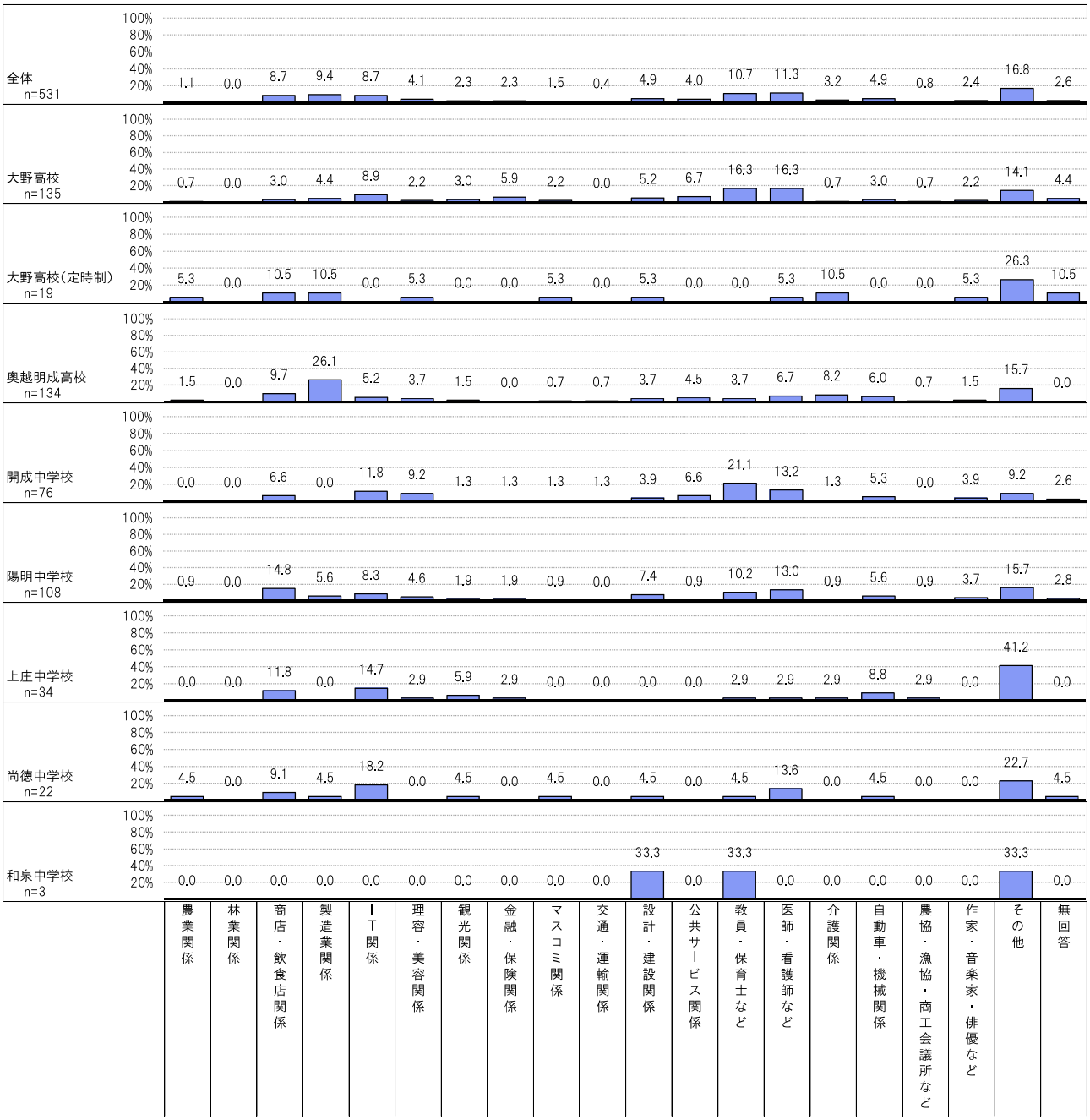
問６　将来住んでみたいと思うまち



（上段：実数、下段：%）

		回答者数	問６　将来住んでみたいと思うまち															
			道路や交通、情報などのインフラの整ったまち	快適な生活環境が充実したまち	安心して暮らせる犯罪や災害に強いまち	安心して子どもを産み、育てることのできるまち	高齢者が健康で暮らすことのできるまち	障害のある人もいきいきと暮らすことのできるまち	健康づくりが盛んで、医療体制も充実したまち	商店や企業に元気があるまち	働きがいのあるまち	農業や林業が盛んなまち	多くの人が訪れる観光のまち	教育環境が充実したまち	歴史や文化が豊かなまち	スポーツが盛んなまち	地域の人が元気に活動し、地域づくりが盛んなまち	無回答
全体		531	202	269	268	127	32	19	70	122	107	21	52	39	20	47	62	25
		100.0	38.0	50.7	50.5	23.9	6.0	3.6	13.2	23.0	20.2	4.0	9.8	7.3	3.8	8.9	11.7	4.7
学校別	大野高校	135	57	77	70	34	5	2	17	29	31	2	12	11	5	7	18	3
		100.0	42.2	57.0	51.9	25.2	3.7	1.5	12.6	21.5	23.0	1.5	8.9	8.1	3.7	5.2	13.3	2.2
	大野高校（特別学級）	19	8	8	8	10	3	1	1	2	3	3	－	2	－	2	1	1
		100.0	42.1	42.1	42.1	52.6	15.8	5.3	5.3	10.5	15.8	15.8	－	10.5	－	10.5	5.3	5.3
	奥越明成高校	134	63	65	60	34	11	6	20	25	21	6	10	12	4	8	10	8
		100.0	47.0	48.5	44.8	25.4	8.2	4.5	14.9	18.7	15.7	4.5	7.5	9.0	3.0	6.0	7.5	6.0
	開成中学校	76	24	37	31	17	5	1	12	19	16	5	13	6	4	4	10	6
		100.0	31.6	48.7	40.8	22.4	6.6	1.3	15.8	25.0	21.1	6.6	17.1	7.9	5.3	5.3	13.2	7.9
	陽明中学校	108	29	52	67	19	6	5	14	32	20	3	14	7	3	19	16	3
		100.0	26.9	48.1	62.0	17.6	5.6	4.6	13.0	29.6	18.5	2.8	13.0	6.5	2.8	17.6	14.8	2.8
	上庄中学校	34	13	15	16	8	2	1	4	11	11	－	1	－	3	1	2	4
		100.0	38.2	44.1	47.1	23.5	5.9	2.9	11.8	32.4	32.4	－	2.9	－	8.8	2.9	5.9	11.8
	尚徳中学校	22	8	13	16	3	－	3	2	2	4	2	1	1	1	6	4	－
		100.0	36.4	59.1	72.7	13.6	－	13.6	9.1	9.1	18.2	9.1	4.5	4.5	4.5	27.3	18.2	－
	和泉中学校	3	－	2	－	2	－	－	－	2	1	－	1	－	－	－	1	－
		100.0	－	66.7	－	66.7	－	－	－	66.7	33.3	－	33.3	－	－	－	33.3	－

問７　将来どのような仕事をしたいと思いますか



（上段：実数、下段：%）

		回答者数	問７　将来どのような仕事をしたいと思いますか																			
			農業関係	林業関係	商店・飲食店関係	製造業関係	IT関係	理容・美容関係	観光関係	金融・保険関係	マスコミ関係	交通・運輸関係	設計・建設関係	公共サービス関係	教員・保育士など	医師・看護師など	介護関係	自動車・機械関係	農協・漁協・商工会議所など	作家・音楽家・俳優など	その他	無回答
全体		531	6	－	46	50	46	22	12	12	8	2	26	21	57	60	17	26	4	13	89	14
		100.0	1.1	－	8.7	9.4	8.7	4.1	2.3	2.3	1.5	0.4	4.9	4.0	10.7	11.3	3.2	4.9	0.8	2.4	16.8	2.6
学校別	大野高校	135	1	－	4	6	12	3	4	8	3	－	7	9	22	22	1	4	1	3	19	6
		100.0	0.7	－	3.0	4.4	8.9	2.2	3.0	5.9	2.2	－	5.2	6.7	16.3	16.3	0.7	3.0	0.7	2.2	14.1	4.4
	大野高校（特別学級）	19	1	－	2	2	－	1	－	－	1	－	1	－	－	1	2	－	－	1	5	2
		100.0	5.3	－	10.5	10.5	－	5.3	－	－	5.3	－	5.3	－	－	5.3	10.5	－	－	5.3	26.3	10.5
	奥越明成高校	134	2	－	13	35	7	5	2	－	1	1	5	6	5	9	11	8	1	2	21	－
		100.0	1.5	－	9.7	26.1	5.2	3.7	1.5	－	0.7	0.7	3.7	4.5	3.7	6.7	8.2	6.0	0.7	1.5	15.7	－
	開成中学校	76	－	－	5	－	9	7	1	1	1	1	3	5	16	10	1	4	－	3	7	2
		100.0	－	－	6.6	－	11.8	9.2	1.3	1.3	1.3	1.3	3.9	6.6	21.1	13.2	1.3	5.3	－	3.9	9.2	2.6
	陽明中学校	108	1	－	16	6	9	5	2	2	1	－	8	1	11	14	1	6	1	4	17	3
		100.0	0.9	－	14.8	5.6	8.3	4.6	1.9	1.9	0.9	－	7.4	0.9	10.2	13.0	0.9	5.6	0.9	3.7	15.7	2.8
	上庄中学校	34	－	－	4	－	5	1	2	1	－	－	－	－	1	1	1	3	1	－	14	－
		100.0	－	－	11.8	－	14.7	2.9	5.9	2.9	－	－	－	－	2.9	2.9	2.9	8.8	2.9	－	41.2	－
	尚徳中学校	22	1	－	2	1	4	－	1	－	1	－	1	－	1	3	－	1	－	－	5	1
		100.0	4.5	－	9.1	4.5	18.2	－	4.5	－	4.5	－	4.5	－	4.5	13.6	－	4.5	－	－	22.7	4.5
	和泉中学校	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－	－	－	1	－
		100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	33.3	－	33.3	－	－	－	－	－	33.3	－

問８　大野市の自慢できるもの

災害が少ない(13 件)／犯罪が少ない(11 件)／安全(8 件)／治安が良い(6 件)／安心して住める(3 件)／平和(3 件)／安心して暮らせる(2 件)／事故が少ない(2 件)／地震が少ない(2 件)／津波が来ない(2 件)／あまり災害が起こらない(1 件)／あまり犯罪がない(1 件)／雨や地震の災害がほぼない(1 件)／安心・安全(1 件)／安心・安全で住みやすい(1 件)／安心・安全な町(1 件)／安心安全で犯罪が少ない(1 件)／安心してのんびり暮らせる(1 件)／安全・安心(1 件)／安全・安心な町(1 件)／お年寄りの方も安心して暮らせる(1 件)／事件が少なくて安全(1 件)／事件や犯罪が少ない(1 件)／事故がたまにしか起きない(1 件)／積雪以外の自然災害が少ない(1 件)／とにかく平和(1 件)／のどかで安全・安心な町(1 件)／のどかで平和(1 件)／犯罪が少ない、あまり聞いたことがない(1 件)／犯罪がない(1 件)／犯罪や事故が少ない(1 件)／平和で暮らしやすい(1 件)／盆地で災害が起きにくい(1 件)／災害なし(1 件)

朝市(5 件)／名水マラソン(3 件)／七間朝市(2 件)／行事が多い(2 件)／FIS 公認のコースがある(1 件)／イベント(1 件)／イベントの多さ(1 件)／活気ある朝市(1 件)／七間朝市(笑顔があふれているから)(1 件)／祭りが「The 祭！」って感じがするところ(1 件)／祭りが楽しい(1 件)／地域の行事(1 件)

自然が豊か(70 件)／自然(63 件)／空気がきれい(53 件)／自然がいっぱい(26 件)／空気がおいしい(17 件)／豊かな自然(17 件)／空気がいい(16 件)／星がきれい(12 件)／静か(10 件)／山(9 件)／イトヨ(9 件)／きれいな空気(8 件)／緑がいっぱい(5 件)／美しい自然(4 件)／雪がたくさん降る(4 件)／きれいな星空(3 件)／景色(3 件)／自然が美しい(3 件)／たくさんの自然(3 件)／星(3 件)／夜が静か(3 件)／多くの自然(2 件)／木が多い(2 件)／きれいな町(2 件)／きれいな山(2 件)／自然がきれい(2 件)／のどか(2 件)／緑豊かな自然(2 件)／山が多い(2 件)／山に囲まれている(2 件)／雪(2 件)／豊か(2 件)／荒島岳(1 件)／犬の散歩が楽しい(山を歩ける)(1 件)／木、山が多い(1 件)／きれい(1 件)／きれいで豊かな自然(1 件)／きれいな環境(1 件)／きれいな景色(1 件)／きれいな自然(1 件)／熊が出る(1 件)／景観(1 件)／光景(1 件)／静けさ(1 件)／自然がたくさん(1 件)／自然環境がとても良い(1 件)／自然の美しさ(1 件)／自然のきれいさ(1 件)／森林・川などの自然がきれい(1 件)／過ごすのに快適な空気(1 件)／どこを見ても山(1 件)／どこを見渡しても山や田の自然がいっぱい(1 件)／都市のように発達しておらず、のんびりできるところ(1 件)／土地の広さ(1 件)／広い自然(1 件)／広々としている(1 件)／風景(1 件)／星山(1 件)／緑があること(1 件)／緑が多く目にやさしい(1 件)／森(1 件)／森が近い(1 件)／夜景がきれい(1 件)／山がきれい(1 件)／山や川などの自然(1 件)／夜空(1 件)／夜空キレイ(1 件)／夜静か(1 件)／六呂師から見て星の美しさ(1 件)／美しい自然景観(1 件)／環境がきれい(1 件)／環境の良さ(1 件)／空気がおいしい、きれい(1 件)／酸素の旨味(1 件)／澄んだ空気(1 件)／町からも見えるきれいな星、プラネタリウム、日本一(1 件)／目に優しい(1 件)／ゆっくりした感じ(1 件)／大里(1 件)

おいしい食べ物(44 件)／食べ物がおいしい(35 件)／食べ物(34 件)／里いも(7 件)／しょうゆカツ丼(7 件)／食(4 件)／米(4 件)／ご飯がおいしい(3 件)／けんけら(3 件)／とんちゃん(3 件)／水ようかん(3 件)／いもきんつばおいしい(2 件)／おいしい食べ物がたくさんある(2 件)／そば(2 件)／でっちようかん(2 件)／水まんじゅう(2 件)／野菜(2 件)／ようかん(2 件)／おいしい(1 件)／おいしい米(1 件)／おいしい特産物(1 件)／おいしい野菜(1 件)／けんけらがおいしいところ(1 件)／食材がおいしい(1 件)／食べ物が多い(1 件)／山のものが食べれる(1 件)／有名な食べ物(1 件)／料理がおいしい(1 件)／いも(1 件)／いろんな名物(1 件)／上庄さつまいも(1 件)／しょう油(1 件)／農産物が豊富(1 件)／野菜がたくさん育つ(1 件)／ゆめすけ(1 件)／夢助だんご(1 件)／田舎ならではの畑で野菜を作る(1 件)／特産品(1 件)

人の優しさ(46 件)／人が優しい(45 件)／人(23 件)／優しい人が多い(9 件)／みんな優しい(7 件)／優しい(6 件)／人が良い(5 件)／優しい人(4 件)／元気(4 件)／いい人が多い(3 件)／人間(3 件)／人の温かさ(3 件)／人のよさ(3 件)／地域の人が優しい(2 件)／人情(2 件)／人が少ない(2 件)／人柄(2 件)／人のあたたかさ(2 件)／思いやりがある(2 件)／近所同士仲が良い(2 件)／市長がいい(2 件)／地域のつながりが深い(2 件)／あたたかい人々(1 件)／怪しい人がいない(1 件)／近所の人が絶対あいさつしてくれる(1 件)／近所の人たちと関わりがある(1 件)／近所の人とのつながりが多い(1 件)／少人数での学校教育(1 件)／知らない人でもやさしくしてくれる(1 件)／親切な人が多い(1 件)／親切な人々(1 件)／住んでいる人がとてもやさしい(1 件)／地域の人(1 件)／地域の人がみんないい人(1 件)／どの人とでも仲良くなれる(1 件)／人情が豊か(1 件)／人があたたかい(1 件)／人がおおらか(1 件)／人が優しい、あたたかい(1 件)／人がやさしくて、あいさつが飛び交っているところ(1 件)／人とのつながりが強い(1 件)／人と人との関わりが温かい(1 件)／人と人とのつながりが強い(1 件)／人に優しい人が多い(1 件)／人のあたたかさ・地域の人の仲の良さ(1 件)／人の親切さ(1 件)／人の助け合い(1 件)／人のぬくもり(1 件)／人々がとても優しい(1 件)／人々がやさしい(1 件)／一人ひとりのやさしさ(1 件)／町の人が優しい(1 件)／町の人との交流が多い(1 件)／みんないい人(1 件)／みんなが仲がいい(1 件)／みんながやさしくて元気(1 件)／みんな元気(1 件)／悪い人が少ない(1 件)／石山市長(1 件)／あいさつを返してくれる(1 件)／岡田元市長(1 件)／おじいちゃんおばあちゃんが、おかえりと言ってくれる(1 件)／おばあちゃん(1 件)／俺(1 件)／お年よりが元気(1 件)／高齢者も元気(1 件)／子どもが元気(1 件)／通りがかったらあいさつをしてくれる。(1 件)／どんな世代も頑張っている(1 件)／仲が良いお年寄(1 件)／優しく元気な住民(1 件)／全体的に仲がいい(1 件)／誰にでもあいさつ(1 件)／仲がよい(1 件)

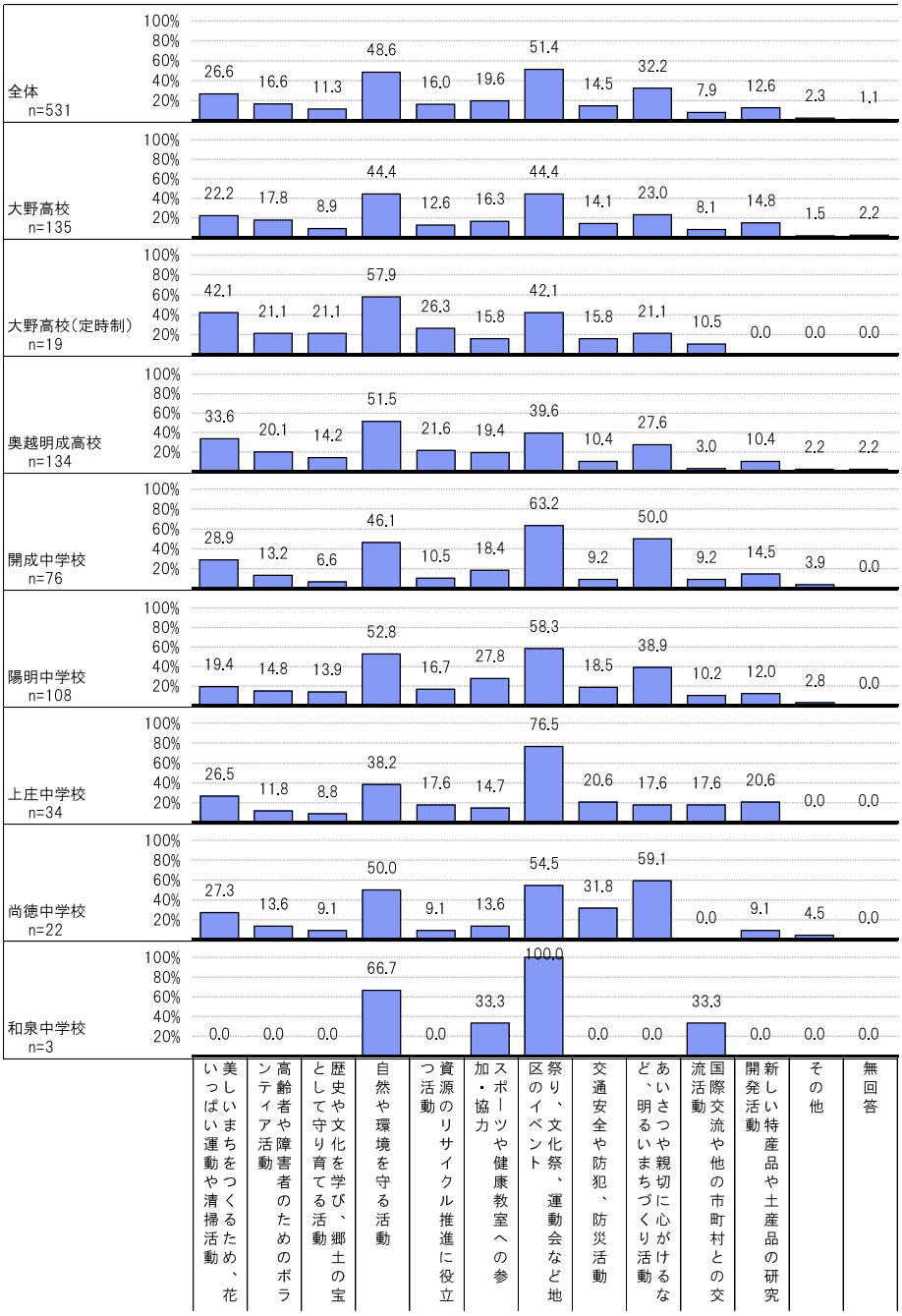
住みやすい(6 件)／町がきれい(4 件)／田舎(2 件)／町(2 件)／美しいまちなみ(1 件)／活気がある(1 件)／きれいな市役所(1 件)／暮らしやすい(1 件)／ゲンキー(1 件)／子供が外で伸び伸びと遊べる(1 件)／五番の目(1 件)／小京都(1 件)／地域づくりがいい(1 件)／地域の活性化(1 件)／長閑な町(1 件)／伝統的な建物(1 件)／道路がきれい(1 件)／都会すぎない、ほどよい田舎(1 件)／古い建物がたくさんある(1 件)／ほのぼのしてる(1 件)／町きたなくない(1 件)／町並(1 件)／まちなみ(1 件)／町の豊かさ(1 件)／道がきれい(1 件)／老人が長く住み続けられる町(居やすい町)(1 件)／お店が少ない(1 件)／休日のんびり過ごせる(1 件)／車が少なく静か(1 件)／ゴミが少ない(1 件)／コンビニ多い(1 件)／静かにしてほしい時にとっても静か(1 件)／市役所がきれい(1 件)／過ごしやすい(1 件)／セブンイレブンがない(1 件)／駐車場が広い(1 件)

水がおいしい(126 件)／水(121 件)／水がきれい(106 件)／きれいな地下水(19 件)／地下水(12 件)／水がきれいでおいしい(5 件)／水道水がおいしいところ(3 件)／名水(3 件)／名水百選に選ばれた名水(3 件)／おいしくてきれいな水(2 件)／水がおいしくてきれい(2 件)／おいしい清水(1 件)／おいしいきれいな水(1 件)／おいしい地下水(1 件)／大野の名水(1 件)／きれいでおいしい地下水(1 件)／水、空気がおいしい(1 件)／水、空気がきれい(1 件)／水がおいしい(イトヨがいる)(1 件)／水がおいしい、どこでも飲める(1 件)／水がおいしい・きれい(1 件)／水がきれい、おいしい(1 件)／水がきれいでおいしくて、水道水も飲める(1 件)／水が飲める(1 件)／水が美味、きれい(1 件)／水が無料(1 件)／名水の水(1 件)／お水(1 件)／お水がおいしい(1 件)／清水(1 件)／きれいな湧き水(1 件)／自然環境が整っている(水・空気がきれい)(1 件)／天然の地下水(1 件)／おしょうず(1 件)

天空の城　大野城(23 件)／大野城(17 件)／歴史(4 件)／環境(2 件)／伝統文化(2 件)／観光地がたくさんある(1 件)／観光に力を入れているところ(1 件)／観光名所が多い(1 件)／九頭竜ダム(1 件)／独特な文化や歴史(1 件)／昔ながらの歴史(1 件)／歴史ある城下町(1 件)／歴史ある町(1 件)／歴史がある(1 件)／歴史のある町(1 件)

ゴミ捨てが楽(2 件)
土地が安い(2 件)
行こうと思えばどこへでも行ける(1 件)
命(1 件)
大野高校(1 件)
おだやか(1 件)
開成中学校の良さ(1 件)
かそってる(1 件)
教育が充実している(1 件)
高齢者施設の充実(1 件)
除雪の手際が良い(1 件)
泥(1 件)
虫(1 件)
面積福井一(1 件)
安い物価(1 件)
家賃が安い(1 件)

問９　まちをよくするためにできること、参加したいと思うこと



（上段：実数、下段：%）

		回答者数	問９　まちをよくするためにできること、参加したいと思うこと												
			美しいまちをつくるため、花いっぱい運動や清掃活動	高齢者や障害者のためのボランティア活動	歴史や文化を学び、郷土の宝として守り育てる活動	自然や環境を守る活動	資源のリサイクル推進に役立つ活動	スポーツや健康教室への参加・協力	祭り、文化祭、運動会など地区のイベント	交通安全や防犯、防災活動	あいさつや親切に心がけるなど、明るいまちづくり活動	国際交流や他の市町村との交流活動	新しい特産品や土産品の研究開発活動	その他	無回答
全体		531	141	88	60	258	85	104	273	77	171	42	67	12	6
		100.0	26.6	16.6	11.3	48.6	16.0	19.6	51.4	14.5	32.2	7.9	12.6	2.3	1.1
学校別	大野高校	135	30	24	12	60	17	22	60	19	31	11	20	2	3
		100.0	22.2	17.8	8.9	44.4	12.6	16.3	44.4	14.1	23.0	8.1	14.8	1.5	2.2
	大野高校（特別学級）	19	8	4	4	11	5	3	8	3	4	2	－	－	－
		100.0	42.1	21.1	21.1	57.9	26.3	15.8	42.1	15.8	21.1	10.5	－	－	－
	奥越明成高校	134	45	27	19	69	29	26	53	14	37	4	14	3	3
		100.0	33.6	20.1	14.2	51.5	21.6	19.4	39.6	10.4	27.6	3.0	10.4	2.2	2.2
	開成中学校	76	22	10	5	35	8	14	48	7	38	7	11	3	－
		100.0	28.9	13.2	6.6	46.1	10.5	18.4	63.2	9.2	50.0	9.2	14.5	3.9	－
	陽明中学校	108	21	16	15	57	18	30	63	20	42	11	13	3	－
		100.0	19.4	14.8	13.9	52.8	16.7	27.8	58.3	18.5	38.9	10.2	12.0	2.8	－
	上庄中学校	34	9	4	3	13	6	5	26	7	6	6	7	－	－
		100.0	26.5	11.8	8.8	38.2	17.6	14.7	76.5	20.6	17.6	17.6	20.6	－	－
	尚徳中学校	22	6	3	2	11	2	3	12	7	13	－	2	1	－
		100.0	27.3	13.6	9.1	50.0	9.1	13.6	54.5	31.8	59.1	－	9.1	4.5	－
	和泉中学校	3	－	－	－	2	－	1	3	－	－	1	－	－	－
		100.0	－	－	－	66.7	－	33.3	100.0	－	－	33.3	－	－	－

問１０　将来に向けたまちづくりに関する意見

大野市のキーワード

大野市のキーワードとなる言葉を並べたところ、「和や結、繋がり」を連想するもの、「人」を連想するもの、「水」を連想するもの、「自然」を連想するものが多い。

【和や結び、繋がりを連想するもの】

絆／絆／絆／絆／絆／結／繋／結／和／和／和／和／和／和／和／和／和／和／和／協調／協力／協力／協力／結束／調和／きずな／きずな／きれい／繋がり／つなぐ／結の心／結の心／結の郷／結の心／つながり／結の故郷／結の故郷／結の故郷／人のつながり／未来へつなぐ／未来へつなぐ／未来へつなぐ／心と心を結ぶ町／人とのつながり／人とのつながり／人と人をつなぐ／未来へ受け継ぐ／未来へつなぐ和／未来までつなぐ／結守（結を守る）／人と人との関わり／未来へつなぐ結和／人と人とのつながり／人と人とのつながり／未来へつなぐきずな／未来へつなぐ希望の町／未来へつなごう夢の国／未来へつなごう　大野の町／未来へつなぐ結和（けつのわ）／人と人とのつながりを大切にする／人との交流が結の故を未来へつないでいくと思う／人と人が結ばれ、平和な町にし、未来へつないでいく／結の心を大切にして、人と人との関わりを大事にしたい

【人を連想するもの】

温／憩／親／仲／仲／人／人／優／楽／楽／笑顔／笑顔／活気／活気／活発／元気／元気／幸福／幸せ／幸せ／人権／成長／人情／若者／若者／明るい／明るい／明るく／大野人／高齢化／高齢者／子育て／楽しい／楽しい／仲よし／仲よし／優しい／優しさ／楽しい／あいさつ／あいさつ／生きがい／一致団結／美しい心／思いやり／思いやり／心を開く／選挙活動／にぎやか／やさしさ／やさしさ／あたたかい／新しい大野／新しい大野／交流・交通／高齢者増加／子どもたち／少子高齢化／都市化計画／人を増やす／若者の参政／笑顔あふれる／高齢者が多い／人口減少防止／人がいっぱい／人類の可能性／おいしい食べ物／高齢者との交流／みんなが優しい／全ての人のために／男女仲良くする。／みんなで助け合う／新しいものに触れる／和を大切にすること／未来に向かっていきいきと暮らす／子どもから高齢者までの交流の場／誰でも気持ちよくすごせる環境づくり／もっと遊園地とかいろんなのを置く。

【自然を連想するもの】

縁／縁／縁／縁／木／静／然／森／山／山／山／雪／豊／環境／静か／静か／自然／芝桜／森林／豊か／イトヨ／美しい／美しい／環境保全／自然豊富／自然豊か／アウトドア／美しい空気／美しい自然／美しい自然／自然・豊か／自然が豊か／自然が豊か／自然を守る／自然を守る／自然を守る／澄んだ空気／豊かな自然／豊かな自然／生き物（虫）／きれいな自然／自然との調和／自然豊かな町／イトヨがかわいい／美しい自然を守る／大野の豊かな自然／自（自然ゆたか）／自然を大切にする／自然を守っていく／自然を守る（壊さない）／自然やまちなみを残していくこと／豊かな自然（きれいな空気、水、山々）

【水を連想するもの】

水／名水／美しい水／Water／きれいな水／きれいな水／きれいな水・森林／水から氷へ（いままで柔らかい水だったのが団結するという意味で氷）

【まちを連想するもの】

郷／町／郷里／故郷／発展／発展／緑の町／美しい町／越前大野／にぎわい／ひろびろ／町づくり／町づくり／建物の増量／すごしやすい／北陸の小京都／すがすがしい町／透明感のある町／豊かなまちづくり／ショッピングモール／孫の代まで自慢できる町／子どもが住みやすい楽しい町／どんな人にも優しく豊かな町／犬・鳥・猫のうんこがないまち／ミスタードーナツを呼びもどす！／すたれている町を少しでも良くする／大野に住みたい、帰りたいと思えるまち／困っている人がいたらたすけあえるようなまち／将来、高齢者にもやさしくて、楽しくなるようなまちづくり

【歴史・観光を連想するもの】

城／観光／伝統／伝統／文化／歴史／再開発／イベント／うぐピー／うめピー／亀じろう／天空の城／天空の城／天空の城／ゆいピ～／ゆいピー／かめじろう／伝統的な建物／大野FCの強化／伝統を受け継ぐ／観光地で有名になること／ゆいピー、うぐピー、うめピー／観光（大野を発展させ、さらにうまいものや自慢できるものを広める）

【平和を連想するもの】

平和／平和な大野／平和で優しい人と人とが協力できる市

【その他のキーワード】

存続／未来のために／未来への階段／古い物に頼らない／ずっと続く／美／美／美／美／美／食／食／飲食店／食べ物／快適／便利交通／交通整備／持続可能／持続可能な町づくり／働く場所／働く場所／色／輝／心／幸／純／平／創／虹／守／明／笑／子供／清潔／素朴／追及／電波／花火／秘境／誇り／動物／過疎化／効率化／多様性／発信地／ゲーセン／時間厳守／そのまま／学校再編問題／がんばるんば／公共施設整備／犯罪が少ない／楽しく元気にする。／インターネットなどの設備拡大／毎日がevery　dayだよ／医療（少子高齢化を防ぐために産みやすい場をつくる）／守（自然を破壊しないことを前提に考えた建設）（川の水を汚さないようにする取り組み）

（１）道路、交通、情報などの社会基盤について

最近は遊ぶところが減ってきて、家でゲームをしている人が多いし、高齢者も多いので、柵が壊れていたりするのをなおしたりした方がいいと思います。
Wi-Fi が町で繋げられるようにしてほしい。
Wi-Fi が繋がる町など。
交通網を良くして観光客を増やし、観光客と市民の「あたたかい関係」を作り上げること。
夜の交通事故が多いので、暗い道を明るくしてほしい。
今は Wi-Fi が必要だから電波の通りを良くした方がいいと思う。
大野市の交通は変えなくてもいいと思うけど、他の都市に行くための交通をもっと良くしてほしいです
大野市は交通の便が悪く、車にのれない私たちにとって足となるのは電車とバスだけ。ゆるキャラにお金をかけるくらいならバスや電車を1時間に1本は出すようにしてほしい。（まちなか循環バスなど）

（２）生活環境について

今ある自然を破壊せずに、保持していけるようにする。
ゴミなどを捨てたり自然を壊さないように、美しい自然を守り続けたいです。
あまり多く建物などを建てると、子どもの遊ぶ場所がなくなるので、多くならないようにしてほしい。
大野の自然を残しつつ、にぎやかで活気もあって、でも落ち着きもある町
カフェなど、中学生や小学生でも友達と気軽に入れるところがほしい。
飲食店などを増やしてほしい。
自然や特色を生かした施設をつくってほしい。
公園を増やしてほしい。
子どもが遊べる場所を増やしてほしい。（例：ゲームセンター、大き目の公園など）
ビオみたいなところを増やしてほしい。
セブンイレブンを建てる
小さい子も高齢者も暮らしやすいような町！！
大野の美しい自然をそのままの様で残してほしい
ふれあい公園の芝を良くしてほしい
自然にあふれたまちを目指してほしい。結にあうまちになってほしい。
町をもっときれいにするように、ボランティアを増やす
皆が皆、環境を守り未来へつなげたらいいなと思っている。
過ごしやすい環境を守る

（３）防災・防犯について

市の中心はたくさん街灯があるが、山の方（中心から遠くなる）へいくと少ない所や全くない所があるので、少し置いた方がいいと思います。
深夜あたりの交通違反を防止。叫ぶ人を少なくしてほしい（深夜）

（４）子どもを産み、育てるための支援について

子どものためにいろいろな施設を増やす。
子育ての充実化

（５）高齢者が健康で暮らすための支援について

高齢者が多くなってきているので、もっと高齢者の住みやすい環境にしたらいいと思います。
高齢者への対応をしっかりとするといいと思います。
高齢者が増え、子どもの数が減ってきているから、高齢者に対する思いやりを持つ。
高齢者への対応の仕方。

（７）健康づくり・医療体制について

健康の町としてつくり上げるといいと思います

（８）商工業の振興について

イオンとかを建ててほしい。
大野市の水を他県、地域に販売してみてはどうですか。
もっと大野の自慢できるものや場所をアピールするべきだと思います。特産品が被っている県のアピールに負けている気がします。
水がおいしくて食べ物もおいしいけれど、もう少し有名な物を増やせばよいと思います。
アウトレットが欲しい。
ショッピングモールを作ると他からも人がたくさん来ると思います→毎回、福井市や県外まで出ていくのが不便だから。
お店を増やしてほしい。
未来の子供たちへ豊かな自然を残していくことも大切だと思いますが、もう少し商業施設を増やしてほしいです。コンビニは近くに少ないし、ミスドもなくなってしまいました。少し不便なので、お店をもう少し増やしていただけるとうれしいです。
少し大きいショッピングセンターがあるととても楽です。
雇用の場が増えるとよいと思う
若者を含め幅広い世代が楽しめる便利な大型施設を作ってほしい。
大野のお店が減らないようにしてほしいです
・若者向けのお店の少なさ　・学校帰りに友達や1人でも気軽に入れるお店の無さ
ショッピングモールを作る。
中・高生も遊べるようなレジャー施設

（１０）観光の振興について

具体的に市外の人の目を引くものがほしい。若者に受けがいいもの。
大野にはたくさんの自然があります。この自然をなくしてほしくないです。でも、何か大野に観光客の人が来てくれるような施設を造ってほしいです。大野の自然や人々の優しさを感じることができるようなものがいいと思います。観光客の人にここに行けば楽しいよと言えるような、レジャー施設などはどうでしょうか。大野の魅力を最大限に活かすまちづくりをしてほしいです。
大野の有名な物をもっと PR していくべきだと思う
もっと大野の魅力を積極的にアピールするといい（1つのことだけでなくたくさんのこと）
たくさんの人に来てもらおう
もっと大野を PR して有名にしてほしい
大野市は未来へつなぐために人との交流を増やした方がいいと思います。
町の良さを多くの人に伝える情報発信力
もっと外国人が観光に訪れることを想定し、他言語の標識を併用するべきである。
企業が少ないため企業を誘致する。大野のような田舎は世界中どこにでもあって、大野に住みたくなる強い理由が欲しい。
水をアピールしてほしい

（１１）教育について

勉強できるところが少ないので増やしてほしい。
勉強ができる所をふやしてほしいです。
大野でも宿題を撤廃し、もっと子供の学習を効率的に。

（１２）文化の保存や継承、振興について

昔ながらの伝統などを伝えていく。
でっちようかんの祭りを続けてほしい。
音楽ホールをつくるにあたって、現在活動している音楽家の意見を聞き、十分に資料を活用し、東京や海外などの著名な音楽ホールを参考にしながら設計しなければ、建てた後、著名な音楽家がホールを選び演奏しに来る場合も多いので考慮してほしい。
今までの大野のいいところを引き継ぎながらまちづくりをする
未来に残すべきであるきれいな水、七間朝市

（１３）スポーツの振興について

球場を作ってくれんかなと思う。
ふれあい公園を壊しドームをつくろう！
ストリートバスケのコートを作ってほしい。地面がゴム製でフルコートでボールがどこかに行かないように周りに囲いがあって、月に 1 回大野のバスケに興味ある人で試合したい。奥越のバスケチームを強くするため。

（１４）地域づくりについて

大野市に住んでいる全員が結の心を持つこと。
人と人がつながって協力する、みんなが「結」の心でつながっているような所にしたい。
未来がよりよく住みやすいような町づくり、人と人が協力できるような関係
大野といえば「結」なので人と人との関わりがとても大切なキーワードだと思う。
市民が年齢に関係なく貢献できるイベントなど
和を主とした地域とのかかわり。例えば、高齢者のために一緒にご飯を作ってもてなしたりする活動など。

（１５）行財政改革について

土地を安くし、人が住みやすい環境にする

（１６）人口減少対策について

有名になるような特産物を作り、住みやすい町にして人口をもっと増やしてほしい
人口減少が問題になっています。たくさんの人が大野に引っ越してほしいと思います。大野には良い所がたくさんあるからです。天空の城や寺通り、けんけらなどが、ほかの市にはないものとしてあります。大野市が将来大きな都市になることを願っています。
今は少子高齢化だけど、大野の子供たちが増えて、にぎやかな町にしたい。また、夜は静かで星が見れたりするところ。日中はとてもにぎやかで活気のある町にしたい。
少子高齢化が進んでいるので大野市に若い人が残ってもらえるように未来へつなぐやりがいのある仕事を増やしていってほしい

（１７）その他

市内の公園などにバスケットコートを作ってほしい。
かめじろうをもっと目立たせてほしい。
日本一働きやすく未来へつなぐものとして、大野市から一つ残らずブラック企業をつぶし、労働者の負荷のかからない結の国にしてください。
子どもにキーワードを聞いて大野の何が変わる。将来何をしようと勝手だろ。
他の県との結び合いが強くなっていく
未来でよりよく暮らせるような社会
和を大切にして、大野のまちをこわさない
今のままの平和な大野であってほしい
今のまま平和な大野であってほしい。
大丈夫です。
大野市民ではないので分からない

大野市にゆかりのある方へのアンケートの集計結果

調査の概要

（１）調査の目的

大野市にゆかりのある方々へもアンケートを実施しました。居住者とは違う、別の視点からの意見も参考とするため、総合計画策定に向けたアンケート調査を実施しました。

（２）調査の方法

大野市外在住で大野市にゆかりのある方200 名を無作為にサンプリング対象として抽出し、郵送による配布・回収によりアンケート調査を実施しました。

（３）調査期間

アンケートの配布・回収　　令和元年　7月19日～　8月　5日

（４）回収率

配布数	回収数	回収率
300	146	48．7%

（５）掲載数値について

１）構成比（%）の合計は、個々のデータに対して、小数点第２位を四捨五入しています。そのため、合計が100%にならない場合があります。

２）「無回答」は、回答していないものを表しています。

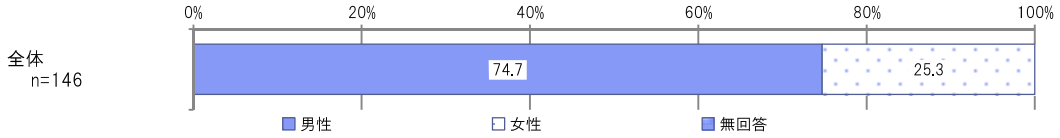
３）その他の意見や自由回答についての掲載は、同じ意見や回答は一つにとりまとめて整理してあります。

（６）クロス集計表について

クロス集計とは、２つ以上のデータ（回答）を掛け合わせ（クロスさせ）て、その傾向をみるための集計方法です。例えば「性別」と「年齢」をクロス集計することによって、30歳代の男性回答者は何人でどのくらいの構成比なのかといった結果を知ることができます。

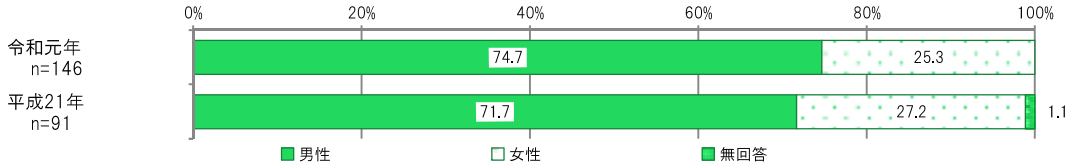
問１　性別

「男性」が 74.7%、「女性」が 25.3%となっている。



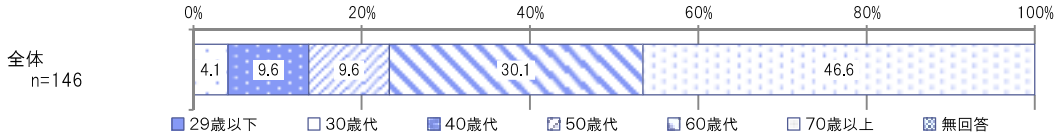
（上段:実数、下段:%）

回答者数	問1　性別		
	男性	女性	無回答
146	109	37	－
100.0	74.7	25.3	－



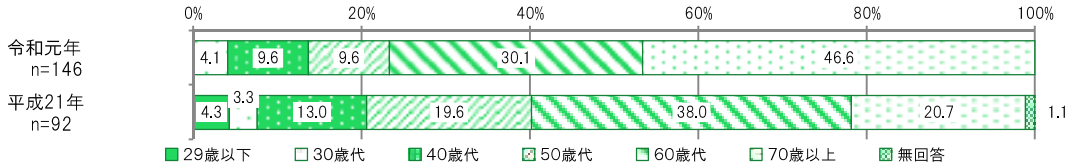
問２　年齢

「７０歳以上」が 46.6%と最も多く、次いで「６０歳代」（30.1%）、「４０歳代」「５０歳代」（9.6%）の順となっている。



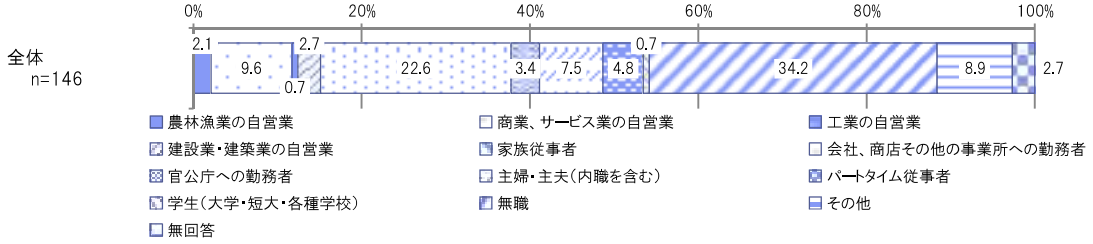
（上段:実数、下段:%）

回答者数	問2　年齢						
	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
146	－	6	14	14	44	68	－
100.0	－	4.1	9.6	9.6	30.1	46.6	－



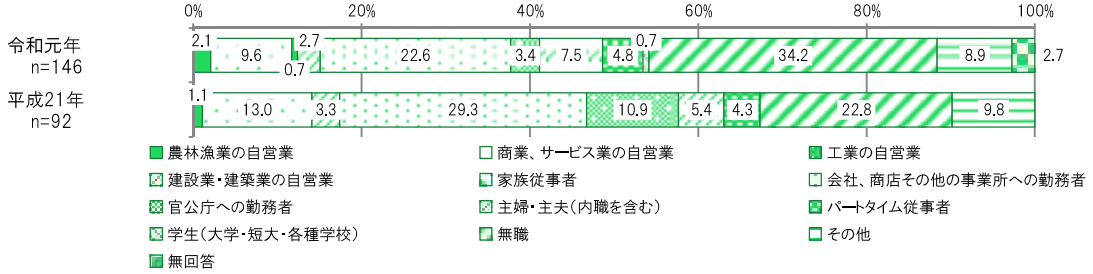
問３　職業

「無職」が 34.2%と最も多く、次いで「会社、商店その他の事業所への勤務者」（22.6%）、「商業、サービス業の自営業」（9.6%）の順となっている。



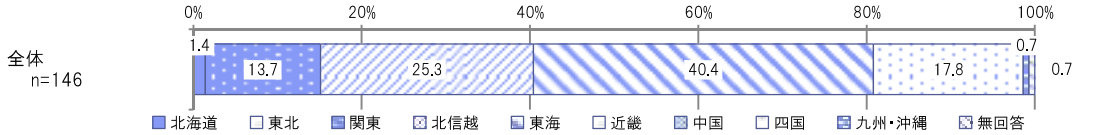
（上段：実数、下段：%）

回答者数	問3 職業												
	農林漁業の自営業	商業、サービス業の自営業	工業の自営業	建設業・建築業の自営業	家族従事者	会社、商店その他の事業所への勤務者	官公庁への勤務者	主婦・主夫（内職を含む）	パートタイム従事者	学生（大学・短大・各種学校）	無職	その他	無回答
146	3	14	1	4	－	33	5	11	7	1	50	13	4
100.0	2.1	9.6	0.7	2.7	－	22.6	3.4	7.5	4.8	0.7	34.2	8.9	2.7



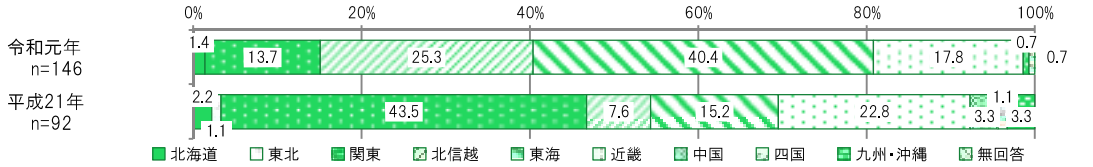
問４　居住地

「東海」が 40.4%と最も多く、次いで「北信越」（25.3%）、「近畿」（17.8%）の順となっている。



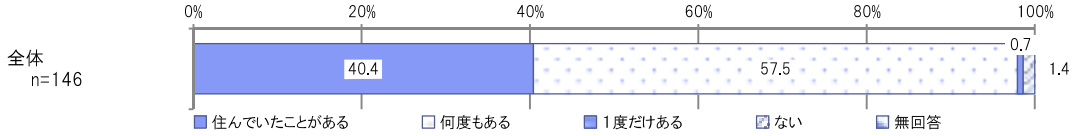
（上段：実数、下段：%）

回答者数	問4 お住まい									
	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	無回答
146	2	－	20	37	59	26	－	－	1	1
100.0	1.4	－	13.7	25.3	40.4	17.8	－	－	0.7	0.7



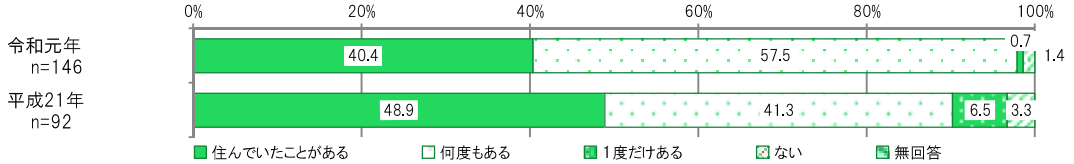
問５　大野市へ訪れたことがありますか

「何度もある」が 57.5%と最も多く、次いで「住んでいたことがある」（40.4%）、「ない」（1.4%）の順となっている。



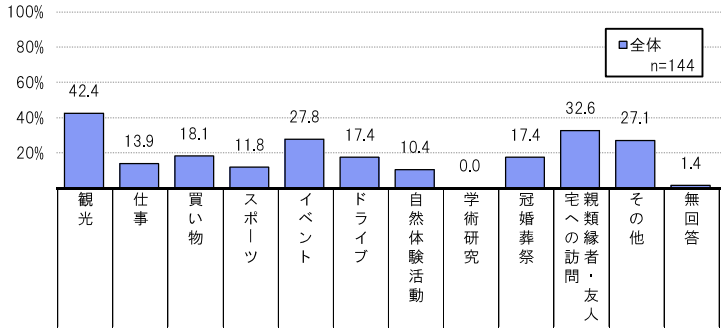
（上段：実数、下段：%）

回答者数	問5　大野市を訪れたことがありますか				
	住んでいたことがある	何度もある	1度だけある	ない	無回答
146	59	84	1	2	－
100.0	40.4	57.5	0.7	1.4	－



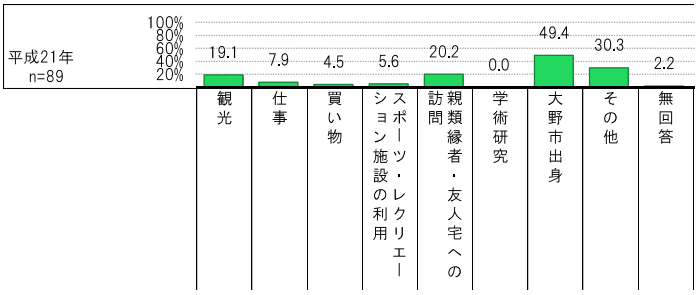
問５－２　大野市へ訪れた主な理由

「観光」が 42.4%と最も多く、次いで「親類縁者・友人宅への訪問」（32.6%）、「イベント」（27.8%）の順となっている。



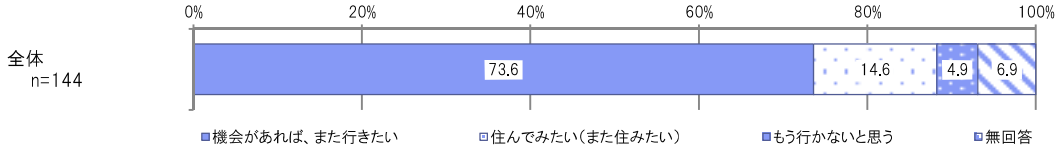
（上段：実数、下段：%）

回答者数	問5ー2　大野市を訪れた主な理由は何ですか											
	観光	仕事	買い物	スポーツ	イベント	ドライブ	自然体験活動	学術研究	冠婚葬祭	親類縁者・友人宅への訪問	その他	無回答
144	61	20	26	17	40	25	15	－	25	47	39	2
100.0	42.4	13.9	18.1	11.8	27.8	17.4	10.4	－	17.4	32.6	27.1	1.4



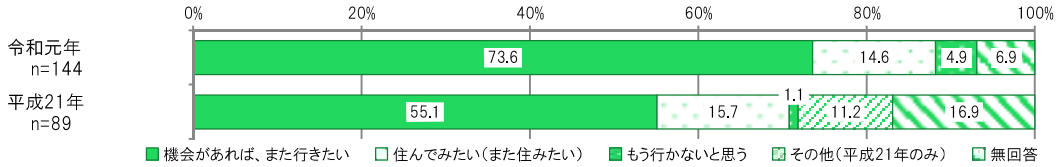
問５－３　訪れて感じたこと

「機会があれば、また行きたい」が 73.6%と最も多く、次いで「住んでみたい（また住みたい）」（14.6%）、「もう行かないと思う」（4.9%）の順となっている。



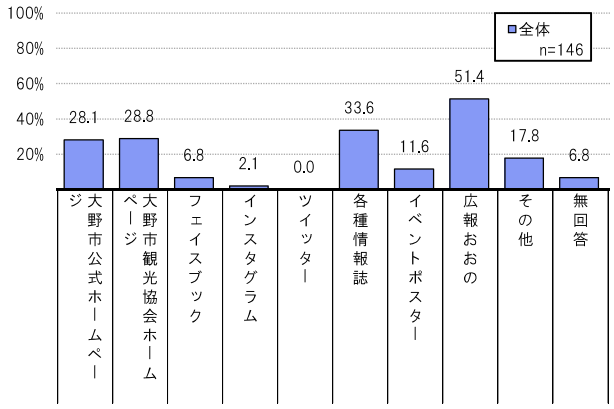
（上段：実数、下段：%）

回答者数	問5－3 大野市を訪れて(住んでいて)感じた			
	機会があれば、また行きたい	住んでみたい（また住みたい）	もう行かないと思う	無回答
144	106	21	7	10
100.0	73.6	14.6	4.9	6.9



問６　大野市の情報をどのように調べていますか

「広報おおの」が 51.4%と最も多く、次いで「各種情報誌」（33.6%）、「大野市観光協会ホームページ」（28.8%）、「大野市公式ホームページ」（28.1%）の順となっている。

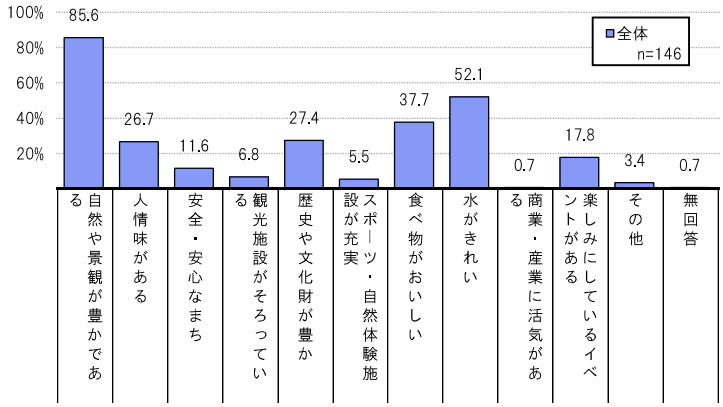


（上段：実数、下段：%）

回答者数	問6 大野市の情報をどのように調べていますか									
	大野市公式ホームページ	大野市観光協会ホームページ	フェイスブック	インスタグラム	ツイッター	各種情報誌	イベントポスター	広報おおの	その他	無回答
146	41	42	10	3	－	49	17	75	26	10
100.0	28.1	28.8	6.8	2.1	－	33.6	11.6	51.4	17.8	6.8

問７　大野市のよいところ

「自然や景観が豊かである」が 85.6%と最も多く、次いで「水がきれい」（52.1%）、「食べ物がおいしい」（37.7%）、「歴史や文化財が豊か」（27.4%）、「人情味がある」（26.7%）の順となっている。

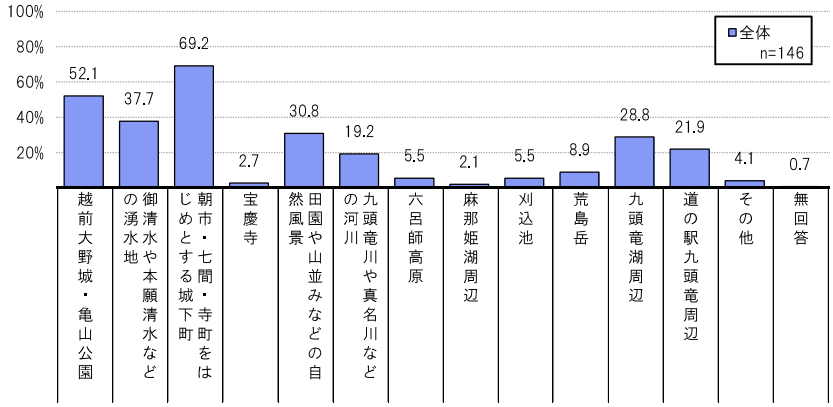


（上段：実数、下段：%）

回答者数	問7　大野市のどのようなところがよいと思いますか											
	自然や景観が豊かである	人情味がある	安全・安心なまち	観光施設がそろっている	歴史や文化財が豊か	スポーツ・自然体験施設が充実	食べ物がおいしい	水がきれい	商業・産業に活気がある	楽しみにしているイベントがある	その他	無回答
146	125	39	17	10	40	8	55	76	1	26	5	1
100.0	85.6	26.7	11.6	6.8	27.4	5.5	37.7	52.1	0.7	17.8	3.4	0.7

問８　大野市らしいと思う場所

「朝市・七間・寺町をはじめとする城下町」が 69.2%と最も多く、次いで「越前大野城・亀山公園」（52.1%）、「御清水や本願清水などの湧水地」（37.7%）、「田園や山並みなどの自然風景」（30.8%）、「九頭竜湖周辺」（28.8%）の順となっている。

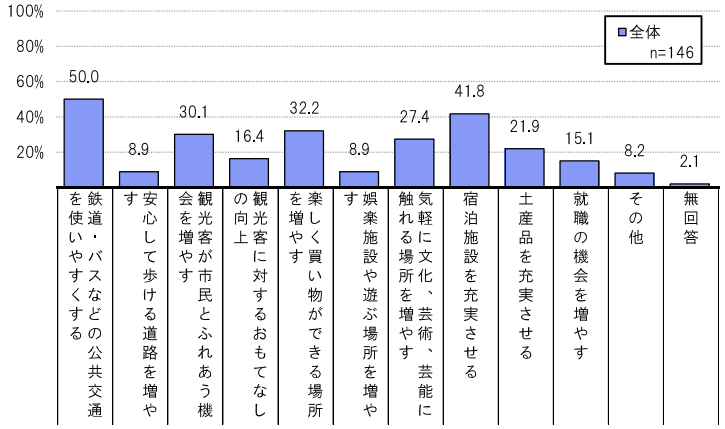


（上段：実数、下段：%）

回答者数	問8　大野市らしいと思う場所													
	越前大野城・亀山公園	御清水や本願清水などの湧水地	朝市・七間・寺町をはじめとする城下町	宝慶寺	田園や山並みなどの自然風景	九頭竜川や真名川などの河川	六呂師高原	麻那姫湖周辺	刈込池	荒島岳	九頭竜湖周辺	道の駅九頭竜周辺	その他	無回答
146	76	55	101	4	45	28	8	3	8	13	42	32	6	1
100.0	52.1	37.7	69.2	2.7	30.8	19.2	5.5	2.1	5.5	8.9	28.8	21.9	4.1	0.7

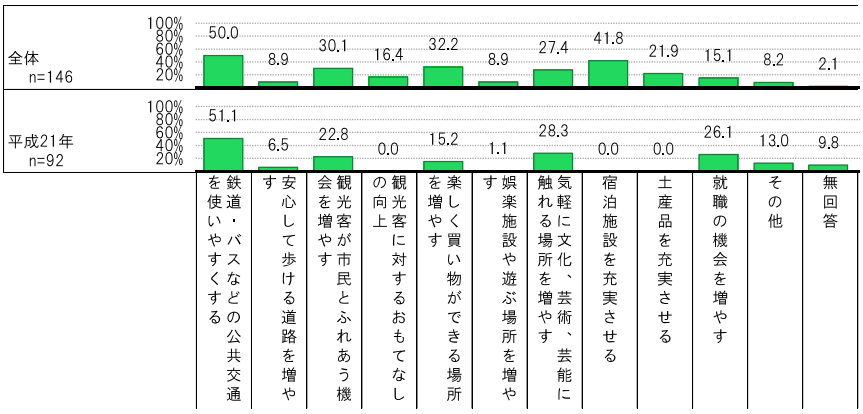
問９　大野市内で改善すべきところ

「鉄道・バスなどの公共交通を使いやすくする」が 50.0%と最も多く、次いで「宿泊施設を充実させる」（41.8%）、「楽しく買い物ができる場所を増やす」（32.2%）、「観光客が市民とふれあう機会を増やす」（30.1%）、「気軽に文化、芸術、芸能に触れる場所を増やす」（27.4%）の順となっている。



（上段：実数、下段：%）

回答者数	問9　大野市内で改善すべきところ											
	鉄道・バスなどの公共交通を使いやすくする	安心して歩ける道路を増やす	観光客が市民とふれあう機会を増やす	観光客に対するおもてなしの向上	楽しく買い物ができる場所を増やす	娯楽施設や遊ぶ場所を増やす	気軽に文化、芸術、芸能に触れる場所を増やす	宿泊施設を充実させる	土産品を充実させる	就職の機会を増やす	その他	無回答
146	73	13	44	24	47	13	40	61	32	22	12	3
100.0	50.0	8.9	30.1	16.4	32.2	8.9	27.4	41.8	21.9	15.1	8.2	2.1



大野市のキーワード

大野市のキーワードとなる言葉を並べた所、「自然」を連想するもの、「水」を連想するもの、「和や結、繋がり」を連想するものが多い。

【自然を連想するもの】
緑／縁／山／花／自然／静か／新緑と紅葉／自然豊か／食と自然／自然の恵み／自然を生かす／きらきら自然／パワースポット−荒島風穴／神秘的、自然、安らぎ／自然との共生／九頭竜が魅力的／自然とのふれあい・ほっこり／自然が良い

【水を連想するもの】
水／水／水／水／水／水／水／水／水／水祭り／名水の都／水の恵み／朝もや／酒／水源探訪−平家平

【和や結び、繋がりを連想するもの】
結／結／結／結／結／結／ご縁／調和／和の文化／心和らぐ町／北陸と東海を結ぶ「結」／「結」を「未来へつなぐ」／和→和食・洋食

【歴史・観光を連想するもの】
歴史／歴史／歴史／歴史／史蹟／文化／歴史のかおり／寺社仏閣／古都大野／タイムスリップ／観光／100 年経っても変わらないものを探せる街／亀山城／大野城／郷土を愛する心／故郷／北陸の小京都

【人を連想するもの】
心／清らかな心／やさしい人間性／親切／人情／やさしさ／人情味／心に寄り添う町／やすらぎ／人／笑顔／受け入れる／ふ・れ・あ・い・おおの／ほっとする／再来

【まちを連想するもの】
また来たくなる大野／ホッとする街並み／美しい町／心の住みか／オープン

【その他のキーワード】
道／道路／アウトドア／健全／遊ぶ／楽／キラ星／きれい／輝／夢／そば／食／発進する／融合／ナマケモノになりましょう／エコシステム／大野で遊ぼう／自負

（１）道路、交通、情報などの社会基盤について

九頭竜駅と白鳥間のバスの交通を通す。

白洞の会場。

鉄道はありますが、車以外の観光客や故郷訪問者の足としては不便で訪問しづらい（福井～大野間の交通の便の改善が必要）。

大野→白鳥→郡上八幡のバス路線の開通を希望します。北陸新幹線の開通で観光客が福井、永平寺に来ています。しかし、その多くは反転し金沢、能登に流れていきます。福井（永平寺）～大野～白鳥～郡上八幡の公共バスルートができれば観光客の流れが一変します。夏季期間だけでも開通してみる必要があります。郡上八幡市の幹部の方と話をする機会がありましたが好意的でした。

大野に行く交通の便が悪い。越美北線の１日の本数が少ない。必要な時間にあう電車がない。

高速道路が早く完成すればよいと思います。

大野城、朝市は幼少の頃からよく行っていました。特に朝市は大野の特産など身近に見て手に入れることができ、楽しみながら生産者の方と会話したり、心もなごみます。若い人たちにとりましてはドライブしながら十分に楽しむことはできるとよいことだとは思いますが、私たち年配のものは運転免許も返上し、思い通りにはいきません。交通を便利にしていただきたいと思います。

大野を訪れるといつも感じることがあります。落ち着いた街並みでホッとします。大野市の方々もそれぞれよく特徴を理解され、まちづくりに生かされています。より良い改善策として、その良いまちなみが点在しており、歩くには少し距離もあり、車の移動では街並みの良さを感じられないことです。例として、亀山～寺町まで古き良き街並みですが、動線と示されたものが、まちの表示としてではなく、ポイントとポイントの間に変化がなく途中で飽きてしまうことです。動線としてつながらないように感じています。提案として、①時間に応じたモデルコースを示した表示を結楽座駐車場に設置する。②コースのポイントとなる場所に子ども、高齢者にも楽しく読めるような案内を設ける。これらはすでに行われていることですが、少し切り口を見直してはどうでしょうか。

きれいなまちづくりと大野城景観など素晴らしいと思っています。ただ岐阜県からの中部縦貫道の未整備や県境の温見峠道路の整備が不足していて足が遠のいてしまいます。

交通の便。

岐阜県側の玄関口であり郡上、美濃との歴史的交流もあり、中部縦貫開通後に大きな期待。

中京地区との連携が必要。

福井市より車で行き、市内中心地に変わった散策地図があり、それを利用して市内散策でき良かった。ただし、市内中心地付近での駐車場スペースが少なく、拡充検討してほしい。

キャンプでたびたび行きます。先日、はじめて大野城へ行きました。駐車場もあり、案内もしっかりしていて観光しやすかったのですが、七間通りがお店も多く人がたくさんいるにもかかわらず、車が多く通るため、とても怖かったです。子どもがいる人にはお薦めできないのがとても残念でした。朝市以外の時間も安全に歩けるようになるとよいですね。また遊びに行きます。

京福線を大野まで再延長し、景観の良い鉄道を目指してほしい。

千葉のいづみ鉄道みたいに集客をしてほしい。

いつも越前大野マラソンに参加しています。福井からの公共交通手段を設置してほしいです。

いつも愛知県からそちらへ帰省します。中部縦貫道の全線開通が待ち遠しいです。道の駅もできるとのこと、楽しみが増えました。また、夏の帰省の時にはいつもBBQでもてなしていただきます。あの「とんちゃん」の味は他のどこへ行っても味わえません。軒先、ガレージや庭ですぐBBQを始めてしまう人と人とのつながりみたいなものが一番好きなのかもしれません。

「大野名水マラソン」はここ愛知県でも有名で、自然豊かで良いところ、また行きたいと自分の周りの人は言ってくれる。ただ夏、秋までは車で行けるにしても冬シーズンは公共交通機関が不便なので、この点をクリアすればOKです。

(1)JR 越美北線に乗車して非常に困ったこと。
①車内騒音及び表示板について、越美北線は気動車なのでエンジン音が高く、車内の騒音がひどくて、車内放送がほとんど聞き取れなく、乗下車の案内は、車内表示板に頼らなければならないが、車内案内表示板の字が非常に小さく、また不鮮明で、大変読み取りにくく、また案内板の横に大きなミラが取り付けてあり、案内板がそのミラに隠れて見えなくて非常に困りました。エンジン音は設備上小さくはできないので、停車駅案内表示板ぐらいは、取り付け位置を考慮するとともに必要に応じ個数も増やし、車内全般どこからでも見えるように考慮されたい。
②乗降ドアの開閉について、乗降ドアが自動で開かず手で押して手動開閉しなければならない。また、走行中に半開きになるなど大変危険を感じました。
(2)JR 越美北線越前大野駅前のバスの時間及び停留所名の表示方法について
あったかランドの風呂に行くのに、あったかランドの風呂へ行くバスの時刻表がどれなのか時間表が非常に分かりにくく、発車時間を探すのに大変困りました。該当バスの時間表の色と、バスのルートの色を同じ色で印字表示するとわかりやすいと思う。県外から初めて来られた客にもわかりやすいように工夫されたい。

道の駅と市街地との連携が重要。

中部縦貫道の通行車両を町中に呼び込む工夫が必要。

大野市は他の市町村と比べてより多くの魅力や観光資源を抱えていると思います。ただ知名度と交通アクセスに弱点があると思います。観光に力を入れていくにあたっては、ここを解決する必要があり、知名度については、道の駅に入る予定のモンベルの活用、交通アクセスについては北陸新幹線開通に向けて越美北線とそれ以外交通手段の整理が必要だと思います。大野市のキーワードについては、実際に住んでいる方の意見で決めていくのがいいと思います。

JR福井駅から大野へアクセスするダイヤの数が少ない。少し増やしてほしい。1時間に2本ぐらい電車が運行できるくらいがいいですね。後はきれいな町、歴史あふれた町でありますようお祈りします。

（2）生活環境について

現在整備中の道の駅は郊外部であり、観光客の施設だけでなく、市民も利用する施設となるように期待する。

（4）子どもを産み、育てるための支援について

和泉地区の利便性向上と子育て世帯の増加。

（5）高齢者が健康で暮らすための支援について

高齢者に対する配慮を。大野市はやさしくしているとは思いますが、さらに必要と思い考えていただけるとよいと思います。

（6）障害のある人への支援について

障がい者に対する配慮を。大野市はやさしくしているとは思いますが、さらに必要と思い考えていただけるとよいと思います。

（8）商工業の振興について

地方自治体の現象として人口減が問題ですが、就職先としての産業（会社等）がないため、優秀な人材が外部に出る。大野の地元に就職できる場所である企業誘致、産業育成が急務。

盆地とまわりの山々、地場産業の活性化、生糸～まゆ～絹地～草木染～リボン、ハンカチなど小物。

中部縦貫道ができたら東海地方が近くなるので、大野の農産物を東海地方で販売してはどうか。また、大野の農産物を中部空港から中国、台湾、香港等に輸出してはどうか。

遠く離れていて数年に一度菩薩寺や所有している山林の関係で訪れる程度で、データを見ていないのでよくわかないというのが実情です。生活している人にはそれなりに暮らしやすいまちだという印象はありますが、たぶん人口減少と高齢化が課題になっているのではと推測します。根本的には働く場の確保が必要ではないかと思いますので、産業をいかに創造し、活性化することが重要だと思います。

（9）農林水産業の振興について

ピカピカの大野のお米で作った「お結び」を手軽に食べたい。

（１０）観光の振興について

大野市のまちはかなり整備され魅力が増したと感じられますが、里山は何かイベントがある時以外は訪問する意欲がおきない。自然を生かした観光地づくりが望まれる。

大野の特産を生かした物づくり、土産物品を充実させる。

寺社の観光ツアーをしてほしい。

仏像拝観ツアーなど。

九頭竜ダムをもっと観光の目玉にできないでしょうか。

九頭竜、まいたけのイベントがもっと増えるとうれしい。

いつも魅力的なイベント開催をされているので、早めにメールや DM をいただけるとうれしい。

大野と同じ小京都である高山には外国人の観光客が多く訪れるので、大野も外国人観光客が訪れる町になるとよいのでは。

今の大野市が好きです。ほっこり、まったり、のんびり、ゆっくり時が流れる。朝市をぶらっと、街並みをぶらっと、奥越の山並みを仰ぎつつ、素朴な味を楽しむ。

出身地はと聞かれ、福井県大野市と答えても、聞いた人は？です。永平寺や勝山の恐竜博物館の話をすると何となく場所のイメージはわかってもらえる。大野市単体ではなく、一乗谷朝倉氏遺跡～永平寺～恐竜博物館～越前大野城の歴史街道と黒龍、花垣といった銘酒などに象徴される恵まれた水源などと併せたトータルな観光キャンペーンを中部縦貫道開通に合わせて大々的に展開。私の実家は今、愛知県北名古屋市にあるが、意外と名古屋から近いことがあまり知られていない。アピール不足という印象。そしてもう一つロックフィルダムについて意外と知らない人がいるので、九頭竜ダムも上記歴史の一頁に加えてよいかもしれない。

六間通り利用イベントの増加。

宿泊施設が少ない。

何度も訪れたい

人口が増えていって家が多く建つといい。観光客がたくさん訪れるといいと思った。

自分は走るのが好きなので、その時大野町を知りました。もっと走る大会を計画し、また走る大会（リレーなど）など楽しめるものをお願いします。

七間、寺町はじめ碁盤の目の旧市街地を一体化させた観光まちづくりを推進する。そして、ここを拠点に六呂師はじめ周辺の観光地を結んでいく。城下町大野をもっとアピールしていく。拠点となる旧市街地中心部を昭和のレトロでコンパクトな観光地として再現させ、懐かしさを感じさせるまちづくりを目指してほしい。

観光客に対する各商店の皆様の対応は今一歩不足していると思います。お蕎麦屋さんやお醤油屋さんで感じました。

宿泊施設が少ないので不便である。団体が宿泊できるホテルなどがあればもっと観光客が多くなると思います。観光客に対してものの言い方がぶっきらぼうで、戸惑う人たちがいました。柔らかく接してもらえたらもっと大野が好きになってもらえると思います。

大野市と言えば「天空の城、越前大野城」ですね。大野市をよりよくするために、ふるさと納税でマラソン出走権などがあればうれしいです。普通にふるさと納税をしようと思っていなくても、マラソン出走権があればしたいと思います。

＜マラソン＞大野市の一大イベントは名水マラソンである。一度出場したことがあり、城にも行けて満足である。ただまた出場したいかというと他の大会と比べてしまう。遠来賞など豊富なおもてなし力が必要であろう。

＜九頭竜湖観光＞つい7月 20 日にホロッサという施設に行きました。施設での体験はとても楽しかったが、発掘証明書を復活してほしい。あれで1000 円はまた来ようとは思わない。故に観光資源に力を入れなければ人は来ない。是非大野がもっと良くなってほしい。

観光地、場所に「感想」「アンケート」調査箱を設置し、大野をより豊かにする工夫をしていただきたい。

大野は海がないけどいっぱい自然がある。水、山、湖、川、そして人の温かさ、おもてなしの心、のんびりとした空間、凛とした歴史。「良いこと、良いところ、いっぱい大野」をもっと全国的に PR して来訪者を増やして、大野ファンを増やそう。

宿の整備。

マイカー利用者用の観光名所1日コースの提供。

土産品、食するところなど、イラストマップ手作り地図があると利用され役立つと思う。

自然の風景を大切にして、ゆったり過ごせる場所の提供。

水ようかん祭りに行ったことがあり、冬場だったので雪が心配である。夏場も実施してはどうか。

自然の食品→50 年程前、父の生まれた小池に行き、当時わらぶきの家で囲炉裏を囲み、なめこ汁等を食べました。その当時のなめこの味が忘れられません。

奥越の秘湯の再開（鳩ヶ湯温泉）→リゾート化事業。

大野名水マラソンのフルマラソンコースの設置→5000 人規模の開催、宿泊施設の充実が必要。

福井国体の施設の活用。

宿泊施設について充実してほしいです。

とても素敵なまちなので、そんなに不満はありませんが、土曜日、商店が閉まる時間が早いです。観光なので明るいうちは見て回りたいと思います。

大野駅から九頭竜駅 ①特別列車の工夫 春夏秋冬乗って楽しい列車にしてはどうか。②大野亀山城周辺を整備する。

数多くの古いお寺をリノベーションして報恩講料理を目玉に宿泊客を増やす工夫が必要。幹側地区の芝桜が観光名所になったのも長い間の努力の積み重ね。市内のお寺が料理で客を呼ぶ競争になれば活気が戻る。

（１２）文化の保存や継承、振興について

昭和 40 年代に住んでいた時は一刀彫の「ゆきんこ」があったが、作家が亡くなったとのことで入手できないことを知り、雪国らしいものが伝承されていないことに寂しさを感じました。古き良き時代を残すのも、あらゆる角度から見直して考えてほしい。また、「和」の文化が漂うものがもっとあってほしいと思う。和服も一つで鯖江の誠市のように特典付きのイベントがあると朝市も含めて活気づいてくれるのでは。私が大野に行くときは登山以外は着物で出かけている。

政府が地方創生を唱えていますが、具体性に欠けています。東京等大都市に人が集中していることを抑制する政策を実現しない限り日本の国は良くならないと思います。地方が衰退すれば日本自体の存在が危うくなります。山が荒れ、海が荒れ、日本の文化、住民の生活水準が維持できなくなるということを国民一人一人が知る必要があります。石山市長様は県外の都市で育ち大野のことを思い日夜仕事をされておられることに感謝しています。東京大野会でお目にかかれなかったのは残念です。10 代のころ大野に疎開し、菖蒲池にも友人がおりました。どうか大野の人口減少が止まるように昔の賑わいが戻るようお元気でご活躍ください。

大野と言えば山、川、清流だと思う。湧き水、清流を生かしたまちづくりを考えたい。常に清流が流れ、その通りへ行けば鯉が泳ぎ、いわな、うぐいが見られる。また、浅い水路があり、メダカ、イモリ、おたまじゃくしにカエル、ザリガニもいるといった所があってもよいのではないか。

最近、東武百貨店千葉船橋店の酒売り場に全国の名だたる銘酒とともに南部酒造場の「花垣」が並んでいたのは大変懐かしくうれしく思いました。同店では年2回ほど北陸の物産展を開いており、その都度大盛況ですが、「大野」の名前を見かけることがなく残念に思っています。「結」や「絆」はあまり強調されると「ヨソ者」は排除されそうで、気後れしそうです。

小中高で大野の地理、文化、歴史等を学んでほしい。

家の亡くなった父は九頭竜ダムに眠る和泉村出身でした。小さい頃からの思い出と言えば、夢のかけ橋から一升瓶のお酒を涙しながら故郷の九頭竜にお神酒をささげる父の姿です。福井の自然を愛し、食を愛し亡くなった父ですが、残された私たちも縁を感じる場所です。近頃の九頭竜は昔と違いドライブインもなくなり寂しい場所となっているとは思いますが、九頭竜湖がもっともっと人の集まるところになるとうれしいです。父が人生の最後に訪れた場所が九頭竜。相変わらず泣いていました。ここに住みたかったのだと。私たち家族にとっても故郷になっているのかな。また、父を思い出してみんなで行きたいと思っています。どうか九頭竜の自然が美しく未来につなげますように。

「結」の活用。休耕田にはひまわり、コスモス等、荒れ地には花木を植える運動を展開するのです。大野市内の元気なお年寄りや大野を離れて生活し、仕事をリタイヤしたがまだまだ元気な人がたくさんいます。〇〇地に花桃を 100 本植樹します。苗木代金の協力金をお願いします。〇〇日〇〇に集まってください。花桃を植えます。一人一本。各自植えた木に、お名前を書いても良いです。ネームプレートは各自で用意、1年後に植樹祭を開きます。交流の場を作ります。休耕田の地主に了解を得る。協力金を集め苗木の購入、苗木を植える道具の準備をしてもらう。案内状を出してもらう。「結」を「未来へつなぐ」運動にならないでしょうか。

何度かマラソンで行かせていただきました。走りながら目にする新葉と麦のモザイクのような緑と黄の田園風景が大変印象に残っています。

現在の大野市民、子どもも含めて大野の歴史、文化を教えてください。大野が好きになり愛着を持てるようにしてください。

昭和 10 年代三番通りの良さ、市内いたるところの水路、街並みのベニガラ等、大野独特の個性豊かな人情味を思い出しますが、現在の大野の様変わりに寂しく思います。今後の大野の発展計画には過去をもう一度見直し、親しみのある北陸一の市の発展されることを願っています。

人情あふれる素敵な町だと思います。良さを失わないように長く後世に伝えてください。

（１４）地域づくりについて

1年を通じた大野ならではの体感プログラム

- ・春　田休めの時期のマラソン、集落での BBQ、荒島岳の山開き
- ・夏　川遊びに花火、キャンプ
- ・秋　落ち葉を踏みしめての荒島岳登山、神社での焼き芋
- ・冬　これぞ豪雪地域、関西から行ける最も身近な生活のすみずみまで雪が入り込んでいる

（１５）行財政改革について

周辺市町村特に勝山市との連携

私は福井市に在住です。ご存じの通り先の大雪のため「緊縮財政」を余儀なくされていて住民サービス等が低下しています。賛否両論あるでしょうが、私は賛成です。自治体のトップとして次の選挙を考える時に市長はためらいもあったでしょうが、ずっと先のことを考えれば賢明だと思います。「大野市をよりよくする」みせかけの住民サービス、甘言は未来への借金を作ることでなければ何でもいいです。今時、箱物を大きくするのは借金地獄の始まりです。貴市の「道の駅」数億の費用と聞いています。その上博物館らしい箱の移築も計画されていると聞きますが、公共だって破産はあります。収支がどうなっているかただただ心配するばかりです。先の市長のような派手な大野市の宣伝がなくなったのはいいです。大野高校の卒業式の保護者の合唱、物凄い高価なパフォーマンスでしたね。20 歳に渡した写真集もその日のうちに何冊も捨てられていたと聞きました。一冊何万円にもあたるあの写真集は何の値打ちがあったのでしょう。ゼロとは言いませんが費用対効果を考えると無駄と言いたいです。

（１６）人口減少対策について

大野市に限らず、私たちの地域でも若い方たちは都会に出てしまうので、若い方たちが住みやすい市にしてほしいです。働けるところを増やし、若い人たちが休日でも過ごしやすい市にしないと未来が見えないと思う。若い方たちが居住しないということは子どももいないということになり、少子化問題も解決しないと思う。

元気のよいリードができる都会に暮らす 30 代、40 代に Dual Life として大野に入ってもらうのが良いのではと思います。もちろん地元とのコラボで。東京 NPO912 等の活動は聞いております。

（１７）その他

大野市は山の中であるが、海の幸が美味しい。それは鮮魚、焼き魚、刺身等すべて美味しい。それを大野人は知っているのか。生まれた時からそれを食していると当たり前と思っている。私もそうだった。大阪、京都でも美味しい品を出してくれる店はあります。だが他府県のホテル、旅館、店舗の刺身等は見た目は刺身であっても、私には刺身ではありません。刺身擬きです。大野市は海の幸、山の幸をもっと上手に利用したらいいと思います。大野市議会の議員さんも何人かいて他府県にも研修目的で行かれるのでしょう。もっと勉強していただけるとよいと思います。

穴馬の風がなくなったのか、便りがなくなりました。ぜひ復活してほしい

個人的にふるさと納税したいと思っています。少しでも和泉地区に貢献したい。

きれいな水

いろいろな試みをしていることは評価したい。しかし今一つそれらの1つ1つが年々活気を帯びていって人が集まっているのか情報がないのでわからない。どうなのでしょうか。また、朝市は昔からあるけど、安いとは思わないし、「朝市」と宣伝している割には知られていない。先日の「さらさらサラダ」の時も人がほとんど通っていなかった。あれでは寂しい。もっと演出が必要だった。

不愛想

道路貨物車は川の堤防にするのはどうですか。

１度だけ訪れたことがありますが、大変清潔で居心地の良い場所だったと覚えています。城下町が好きです。人も温かく、また行きたいと思える場所です。機会があり、ゆいびとファンクラブに加入しましたが、定期的に会報を送ってくださるのもうれしいです。これからも「結」「水」「歴史」などをキーワードにいつでも帰れる故郷であってほしいと思います。

大野の言葉に親切がない。

今日のアンケートは亡き父に代わり、その思いに沿って答えたいと思います。父といろいろ話す中でいつも話題になるのは大野、福井の話でした。父と二人でここ数年の間に3度行き、ご縁のあった人、地を訪れ、色々な話を聞きました。暮れには上庄のさといも、丁稚羊羹等を取り寄せ家族でいただきました。名古屋である催し（大野物産展）にも行き、ゆかりのある人と会い、楽しそうに話していました。健康で最後まで仕事をされ、人生を終えることができたのは頑強な体力というものがあったとは思いますが、縁の深い大野へまた行きたい、何かに協力したいという気持ちがあったことも大きいと思います。そんなご縁をいただいた大野に感謝しています。

私の考えとしては市内の飲食店には地産地消で積極的に大野の食材を使ってほしいと思っています。今度、県外の方を連れて笹生川ダム、真名川ダムの見学会を行う予定です。時間の都合もありますが、「天狗党と大野」や金森長近、朝倉義景等、歴史もあえてやろうと思っています。大野の活性化を図れるよう個人主催ではありますが協力していきたいと思います。

今年柳神社の祭礼を久しぶりに見ました。屋台や露店が数多く出ていてとても賑わっていましたが、地元住民や町内会などが出店していくような仕組みを考えてみてください。8月 31 日に結とぴあで第5回の踊り大会を開催いたします。是非市のご協力・ご声援をお願いいたします。

酒店を巡る1合升づくりに参加しましたが、各酒店と観光協会との温度差があり、がっかりしました。各酒店でお酒も購入したのに。

大野の「四季」と「衣食住」についてもっと深堀りしてはと思います。

大野の資源は無限だと考えています。「大野づくりのデザイン」をもっと検討してはいかがでしょうか。

私としては「NPO 法人農と地域のふれあいネットワーク」で地域づくりを 15 年間ぐらい行っていますが、大野は全国に誇れる魅力的な地域です。

大野市内の寺での法要を推進する。

土日祝日等での市内案内ボランティア制度があると利用でき、より身近になると思う。参考までに先日勝山市へ行き、ボランティア案内をしていただき大変有意義であった。

各種手続き等で JA、郵便局、市役所、支所、シルバー人材等へ出向きますが、その説明や対応が良い。上記のキーワードは県外、特に関東にはほとんどなく、大野の人たちの心や人間のすばらしさを織り込んだ策定をお願いします。

将来性のある大野市へ期待しています。

PHV 車所有なので、充電器設備を充実してほしい。

良くするとは何でしょうか。市民の生活ですか。観光客が多く来るようにするのか。公務員の仕事がしやすくするのか。道路、交通機関をよくするのか。自然環境の保全。人口の増加。産業振興。おそらくあれもこれもでしょうが、それでは結局何も良くなりません。優先順位をつけ考えましょう。

楽しいところ、何度訪れても良いところ、心が落ち着く。

人情あふれる、自然豊かな安全なまち

現在は夫が病気療養中のため、色々な活動はできませんが、また機会がある時は大野市を訪れてみたいと思っています。大野市の人とのふれあいとても人情味豊かだと思います。

大野市は自然豊かで人情味厚く、そして食べ物がおいしい町であることを知っています。お友達に通知すること、知らせることができます。私に何か少しでもお役に立つことができることがあればお手伝いしたいと思っています。